

第2期

大館市子ども・子育て支援事業計画



令和2年3月

大 館 市

第1章 計画の策定にあたって

1 計画の位置付け	1
2 計画の期間	1
3 計画の対象	2
4 計画策定までの流れ	2

第2章 子ども・子育てを取り巻く現状

1 人口と世帯の動向	3
2 教育・保育施設の状況	7
3 大館市における地域子ども・子育て支援事業の実施状況	11
4 大館市子ども・子育て支援事業二一ズ調査結果の概要	13

第3章 計画の基本方針

1 計画の基本理念	17
2 家庭、地域、事業者、行政の役割	17
3 基本的視点と主要施策の方向	18

第4章 子ども・子育て支援事業計画

1 教育・保育提供区域の設定	20
2 教育・保育の量の見込み及び提供体制の確保の方策	20
3 地域子ども・子育て支援事業の量の見込み及び提供体制の確保の方策	24
4 教育・保育の一体的提供及びその推進	35
5 産休後及び育休後の教育・保育施設の円滑な利用の確保	35

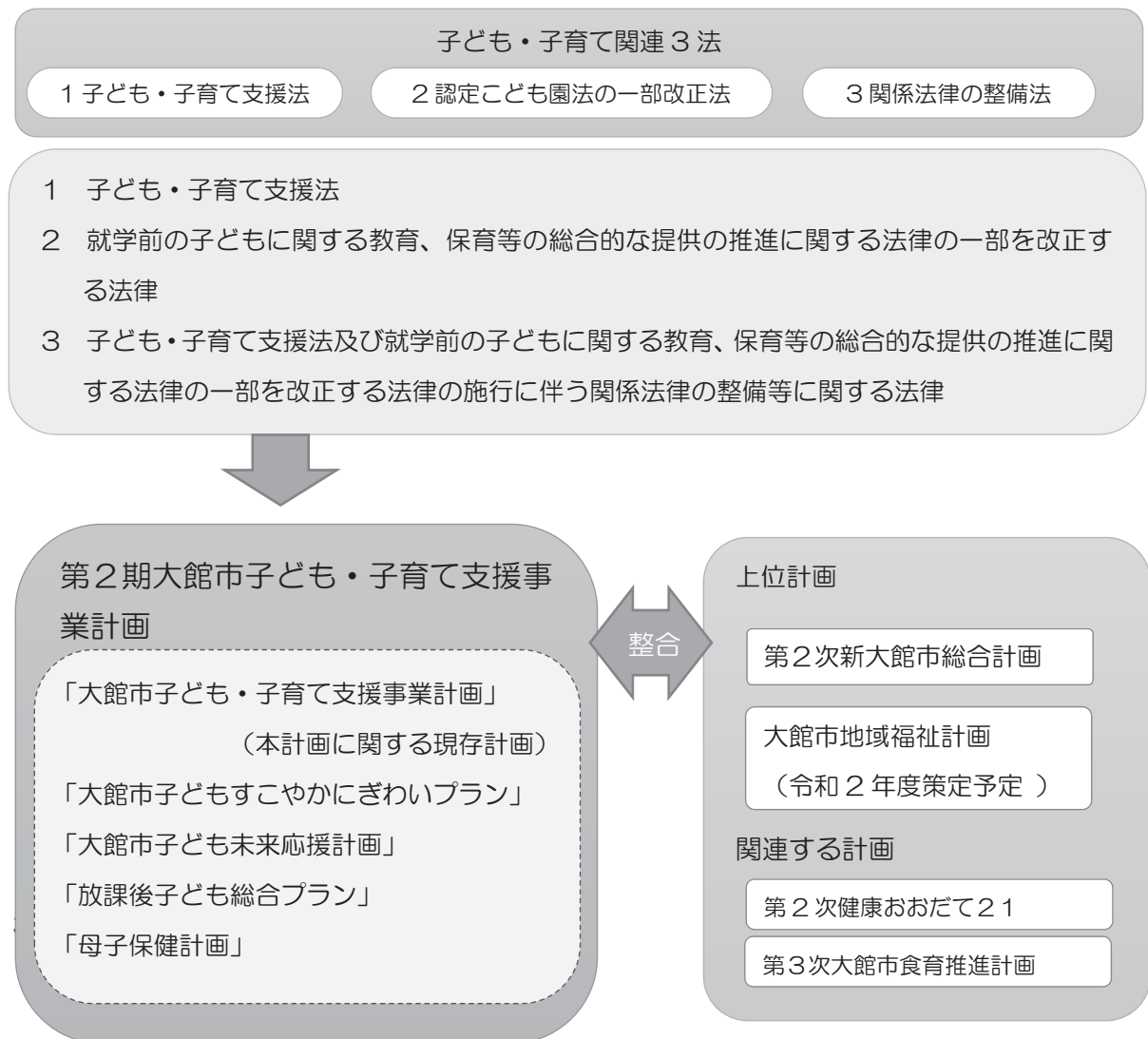
第5章 計画の推進体制

1 関係機関等との連携	37
2 雇用環境の整備に関する施策との連携	38
3 母子保健計画の施策	38
4 広域連携や県との連携	42
5 計画の点検・評価	42
6 その他の取り組み	43

1. 大館市子ども・子育て会議	48
(1) 大館市子ども・子育て会議に関する条例	48
(2) 大館市子ども・子育て会議委員名簿	50
2. 大館市子ども・子育て支援事業ニーズ調査結果	51
(1) 在宅乳幼児	52
(2) 保育施設等入所者	71
(3) 小学1～6年生	90
3. 「第2期大館市子ども・子育て支援事業計画」(案)についての意見募集 (パブリックコメント)の結果	101
4. 統計資料	106
住民基本台帳人口	106
5. 国の少子化対策の取組(経緯)	114

第1章 計画の策定にあたって

1 計画の位置付け



2 計画の期間

本計画の期間は、令和2年度（2020年度）から令和6年度（2024年度）までの5年間とします。各年度の進捗状況・評価等の進行管理を行い、必要に応じて、計画の見直しを図ります。



3 計画の対象

18歳以下のすべての子どもや子育て家庭を対象とするものです。

4 計画策定までの流れ

- ・「大館市子どもすこやかにぎわいプラン」及び「大館市子ども・子育て支援事業計画」（現存の計画）を継承
- ・子ども及びその保護者の施設利用等に関する意向やその他事情を把握するため、ニーズ調査を実施（7月12日～8月28日）
- ・子ども・子育て支援法第77条の規定に基づく「大館市子ども・子育て会議」の場で内容等を審議（11月～1月に2回の会議と3回の部会を開催）
- ・パブリックコメント（意見募集）の実施（2月4日～2月21日）

●国・県と一体で行う子どもや保護者への主な給付と支援の一覧●

（他の事業については、第5章から記載しています）

子ども・子育て支援給付

○施設型給付

- ・認定こども園
- ・幼稚園
- ・保育園

※幼児教育・保育の無償化の実施により、創設された「子育てのための施設等利用給付」（認可外施設等も対象とした給付）の円滑な実施を図ります。

○地域型保育給付

- ・小規模保育
- ・家庭的保育
- ・居宅訪問型保育
- ・事業所内保育

※教育・保育施設を対象とする施設型給付に加え、市町村による認可事業とした上で、地域型保育給付の対象とし、多様な施設や事業の中から利用者が選択できる仕組みになっています。

○児童手当

地域子ども・子育て支援事業

- ①利用者支援事業
- ②地域子育て支援拠点事業
- ③妊産婦健康診査
- ④乳児家庭全戸訪問事業
- ⑤養育支援訪問事業及び子どもを守る地域ネットワーク機能強化事業
- ⑥子育て短期支援事業
- ⑦子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター事業）
- ⑧一時預かり事業
- ⑨延長保育事業
- ⑩病児保育事業
- ⑪放課後児童健全育成事業
- ⑫実費徴収に係る補足給付を行う事業
- ⑬多様な主体が本制度に参入することを促進するための事業

第2章 子ども・子育てを取り巻く現状

1 人口と世帯の動向

(1) 年齢別人口の推移

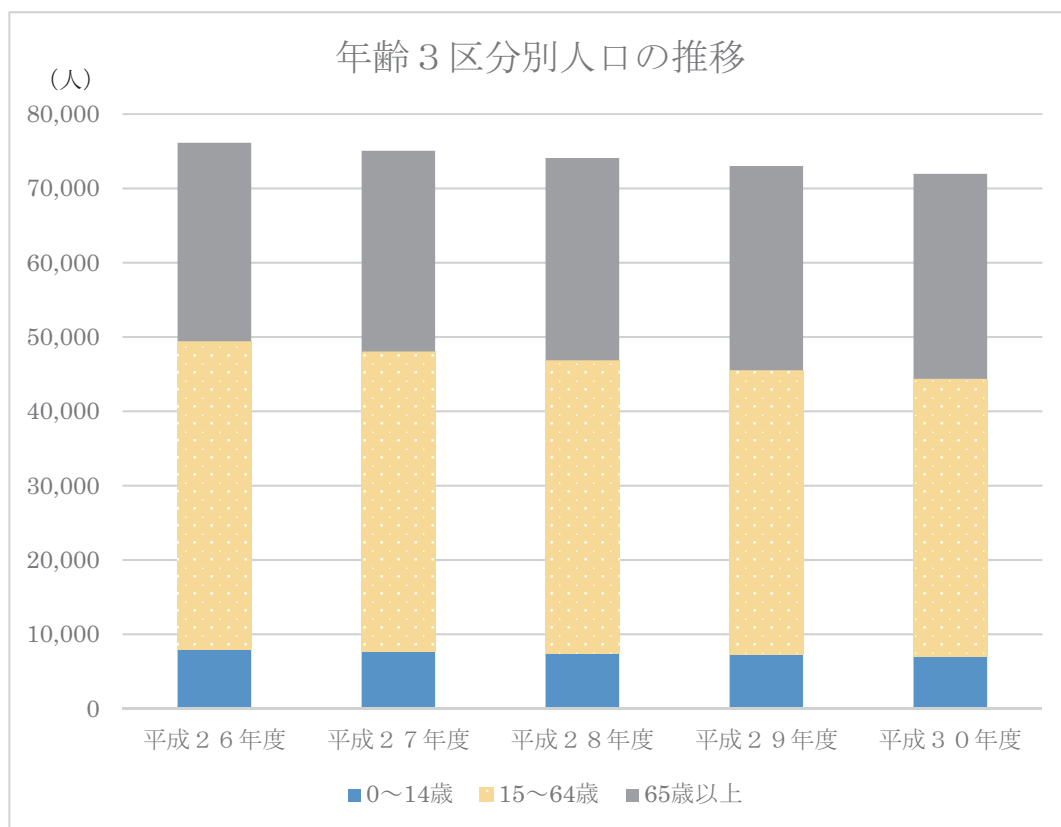
本市の人口は年々減少しており、平成30年度末の総人口は71,944人となっています。

0歳から14歳の年少人口は、直近5年平均で7,473人、平成30年度末にあっては7,014人で9.7%となっています。

(単位：人)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
総人口	76,135	75,064	74,095	73,001	71,944
0～14歳	7,941	7,680	7,472	7,256	7,014
構成比(%)	10.4%	10.2%	10.1%	9.9%	9.7%
15～64歳	41,489	40,357	39,378	38,277	37,342
構成比(%)	54.5%	53.8%	53.1%	52.4%	51.9%
65歳以上	26,705	27,027	27,245	27,468	27,588
構成比(%)	35.1%	36.0%	36.8%	37.6%	38.3%

(資料：住民基本台帳)



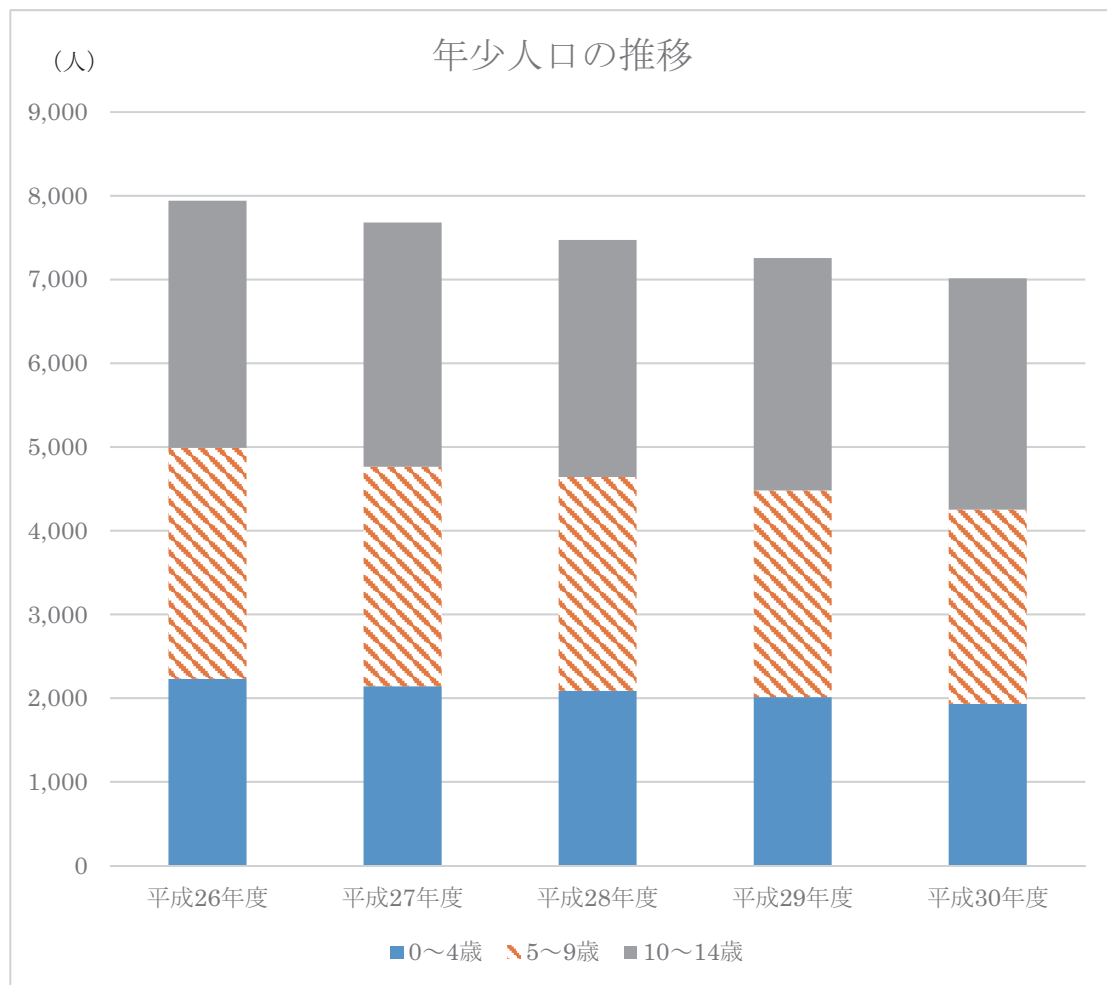
（２）年少人口の推移

年少人口も総人口と同じく減少傾向となっています。この５年間で年少人口の減少は、927人となっており、５～９歳の減少割合が最も大きく、439人の減となっています。

（単位：人）

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	5年間の増減
0～4 歳	2,231	2,142	2,086	2,013	1,932	▲ 299
5～9 歳	2,757	2,621	2,554	2,467	2,318	▲ 439
10～14 歳	2,953	2,917	2,832	2,776	2,764	▲ 189
小 計	7,941	7,680	7,472	7,256	7,014	▲ 927

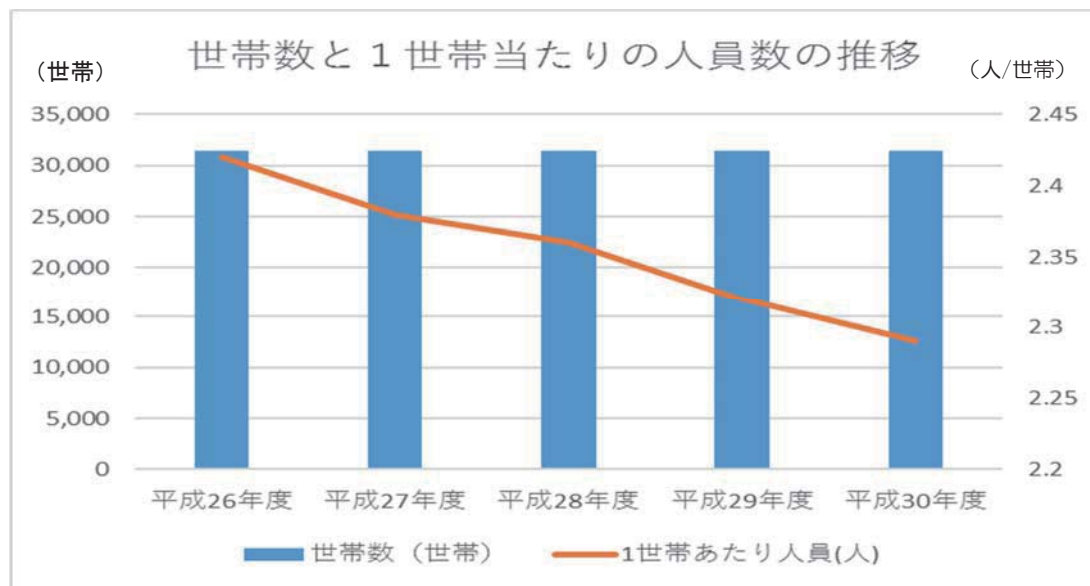
（資料：住民基本台帳）



（３）世帯数の推移

総人口が減少しているのに対し、世帯数は、ほぼ同数で推移しています。また、１世帯当たりの人数が減少しています。

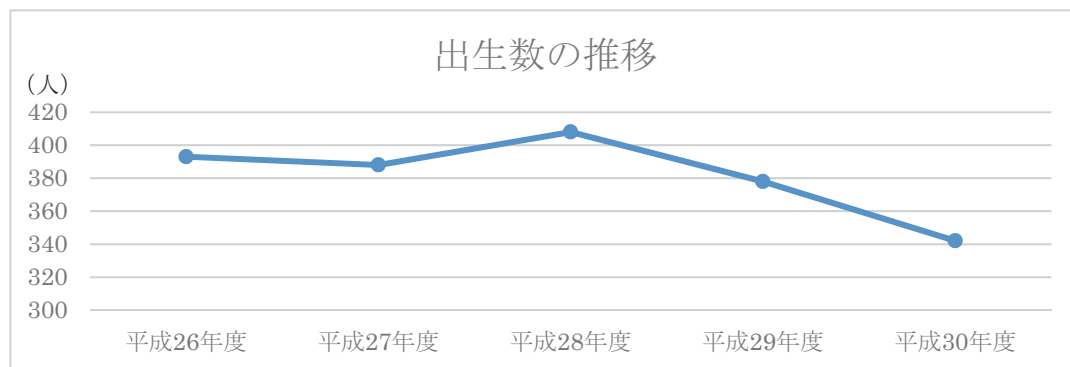
	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
総人口（人）	76,135	75,064	74,095	73,001	71,944
世帯数（世帯）	31,457	31,489	31,452	31,443	31,474
１世帯あたり人員(人)	2.42	2.38	2.36	2.32	2.29



（４）年間出生数の推移

平成 28 年度には前年度から 20 人増えましたが、全体的にはゆるやかに減少傾向にあります。

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
出生数（人）	393	388	408	378	342



(5) 今後の大館市の人口推計

国立社会保障・人口問題研究所より

(単位:人)

男女計	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
総数	74,175	69,018	63,626	58,183	52,895	47,674	42,577
0～4歳	2,141	1,900	1,617	1,396	1,208	1,036	880
5～9歳	2,599	2,122	1,882	1,603	1,383	1,195	1,025
10～14歳	2,907	2,550	2,082	1,847	1,573	1,357	1,172
15～19歳	2,932	2,461	2,157	1,761	1,562	1,330	1,146
20～24歳	2,151	1,928	1,612	1,408	1,145	1,014	863
25～29歳	2,612	2,432	2,185	1,818	1,582	1,286	1,136
30～34歳	3,389	2,733	2,557	2,281	1,892	1,642	1,335
35～39歳	4,106	3,395	2,739	2,563	2,278	1,885	1,633
40～44歳	4,463	4,036	3,352	2,706	2,531	2,244	1,853
45～49歳	4,148	4,360	3,950	3,284	2,651	2,478	2,195
50～54歳	4,736	4,094	4,305	3,909	3,252	2,625	2,455
55～59歳	5,171	4,692	4,056	4,267	3,881	3,231	2,609
60～64歳	6,166	5,070	4,610	3,990	4,200	3,827	3,188
65～69歳	6,641	5,967	4,925	4,488	3,889	4,095	3,739
70～74歳	5,286	6,267	5,647	4,678	4,276	3,712	3,913
75～79歳	5,350	4,758	5,674	5,130	4,269	3,921	3,415
80～84歳	4,721	4,477	4,010	4,825	4,384	3,675	3,402
85～89歳	3,032	3,465	3,356	3,034	3,708	3,399	2,886
90歳～	1,624	2,311	2,910	3,195	3,231	3,722	3,732
(再掲) 0～14歳	7,647	6,572	5,581	4,846	4,164	3,588	3,077
(再掲) 15～64歳	39,874	35,201	31,523	27,987	24,974	21,562	18,413
(再掲) 65歳以上	26,654	27,245	26,522	25,350	23,757	22,524	21,087
(再掲) 65～74歳	11,927	12,234	10,572	9,166	8,165	7,807	7,652
(再掲) 75歳以上	14,727	15,011	15,950	16,184	15,592	14,717	13,435

男	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
総数	34,633	32,277	29,878	27,469	25,082	22,701	20,409
0～4歳	1,125	974	829	716	619	531	451
5～9歳	1,354	1,124	973	829	715	618	530
10～14歳	1,507	1,331	1,105	957	815	703	607
15～19歳	1,482	1,273	1,123	932	807	687	592
20～24歳	1,107	961	823	724	599	518	441
25～29歳	1,330	1,327	1,168	992	869	718	621
30～34歳	1,765	1,448	1,449	1,267	1,070	935	772
35～39歳	2,139	1,769	1,453	1,454	1,267	1,067	931
40～44歳	2,275	2,093	1,740	1,431	1,433	1,245	1,046
45～49歳	2,052	2,206	2,032	1,693	1,393	1,395	1,210
50～54歳	2,321	2,024	2,177	2,012	1,677	1,380	1,383
55～59歳	2,565	2,282	1,991	2,143	1,986	1,657	1,364
60～64歳	2,965	2,496	2,228	1,947	2,098	1,949	1,628
65～69歳	3,177	2,827	2,392	2,142	1,876	2,023	1,885
70～74歳	2,281	2,926	2,612	2,223	2,000	1,758	1,900
75～79歳	2,122	1,969	2,556	2,293	1,966	1,780	1,572
80～84歳	1,772	1,617	1,521	2,014	1,818	1,579	1,444
85～89歳	943	1,102	1,029	985	1,347	1,229	1,090
90歳～	351	528	677	715	727	929	942
(再掲) 0～14歳	3,986	3,429	2,907	2,502	2,149	1,852	1,588
(再掲) 15～64歳	20,001	17,879	16,184	14,595	13,199	11,551	9,988
(再掲) 65歳以上	10,646	10,969	10,787	10,372	9,734	9,298	8,833
(再掲) 65～74歳	5,458	5,753	5,004	4,365	3,876	3,781	3,785
(再掲) 75歳以上	5,188	5,216	5,783	6,007	5,858	5,517	5,048

女	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
総数	39,542	36,741	33,748	30,714	27,813	24,973	22,168
0～4歳	1,016	926	788	680	589	505	429
5～9歳	1,245	998	909	774	668	577	495
10～14歳	1,400	1,219	977	890	758	654	565
15～19歳	1,450	1,188	1,034	829	755	643	554
20～24歳	1,044	967	789	684	546	496	422
25～29歳	1,282	1,105	1,017	826	713	568	515
30～34歳	1,624	1,285	1,108	1,014	822	707	563
35～39歳	1,967	1,626	1,286	1,109	1,011	818	702
40～44歳	2,188	1,943	1,612	1,275	1,098	999	807
45～49歳	2,096	2,154	1,918	1,591	1,258	1,083	985
50～54歳	2,415	2,070	2,128	1,897	1,575	1,245	1,072
55～59歳	2,606	2,410	2,065	2,124	1,895	1,574	1,245
60～64歳	3,201	2,574	2,382	2,043	2,102	1,878	1,560
65～69歳	3,464	3,140	2,533	2,346	2,013	2,072	1,854
70～74歳	3,005	3,341	3,035	2,455	2,276	1,954	2,013
75～79歳	3,228	2,789	3,118	2,837	2,303	2,141	1,843
80～84歳	2,949	2,860	2,489	2,811	2,566	2,096	1,958
85～89歳	2,089	2,363	2,327	2,049	2,361	2,170	1,796
90歳～	1,273	1,783	2,233	2,480	2,504	2,793	2,790
(再掲) 0～14歳	3,661	3,143	2,674	2,344	2,015	1,736	1,489
(再掲) 15～64歳	19,873	17,322	15,339	13,392	11,775	10,011	8,425
(再掲) 65歳以上	16,008	16,276	15,735	14,978	14,023	13,226	12,254
(再掲) 65～74歳	6,469	6,481	5,568	4,801	4,289	4,026	3,867
(再掲) 75歳以上	9,539	9,795	10,167	10,177	9,734	9,200	8,387

2 教育・保育施設の状況

(1) 定員・利用者数・施設数（令和元年10月1日現在）

各施設の利用状況については、次のとおりです。

① 認可保育施設

認可保育施設の数、市立保育園 9 園、私立保育園 1 園、認定こども園（保育認定）8 園、小規模保育施設1園となっています。また、定員数は1,780人、入所児童数は1,546人で、待機児童は 31 人です。

② 認可外保育施設（大館市認定保育施設・託児所・へき地保育所・児童センター等）

大館市認定保育施設3施設、事業所内託児所 5 施設、企業主導型保育施設3施設、へき地保育所 7 施設、児童センター 1 施設となっています。入所児童数は 303 人です。

③ 教育施設

私立幼稚園 1 園、認定こども園（教育認定）8園となっています。また、定員数は 217 人、入所児童数は 169 人です。

（単位：人）

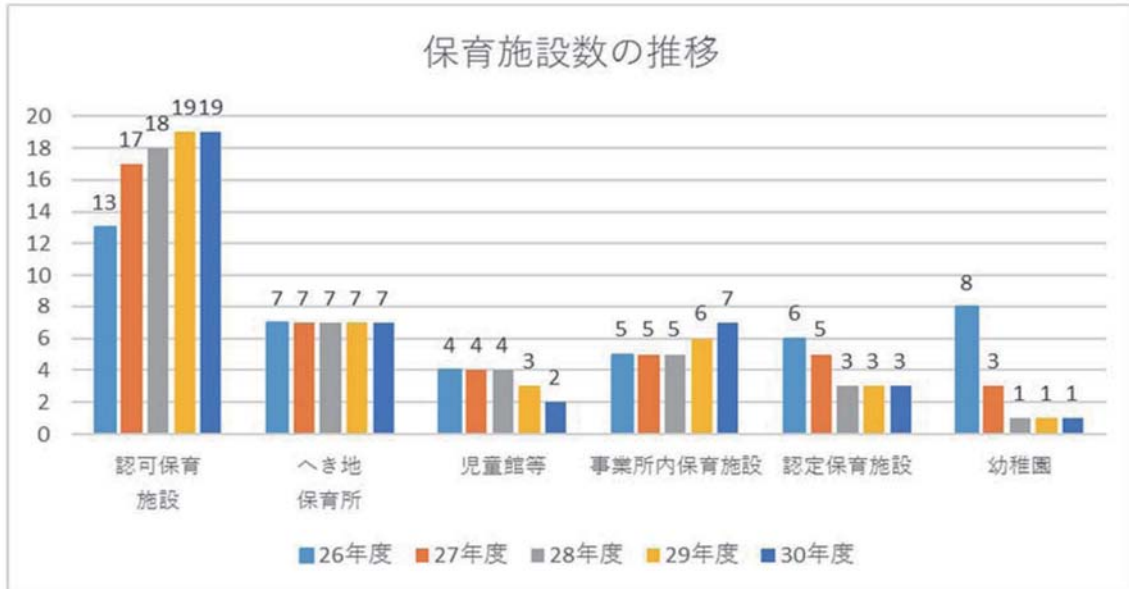
教育・保育施設		施設数	定員	入所児童数						
				0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	計
認可保育施設	市立保育園	9	940	45	94	106	148	153	164	710
	私立保育園	1	70	12	23	30	0	0	0	65
	認定こども園（保育認定）	8	755	52	113	126	153	148	164	756
	小規模保育施設	1	15	5	5	5	0	0	0	15
認可外保育施設	へき地保育所	7	401	0	0	39	35	48	42	164
	企業主導型保育施設	3	95	16	28	22	2	4	1	73
	児童センター	1	30	0	0	1	0	3	3	7
	大館市認定保育施設	3	80	16	15	7	0	0	0	38
	事業所内託児所	5	60	5	8	7	1	0	0	21
私立幼稚園		1	25	0	0	1	9	7	9	26
認定こども園（教育認定）		(8)	192	0	0	14	49	39	41	143
小 計		39	2,663	151	286	358	397	402	424	2,018
保育園希望者(待機児童)			—	21	10	0	0	0	0	31
合 計		—	—	172	296	358	397	402	424	2,049

(2) 施設数及び施設別利用者数の推移（各年度の10月1日現在）

平成26年度からの5年間で、認可保育施設の整備が進みました。

また、3歳未満のお子さんをお持ちのかたで就労を希望するかたが年々増加傾向にあるため、0～2歳までの認可保育施設の利用者数についても増加しています。

【施設数】



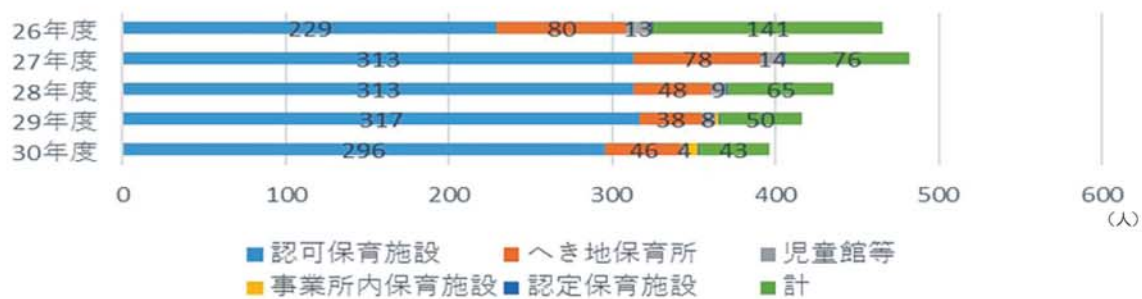
【施設利用者数】



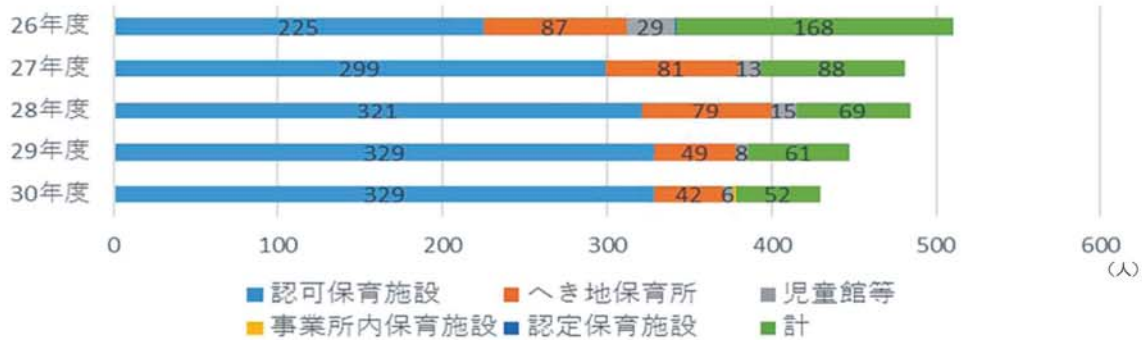
施設別利用者数の推移（2歳）



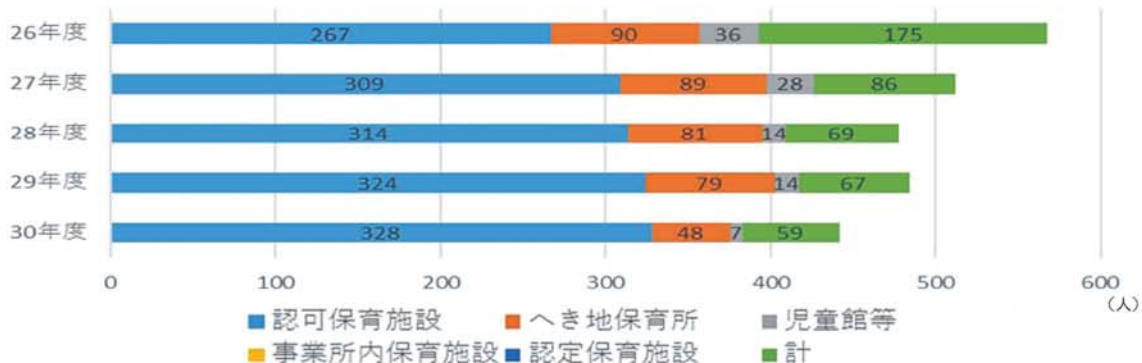
施設別利用者数の推移（3歳）



施設別利用者数の推移（4歳）



施設別利用者数の推移（5歳）



「大館市子ども・子育て支援事業計画」(現存の計画)における 子育てに関する施策 (基本目標及び施策の方向性)	地域子ども・子育て支援 事業一覧 ※ここでは、国・県と一体で行う主な事業のみ記載しています	市の取り組み事業一覧 ※事業の詳細は、第5章「その他の取り組み」に記載しています
基本目標 1「地域における子育ての支援」		
施策 1. 地域における子育てサービスの充実	①利用者支援事業(特定型) ②地域子育て支援拠点事業 ⑥子育て短期支援事業 ⑦子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業) ⑧一時預かり事業 ⑩病児保育事業	○はちくんすくすく子育て支援事業 ○在宅子育て支援事業 ○子育て広場(拠点)の実施 ○一時預かり事業(一般型・幼稚園型) ○病児・病後児保育事業 ○育児休業取得支援助成金(企業へ) ○子育てファミリー支援事業 ほか
施策 2. 保育サービスの充実	⑨延長保育事業 ⑫実費徴収に係る補足給付を行う事業 ⑬多様な主体が本制度に参入することを促進するための事業	○延長保育事業・休日保育事業 ○保育料助成(すこやか子育て支援事業・認定保育施設利用支援事業) ○保育施設への助成(施設型給付費・認定保育施設運営費補助・保育士宿舍借上支援事業) ほか
施策 3. 児童の健全育成	⑪放課後児童クラブ(放課後児童健全育成事業)[新・放課後子ども総合プラン]	○放課後健全育成事業 ○放課後子ども教室推進事業 ほか
基本目標 2「親と子どもの健康の確保及び増進」		
施策. 親と子どもの健康の確保	①利用者支援事業(母子保健型) ③妊産婦健康診査 ④乳児家庭全戸訪問事業 〔母子保健計画〕(P.38～)	○子育て世代包括支援センター(さんまある) ○乳幼児・小中学生等の医療費助成 ○妊産婦・乳幼児健診事業 ○不妊治療費助成 ほか
基本目標 3「要保護児童への対応などきめ細かな取組の推進」		
施策. 児童虐待防止対策の充実	⑤養育支援訪問事業及び子どもを守る地域ネットワーク機能強化事業	○要保護児童対策地域協議会(子ども・家族支援ネットワーク会議) ○母子生活支援施設 ○ショートステイ事業 ほか

3 大館市における地域子ども・子育て支援事業の実施状況

地域子ども・子育て支援事業とは、子どもや子育て家庭等を対象とし、地域の実情に応じて実施している事業です。この事業の他に市が行う関連事業については、第5章に記載しています。

「大館市子ども・子育て支援事業計画」教育・保育の量及び13事業

No.	事業名	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績見込 (R2.2.29 現在)
	教育・保育の量 の見込みと確保 方策	1号 172人 2号 1,170人 3号 1,2歳児 587人 0歳児 195人	1号 181人 2号 1,109人 3号 1,2歳児 627人 0歳児 174人	1号 166人 2号 1,073人 3号 1,2歳児 636人 0歳児 175人
①	利用者支援事業	(特定型/母子保健型) 専任職員 : 1人/2人 相談等件数: 846件/1,703件	(特定型/母子保健型) 専任職員 : 1人/2人 相談等件数: 939件/1,622件	(特定型/母子保健型) 専任職員 : 1人/2人 相談等件数: 1,063件/1,767件
②	地域子育て支援 拠点事業	4箇所(内1箇所自主) つどいの広場ひよこ 城南子育て相談室 扇田地域子育て支援センター たしろ子育て支援室(自主事業)	4箇所(内1箇所自主) つどいの広場ひよこ 城南子育て相談室 扇田地域子育て支援センター たしろ子育て支援室(自主事業)	4箇所(内1箇所自主) つどいの広場ひよこ 城南子育て相談室 扇田地域子育て支援センター たしろ子育て支援室(自主事業)
③	妊産婦健康診査	受診者数: 延べ人数 5,038人	受診者数: 延べ人数 5,273人	受診者数: 延べ人数 4,815人
④	乳児家庭全戸訪 問事業 (こんにちは赤ち ゃん事業)	対象家庭数: 387戸 家庭訪問数: 371戸	対象家庭数: 327戸 家庭訪問数: 319戸	対象家庭数: 361戸 家庭訪問数: 361戸
⑤	養育支援訪問事 業及び子どもを 守る地域ネット ワーク機能強化 事業	大館市子ども・家庭支援ネ ットワーク会議の実施 養育支援訪問事業は未実施	大館市子ども・家庭支援ネッ トワーク会議の実施 養育支援訪問事業は未実施	大館市子ども・家庭支援ネ ットワーク会議の実施 養育支援訪問事業8月から 実施 55件
⑥	子育て短期支援事 業 (ショートステイ・ トワイライトステ イ)	トワイライト 1箇所 白百合ホーム 平日 延べ354人、実人数37人 休日 延べ324人、実人数44人 ショートステイ 未実施	トワイライト 1箇所 白百合ホーム 平日 延べ319人、実人数22人 休日 延べ382人、実人数30人 ショートステイ 1箇所 陽清学園 延べ46人、実人数 5人	トワイライト 1箇所 白百合ホーム 平日 延べ225人、実人数20人 休日 延べ276人、実人数30人 ショートステイ 1箇所 陽清学園 延べ18人、実人数 4人
⑦	ファミリー・サ ポート・センタ ー事業	利用会員155人、協力会員43人 両方会員16人、会員計214人 利用人数181人、利用時間526h	利用会員181人、協力会員43人 両方会員15人、会員計239人 利用人数1,123人、利用時間2,501h	利用会員218人、協力会員42人 両方会員 9人、会員計269人 利用人数1,251人、利用時間2,693h

No.	事業名	平成 29 年度実績	平成 30 年度実績	令和元年度実績見込 (R2.2.29 現在)
⑧	一時預かり事業	一般型：2 箇所 延べ人数 1,553 人 たしろ保育園、白百合ホーム 幼稚園型：3 箇所 延べ人数：9,706 人	一般型：2 箇所 延べ人数 1,135 人 たしろ保育園、白百合ホーム 幼稚園型：2 箇所 延べ人数：6,543 人	一般型：2 箇所 延べ人数 1,029 人 たしろ保育園、白百合ホーム 幼稚園型：2 箇所 延べ人数：4,934 人
⑨	延長保育事業	実人数 534 人 16 箇所 市立保育園 9 園、私立保育園 1 園、 私立認定こども園 6 園 休日保育事業 私立保育園 1 園 延利用人数：302 人	実人数 541 人 15 箇所 市立保育園 9 園、私立保育園 1 園、 私立認定こども園 5 園 休日保育事業 私立保育園 1 園 延利用人数：306 人	実人数 483 人 16 箇所 市立保育園 9 園、私立保育園 1 園、 私立認定こども園 6 園 休日保育事業 私立保育園 1 園 延利用人数：313 人
⑩	病児保育事業	3 箇所 病児：マミースマイル 延人数：1,217 人 病後児：エンジェル 延人数：80 人 病児：キッズテラスアット セイジュ（企業主導型） 延人数：196 人（9 月開設）	3 箇所 病児：マミースマイル 延人数：1,101 人 病後児：エンジェル 延人数：55 人 病児：キッズテラスアットセ イジュ（企業主導型） 延人数：536 人	3 箇所 病児：マミースマイル 延人数：1,181 人 病後児：エンジェル 延人数：37 人 病児：キッズテラスアット セイジュ（企業主導型） 延人数：473 人
⑪	放課後児童クラブ（放課後児童 健全育成事業）	放課後児童健全育成事業 施設数 19 箇所 登録者数 974 人 放課後子供教室 施設数 6 箇所 登録者数 224 人	放課後児童健全育成事業 施設数 19 箇所 登録者数 1,000 人 放課後子供教室 施設数 6 箇所 登録者数 226 人	放課後児童健全育成事業 施設数 19 箇所 登録者数 996 人 放課後子供教室 施設数 6 箇所 登録者数 190 人
⑫	実費徴収に係る 補足給付を行う 事業	未実施	未実施	未実施
⑬	多様な主体が本 制度に参入する ことを促進する ための事業	未実施	未実施	未実施



4 大館市子ども・子育て支援事業ニーズ調査結果の概要

子育て家庭の就労希望の状況・子育て支援事業・教育保育施設・学校教育・放課後児童クラブ等に関する利用状況を把握することができました。

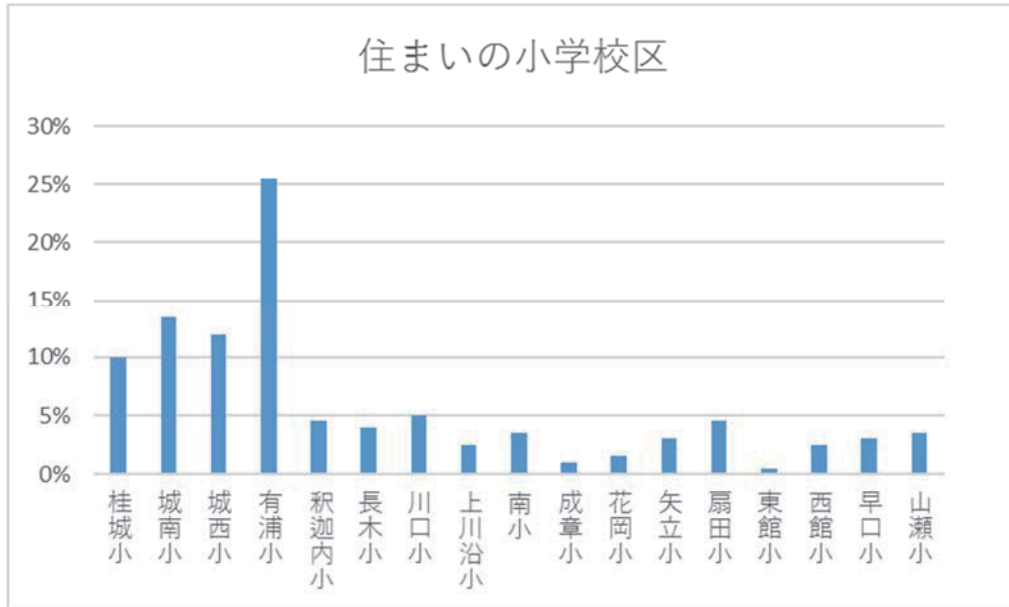
また、市が行う事業については、多数のご意見・ご要望をいただき、その内容を参考に、市が展開する子育て支援事業の方向性を検討していきます。

調査名	大館市子ども・子育て支援事業ニーズ調査			
実施主体	大館市子ども・子育て会議			
目的	子ども・子育て支援法第61条の規定により、市町村は、国の示す基本指針に即して5年を一期とする「市町村子ども・子育て支援事業計画」を策定することとされている。この事業計画策定にあたり、基礎となる、「幼児教育・保育・子育て支援」の「量の見込み」設定に必要な「今後の利用希望」を把握するため、また、子ども及び子育て家庭の実情を把握するため、保護者を対象とした「ニーズ調査」を実施する。			
調査期間	令和元年7月12日～8月28日			
対象者	無作為に抽出した小学6年生以下の子どもの保護者（H31.4.1基準）			
配付数	在宅乳幼児	保育施設等入所者	小学1～6年生	合計
	355部	700部	800部	1,855部
配付方法	郵送	保育施設等を通じて	小学校を通じて	
回収方法	返送用封筒による郵送	施設へ提出されたものを市で回収	小学校へ提出されたものを市で回収	
回収数	210部	606部	682部	1,498部
回収率	59.2%	86.6%	85.3%	80.8%
調査事項	○家庭の状況 ○子どもの環境 ○保護者の就労状況 ○教育・保育事業（施設）の利用状況と利用希望 ○子育て支援事業等の利用状況と利用希望 ○就学後の放課後の過ごし方 ○育児と仕事の両立 ○幼児教育・保育無償化について ○産前・産後のサポート事業について			

子育て支援事業の量の見込みと確保方策については、P20～P35に記載しています。

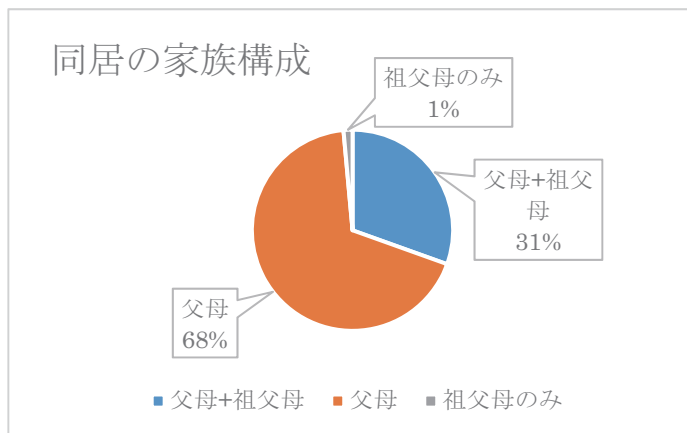
【在宅乳幼児の主な集計結果】

① 住まいの小学校区

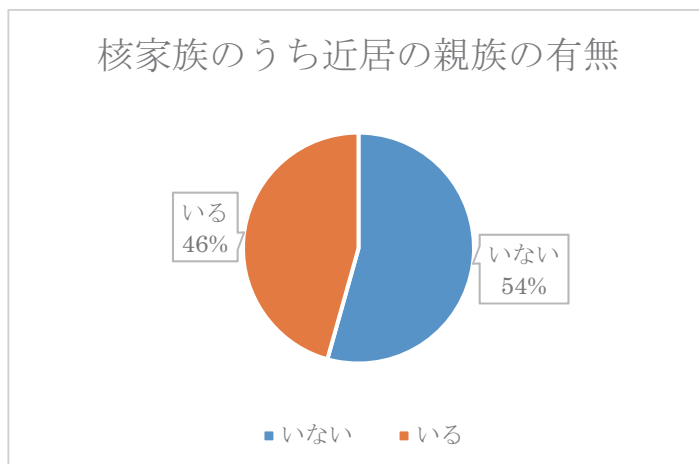


旧市内が61%と過半数。近年、住宅及びアパート建設が多い有浦地区に集中

② 家族構成

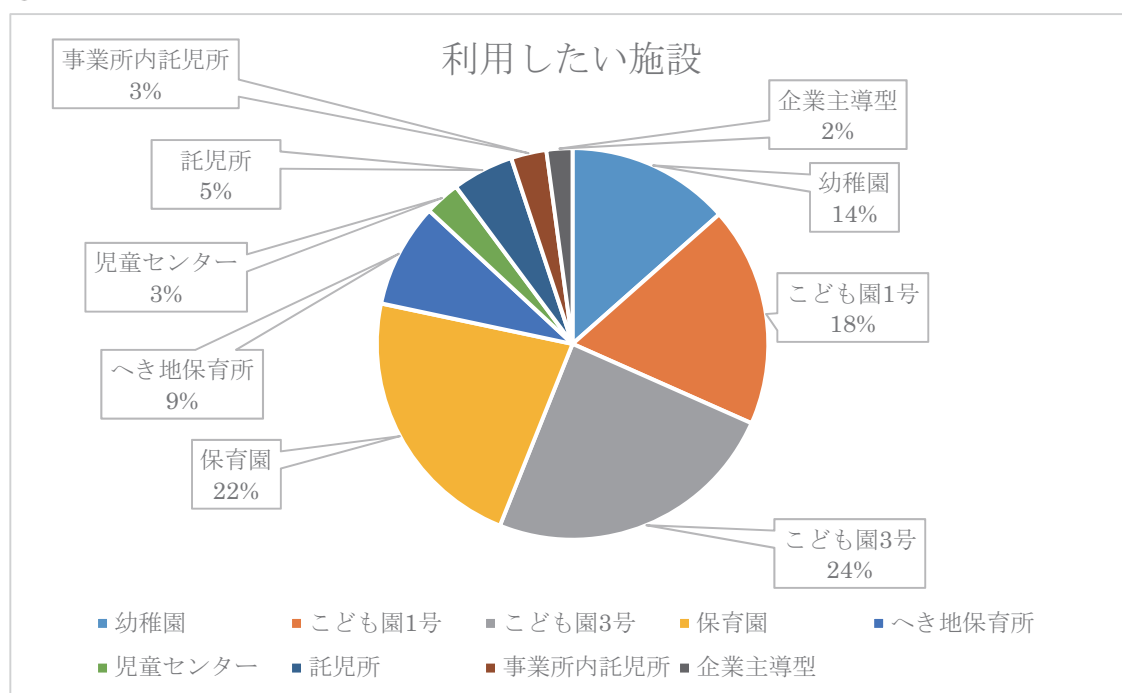


3割が祖父母との同居、7割が核家族世帯



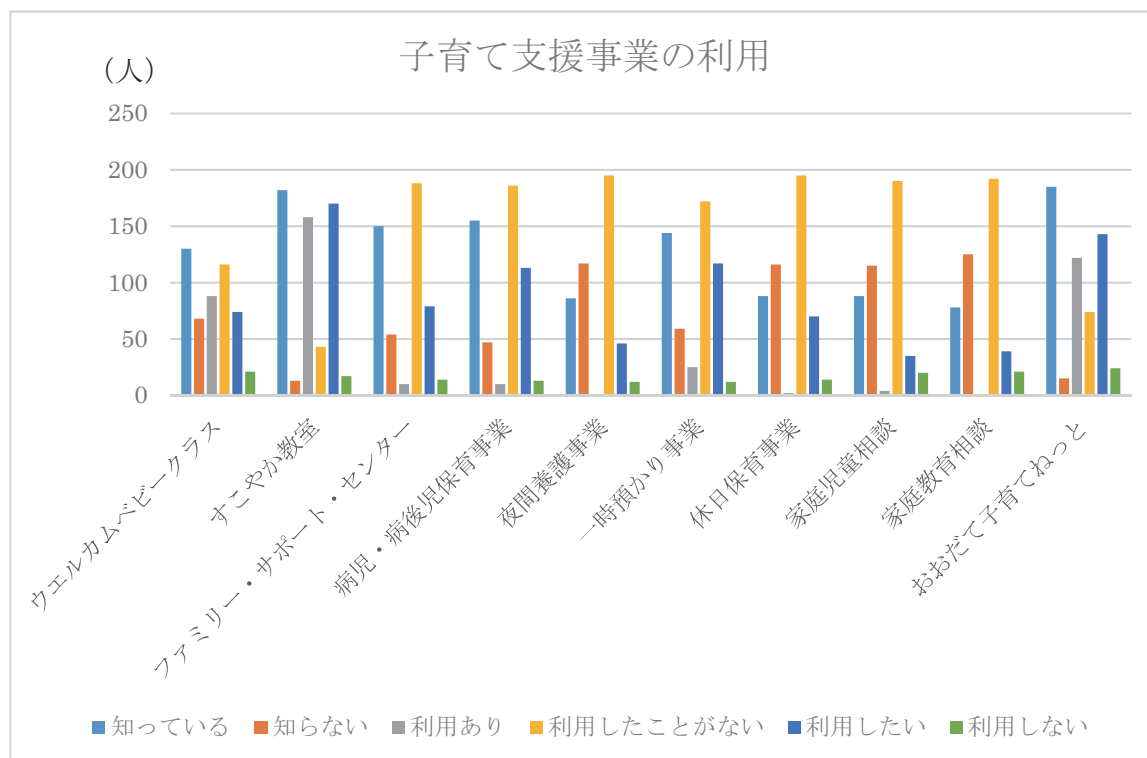
核家族世帯のうち、
6割（全体の54%）が近隣に親族がいない世帯
4割（全体の46%）が近隣に親族がいる世帯

③ 利用したい施設



3歳以上児の施設（幼稚園、へき地、児童センター）希望者が44%

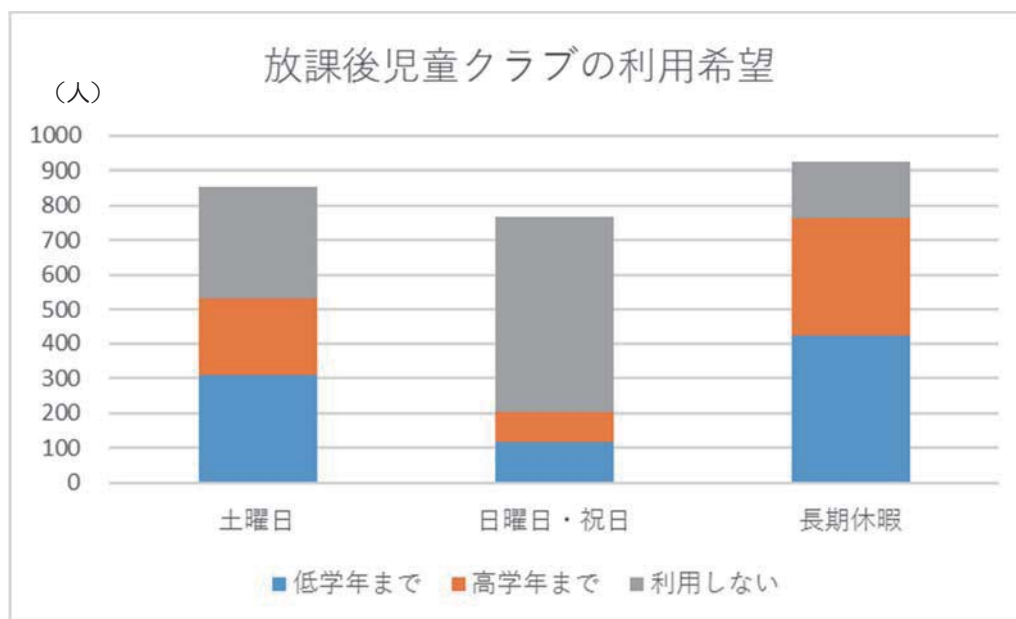
④ 子育て支援事業の利用状況



認知度が高く、利用したことがあるまたは利用したい事業は、「すこやか教室ほか」の健康課による乳児対策事業、おおだて子育てねっとの順
逆に低い事業は、トワイライト、休日保育、児童相談、教育相談

⑤ 放課後児童クラブの利用状況

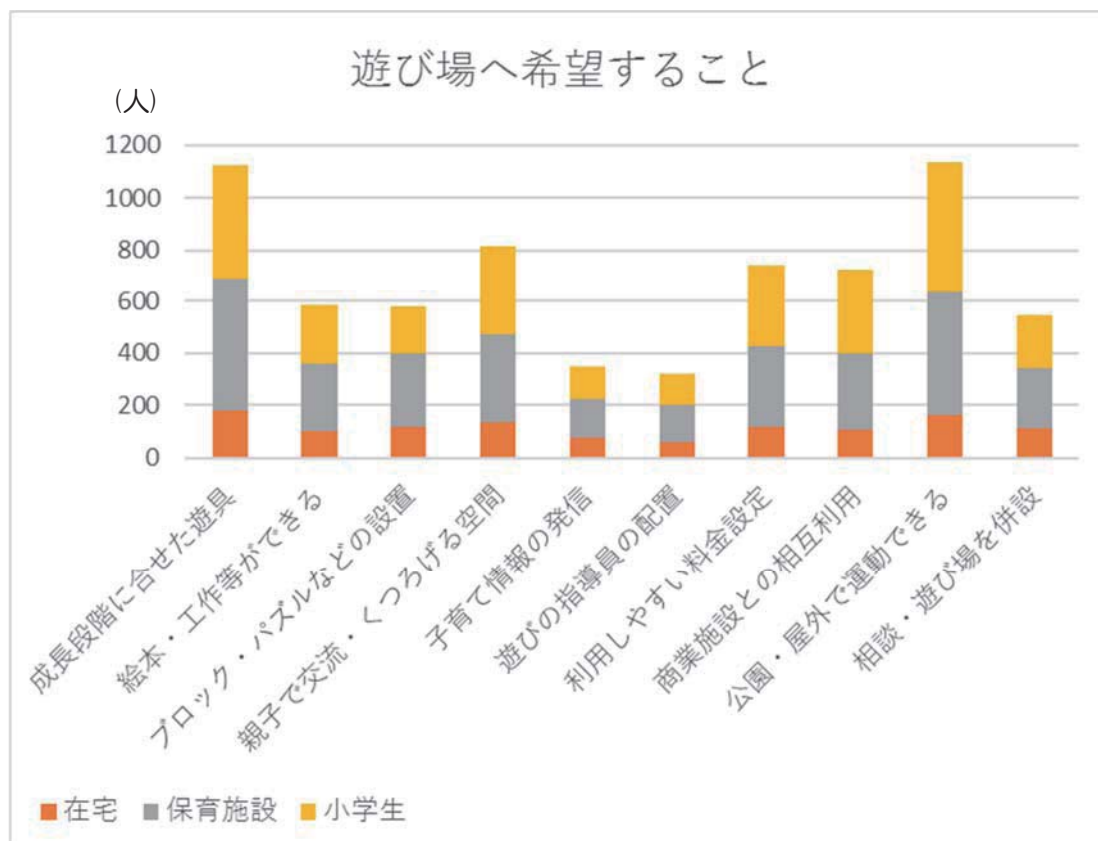
在宅の乳幼児及び保育施設を利用している乳幼児の保護者の主な利用希望状況



長期休業中の利用は8割、土曜日の利用希望は半数以上。

また、利用希望の時間帯は、朝は8時・夕方は18時が最も多い。

⑥ 子どもの遊び場について、設備運営面で期待すること



第3章 計画の基本方針

1 計画の基本理念

「子どもを安心して生み、すこやかに育てられるまち
キッズデザインのまち」を基本理念と定めます。

基本目標 1 高水準の教育・保育環境の整備

子どもの健やかな育ちを保障するために、質の高い教育・保育及び子育て支援を提供することが重要です。幼稚園教諭、保育士等の専門性の向上を図ることや、サービス供給量を適切に確保するとともに、地域や社会で子育て支援に関する関心や理解を深めるよう取り組み、多様な保育サービスの提供及び放課後の居場所づくりに努めます。

基本目標 2 切れ目なく子育てに寄り添う重層的サービスの確保

子どものより良い育ちを実現するためには、より良い親子関係の形成が必要です。子育て家庭の多様な要望や課題について、1つの窓口で子育てに関する相談（妊娠・出産・子育て・就学等）ができる「子育て版ワンストップサービス」を充実させ、情報提供の方法の工夫、子どもの成長に応じた切れ目のない支援と、子育てしやすい環境づくりを進めます。

基本目標 3 あらゆるリスクに対応したセーフティネットの構築

一人ひとりの子どもの健やかな育ちを等しく保障するため、障害、疾病、虐待、貧困、家族の状況その他の事情により社会的な支援の必要性が高い子どもやその家族を含め、市が展開する子ども・子育て支援を適切に届けるとともに、地域の施設、機関、団体等、様々な地域資源を最大限に活かし、児童虐待防止対策を充実させていきます。

2 家庭、地域、事業者、行政の役割

- ・子ども同士が集団の中で育ち合うことができるような環境を作ります。
- ・家庭における子育ての負担や不安、孤立感を和らげ、保護者がしっかりと子どもと向き合い、喜びを感じながら子育てができるように社会全体で支援します。
- ・幅広い世代の交流を通じて、市全体で子育てを応援する仕組みづくりを推進します。

3 基本的視点と主要施策の方向

①質の高い教育・保育に関する視点

子どもの視点に立ち、乳幼児期的人格形成を培う教育・保育について、教育・保育アドバイザーを核とした幼児教育センター的機能を活用し、幼保小連携に取り組み、児童生徒が一人ひとりの個性と能力を伸ばし、生きる力と豊かな人間性の形成につながるよう、幼児教育・保育の充実、教育環境の整備、本市独自のふるさとキャリア教育の推進により、ふるさとを愛し、地域で自立する「未来大館市民」の育成に取り組みます。

②子育て版ワンストップサービスに関する視点

保護者が子育てについて第一義的責任を有することを前提としつつ、子育てに対する不安や負担、孤立感を和らげ保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、子どものより良い育ちを実現するために、親としての自覚と責任を高め、心ゆたかな愛情あふれる子育てが出来、1つの窓口で子育てに関する相談ができるよう「子育て世代包括支援センター（さんまある）」事業の充実を図り、保護者の悩みや孤立感の解消への支援を強化します。

③地域での支え合いによるセーフティネットの構築の視点

子どもが心豊かに成長していくためには、地域全体で子育て家庭や子どもの成長を支える環境づくりをしていくことが必要です。子育てと仕事等の両立を会員相互で支えるファミリー・サポート・センターの充実を図るほか、子育て支援拠点施設や家庭教育支援チームなどの活動を通して、子育て家庭と地域との関わりを深めるなど、市民の積極的な子育て支援への参加を促進します。

また、子ども・家族支援ネットワーク会議等の関連機関の連携を強化し、セーフティネットの構築をしていきます。

④「ワーク・ライフ・バランス」を実現する視点

男女ともに子育てと仕事を両立させ、「仕事と生活との両立（ワーク・ライフ・バランス）」の意識啓発に努めるとともに、男女双方の育児休業取得や多様な働き方について、「働くパパママ応援企業認定制度」を活用し、働きやすい職場環境づくりへの啓発活動を進めます。

⑤キッズデザインのまちづくりの視点

子どもや子育て家庭の置かれた状況や地域の実情を踏まえ、妊娠・出産期から切れ目のない支援を行っていくことが必要です。キッズデザイン（子ども、子育てを大切にする視点）のまちづくりを基本理念とし、多様なニーズに対応した取り組みを進めていきます。

「第2期大館市子ども・子育て支援事業計画」における子育てに関する施策 （基本目標及び施策の方向性）	地域子ども・子育て支援事業一覧 ※ここでは、国・県と一体で行う主な事業のみ記載しています。	市の取り組み事業一覧 ※事業の詳細は、第5章「その他の取組み」に記載しています
基本目標 1「高水準の教育・保育環境の整備」		
施策 1. 多様な保育サービスの提供	①利用者支援事業（特定型） ②地域子育て支援拠点事業 ⑥子育て短期支援事業 ⑦子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター事業） ⑧一時預かり事業 ⑩病児保育事業	○はちくんすくすく子育て支援事業 ○在宅子育て支援事業 ○子育て広場（拠点）の実施 ○一時預かり事業（一般型・幼稚園型） ○病児・病後児保育事業 ○育児休業取得支援助成金（企業へ） ○子育てファミリー支援事業 ほか
施策 2. 保育サービスの充実	⑨延長保育事業 ⑫実費徴収に係る補足給付を行う事業 ⑬多様な主体が本制度に参入することを促進するための事業	○延長保育事業 ○休日保育事業 ○保育料助成（すこやか子育て支援事業・認定保育施設利用支援事業） ○保育施設への助成（施設型給付費・認定保育施設運営費補助・保育士宿舍借上）ほか
施策 3. 放課後における居場所づくり	⑪放課後児童クラブ（放課後児童健全育成事業）〔新・放課後子ども総合プラン〕	○放課後健全育成事業 ○放課後子ども教室推進事業 ほか
基本目標 2「切れ目なく子育てに寄り添う重層的サービスの確保」		
施策 1. 妊娠期からの切れ目のない支援	①利用者支援事業（母子保健型） ③妊産婦健康診査 ⑤乳児家庭全戸訪問事業 〔母子保健計画〕（P.38～）	○子育て世代包括支援センター（さんまある） ○医療費助成事業 ○妊産婦・乳幼児健診事業 ○不妊治療費助成 ほか
基本目標 3「あらゆるリスクに対応したセーフティネットの構築」		
施策 1. 児童虐待防止対策の充実	⑤養育支援訪問事業及び子どもを守る地域ネットワーク機能強化事業	○要保護児童対策地域協議会（子ども・家族支援ネットワーク会議） ○母子生活支援施設 ○ショートステイ事業 ほか

第4章 子ども・子育て支援事業計画

1 教育・保育提供区域の設定

①教育・保育提供区域

教育・保育提供区域とは、子ども・子育て支援法第61条第1項第2号に基づく、地域の実情に応じて、保護者や子どもが住居から、より容易に移動することが可能な区域であり、地理的条件、人口、交通事情等の社会的条件や教育・保育の整備の状況等を総合的に勘案して設定するものです。

②区域の設定について

本市においては、居住地・職場・親族による送迎など、様々な理由で保育環境を選択しており、保護者がどの施設でも自由に希望することができるよう、市内全体を1つの区域と定めることとします。

2 教育・保育の量の見込み及び提供体制の確保の方策

各年度における教育・保育の量の見込み並びに実施しようとする教育・保育の提供体制の確保の内容及びその実施時期は、【表1】の認定区分を基準に大館市に居住する子ども及びその保護者の教育・保育の利用状況及びニーズ調査等により推計した潜在的利用希望等を踏まえ、【表2】のとおりとします。

【主な取り組み】

1・2歳児の待機児童数が令和3年度で解消が見込まれる（表2）ことから、0歳児の年度途中の待機を含め解消を検討します。国や県の保育士確保対策事業の活用や認定保育施設への助成などで保育従事者の雇用環境の充実に努め、受入れ枠の確保を図ります。

また、供給過多にある3歳以上については、民間施設の児童数を確保するため、公立保育園における年齢別の定員の調整や公立のへき地保育所の統廃合を地域の実情を十分考慮し検討します。



【表１：認定区分について】

子どもの年齢や保育の必要性の状況に応じて、３つの区分に認定し、教育・保育を提供することとなります。なお、２・３号認定は、標準時間（主にフルタイムの就労を想定。現行の１１時間保育）及び短時間（主にパートタイムの就労を想定。８時間保育）の保育必要量を設けています。

認定区分	対象年齢	保育の必要性／保育必要量		対象施設
１号認定	３～５歳	なし	教育標準時間	幼稚園、認定こども園
２号認定	３～５歳	あり	保育標準時間	保育園、認定こども園
			保育短時間	
３号認定	０～２歳	あり	保育標準時間	保育園、認定こども園、地域型保育事業
			保育短時間	

【表２：教育・保育の量の見込み並びに提供体制の確保の内容及びその実施時期】

認定区分 量の見込み・ 確保方策（単位：人）			令和２年度			
			1 号	2 号	3 号	
			3歳以上 教育希望	3歳以上 保育が必要	1・2歳児 保育が必要	0歳児 保育が必要
（参考）児童数推計			1,178		749	493
①二歳量の見込み			205	973	615	215
②確保方策	幼保連携型認定こども園		192	453	239	63
	幼稚園		25			
	認可保育園			624	268	68
③過不足分（②－①）			12	104	▲108	▲84
④確保方策	企業主導型保育事業			15	55	25
	認可外 保育施設	へき地保育所		200		
		大館市認定保育施設等			40	20
⑤過不足分（③＋④）			12	319	▲13	▲39



認定区分 量の見込み・ 確保方策（単位：人）			令和3年度			
			1号	2号	3号	
			3歳以上 教育希望	3歳以上 保育が必要	1・2歳児 保育が必要	0歳児 保育が必要
（参考）児童数推計			1,129		718	472
①ニーズ量の見込み			197	932	590	206
②確保方策	幼保連携型認定こども園		192	453	239	63
	幼稚園		25			
	認可保育園			624	268	68
③過不足分（②－①）			20	145	▲83	▲75
④確保方策	企業主導型保育施設			15	55	25
	認可外 保育施設	へき地保育所		190		
		大館市認定保育施設等			40	20
⑤過不足分（③＋④）			20	350	12	▲30

認定区分 量の見込み・ 確保方策（単位：人）			令和4年度			
			1号	2号	3号	
			3歳以上 教育希望	3歳以上 保育が必要	1・2歳児 保育が必要	0歳児 保育が必要
（参考）児童数推計			1,081		687	452
①ニーズ量の見込み			188	893	564	197
②確保方策	幼保連携型認定こども園		192	453	233	66
	幼稚園		25			
	認可保育園			624	262	71
③過不足分（②－①）			29	184	▲69	▲60
④確保方策	企業主導型保育事業所			15	55	25
	認可外 保育施設	へき地保育所		180		
		大館市認定保育施設等			40	20
⑤過不足分（③＋④）			29	379	26	▲15



量の見込み・ 確保方策（単位：人）			令和5年度							
			認定区分		1号		2号		3号	
			3歳以上 教育希望		3歳以上 保育が必要		1・2歳児 保育が必要		0歳児 保育が必要	
（参考）児童数推計			1,035				658		433	
①ニーズ量の見込み			180		855		541		189	
②確保方策	幼保連携型認定こども園		192		453		227		69	
	幼稚園		25							
	認可保育園				624		262		71	
③過不足分（②－①）			37		222		▲52		▲49	
④確保方策	企業主導型保育事業				15		55		25	
	認可外 保育施設	へき地保育所			170					
		大館市認定保育施設等						40		20
⑤過不足分（③＋④）			37		407		43		▲4	

認定区分 量の見込み・ 確保方策（単位：人）			令和6年度			
			1号	2号	3号	
			3歳以上 教育希望	3歳以上 保育が必要	1・2歳児 保育が必要	0歳児 保育が必要
（参考）児童数推計			992		630	415
①ニーズ量の見込み			173	819	518	181
②確保方策	幼保連携型認定こども園		192	453	227	69
	幼稚園		25			
	認可保育園			624	262	71
③過不足分（②－①）			44	258	▲29	▲41
④確保方策	企業主導型保育事業所			15	55	25
	認可外 保育施設	へき地保育所		160		
		大館市認定保育施設等			40	20
⑤過不足分（③＋④）			44	433	66	4



3 地域子ども・子育て支援事業の量の見込み及び提供体制の確保の方策

地域子ども・子育て支援事業（13事業）の量の見込み並びに実施しようとする地域子ども・子育て支援事業の提供体制の確保の内容及びその実施時期は、大館市に居住する子ども及びその保護者の地域子ども・子育て支援事業の利用状況並びにニーズ調査等により推計した潜在的利用希望等を踏まえ、それぞれ次のとおりとします。（13事業以外の事業は、第5章に掲載）

①利用者支援事業（子育て家庭と関係機関をつなぎます）

【事業内容】

特定型（大館市 子ども課）

子育て中の親子や妊婦及び配偶者が教育・保育施設や地域の子育て支援事業を円滑に利用できるよう、身近な場所で情報収集と提供を行い、必要に応じ相談・助言等を行うとともに、関係機関との連絡調整を実施する事業です。

※子ども・子育て支援事業の利用に向けて専門の職員が情報提供や関係機関との連絡調整などの支援を行います。

母子保健型（大館市 健康課「さんまある（子育て世代包括支援センター）」）

妊娠期から子育て期にわたるまでの母子保健や育児に関する相談に対応し、保健師等が専門的な見地から切れ目のない支援を行います。

【確保方策】

特定型

区分 \ 年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
箇所	1	1	1	1	1
専任職員	1	1	1	1	1

母子保健型

区分 \ 年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
箇所	1	1	1	1	1
専任職員	2	2	2	2	2

【主な取り組み】

妊娠・出産・子育て・就園・就学等、子育て家庭の多様な要望や課題について、1つの窓口で相談ができる「子育て版ワンストップサービス」を充実させるために、行政機関と子育て家庭をつなぐパイプ役として、情報提供の工夫に取り組めます。

②地域子育て支援拠点事業（お子さんや親子同士が集い交流する場の提供）

【事業内容】

公共施設や保育園等の地域の身近な場所で、子育て中の親子の交流・育児相談等を実施し、育児不安等を解消するものです。

基本的な事業として、i 交流の場の提供・交流促進 ii 子育てに関する相談・援助 iii 地域の子育て関連情報提供 iv 子ども・子育て支援に関する講習等があります。

子育て支援拠点施設名	所在地	開設時間	対象
城南保育園子育て相談室	水門前 124 番地 (城南保育園分園内)	月～土 8:30～17:15	0歳児(首がすわってから)～ 3歳児の未就園児と保護者
扇田保育園地域子育て支援センター	比内町扇田字町後 13 番地 8	月～土 8:30～17:15	
つどいの広場「ひよこ」	有浦四丁目 6 番 43 号 (有浦児童会館内)	月～金 9:00～14:00 日曜日(月1回) 9:00～16:00	未就園児と保護者

子育て支援施設名	所在地	問い合わせ	内容
たしろ保育園子育て支援室「きりん」	岩瀬字上岩瀬上野 19 番地	月～土 8:30～17:15	園の開放と体験 保育の実施

※たしろ保育園子育て支援室「きりん」の園開放は不定期開催(月2回程度)問い合わせが必要です。

【見込み量・確保方策】

区分 \ 年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
見込み量(人回)	6,736	6,442	6,180	5,902	5,657
確保方策	4	4	4	4	4
上段:全体箇所	3	3	3	3	3
中段:うち、拠点事業	1	1	1	1	1
下段:うち、その他					

【主な取り組み】

現在の4施設は他事業との兼用施設であることから、屋内の遊び場の確保としてつどいの広場「ひよこ」について専用スペースでの事業実施を実現します。

さらに、中心的な子育て支援施設と位置付け、利便性が良く保護者の集まりやすい場所とするため、一時預かり事業やファミリー・サポート・センター事業及び利用者支援事業のほか、親子のフリースペースなどの併設も検討します。

③妊産婦健康診査（妊産婦と赤ちゃんの健康の増進）

【事業内容】

妊娠から出産までの間、妊婦とおなかの赤ちゃんの健康を守るため、医療機関において定期的な健診を行う事業です。

妊娠届出時に母子健康手帳の交付と、妊産婦健康診査受診票を合わせて交付することにより、健診に係る経済的負担を軽減し、安心して出産ができるよう受診率の向上を図ります。

【国が示している妊婦に対する健康診査についての望ましい基準 平成27年3月31日付】

期間	妊婦初期～23週	24～35週	36週～出産
回数	1～4回目	5～10回目	11～14回目
間隔	4週間に1回	2週間に1回	1週間に1回
基本的な項目	- 健康状態の把握（問診、診察） - 検査、計測（血圧、尿検査、腹囲、体重など） - 保健指導 - 血液型等の検査、B型肝炎抗原検査、C型肝炎抗体検査、HIV抗体検査、梅毒血清反応検査、風疹ウイルス抗体検査（妊娠初期に1回）		
必要に応じて行う医学的検査	- 血算検査（初期1回） - 血糖検査（初期1回） - 子宮頸がん検診（初期1回） - 超音波検査（2回）	- 血算検査（1回） - 血糖検査（1回） - 超音波検査（1回）	- 血液検査（1回） - 超音波検査（1回）
	- B型溶血性レンサ球菌（GBS）検査（33週～37週に1回） - HTLV-1抗体検査 ・性器クラミジア検査（ともに30週までに1回）		

【見込み量・確保方策】

区分 \ 年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
見込み量（人）	4,828	4,629	4,430	4,246	4,062
確保方策	通年実施	通年実施	通年実施	通年実施	通年実施

④乳児家庭全戸訪問事業（こんにちは赤ちゃん事業による養育環境の把握）

【事業内容】

生後4か月までの乳児のいる全ての家庭を、保健師、助産師、民生委員・児童委員などが直接訪問し、育児に関する相談や子育て支援に関する情報提供等を行うとともに、各家庭の養育環境の把握を行う事業です。

この事業において、社会的な支援を必要としている家庭を把握し、必要に応じて「産前・産後ママサポート事業」を活用し、悩みを傾聴することにより、子育て家庭の孤立を防ぎます。

【見込み量・確保方策】

区分 \ 年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
見込み量（人）	329	315	302	289	277
確保方策	全戸訪問	全戸訪問	全戸訪問	全戸訪問	全戸訪問

⑤養育支援訪問事業及び子どもを守る地域ネットワーク機能強化事業（その他要保護児童等の支援に資する事業）

【事業内容】

子育てに対する不安や孤独感を抱える家庭や、様々な原因で養育支援が必要となっている家庭を訪問し、養育に関する相談を受け、支援・助言等を行うことにより虐待に至ることを防ぎ、個々に家庭の抱える養育上の諸問題の解決、軽減を図る事業です。

本市では、大館市子ども・家族支援ネットワーク会議により、必要に応じ、家庭相談員等による訪問相談を実施し、支援、助言を行い、虐待防止に努めます。

このネットワークを活用し、市全体の虐待防止策の強化を図るために、個別ケース検討会議を積極的に行います。

また、関係機関の専門性強化及び連携強化を図るために、「子どもを守るための地域ネットワーク機能強化事業」を実施します。

さらに、養育支援訪問事業「産前・産後の家事支援」や「産前・産後ママサポート事業」を活用し、産前・産後の支援を強化します。

【養育支援訪問事業】

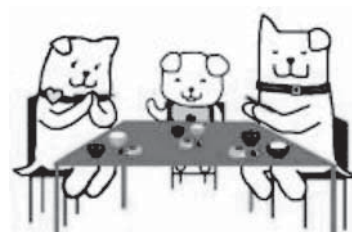
区分 \ 年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
見込み量（件）	120	115	110	105	101
確保方策	通年実施	通年実施	通年実施	通年実施	通年実施

【子どもを守るための地域ネットワーク機能強化事業】

区分 \ 年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
確保方策	地域ネットワーク構成員の専門性向上を図るための研修や住民への啓蒙活動の実施				

【主な取り組み】

障害・疾病・虐待・貧困などの事情により、社会的な支援の必要性が高い子どもやその家族に市が展開する子ども・子育て支援を適切に届けられるよう関連機関の連携を強化し、セーフティネットの構築をしていきます。



⑥子育て短期支援事業（ショートステイ・トワイライトステイ）

【事業内容】

子どもの養育が保護者の疾病・出産・看護・災害等で困難になった場合に、子どもを一時的に児童養護施設その他の保護を適切に行うことのできる施設において、一定期間、養育・保護を行う事業です。この事業は、利用目的や時間帯などにより「短期入所生活援助（ショートステイ）事業」と「夜間養護等（トワイライトステイ）事業」の2つの事業形態があります。

※本事業は、一時預かり事業と類似の事業ではありますが、児童養護施設等において実施するなど、児童の一時的な保護という側面が強い事業です。

【夜間養護等（トワイライトステイ）事業】（夜間等の一時的な預かり事業）

実施場所	1 か所	利用料	定員と対象者
施設名	白百合ホーム	平日・土曜日 1,500 円 日曜・祝日 2,000 円 ※減免制度あり	定員 : 10 名 対象者：小学校までのお子さんで、大館市に住所を有すること。
所在地	大館市泉町7-20		
利用可能時間	・乳 児：8:30～17:30 ・幼 児：8:30～20:30 ・小学生：8:30～22:00		

【見込み量・確保方策】

（人：延人数）

区分 \ 年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
見込み量	741	741	741	741	741
確保方策	1	1	1	1	1
上段：箇所、下段：人	1,825	1,825	1,825	1,825	1,825

【短期入所生活援助（ショートステイ）事業】

実施場所	2 か所	利用期間	利用料	対象者
施設名 （所在地）	児童養護施設 陽清学園 （北秋田市七日市字家向46-1）	7日以内	2歳未満児 5,350 円	対象者：満18歳未満の児童で、大館市に住所を有すること。
	秋田赤十字乳児院 （秋田市広面字釣瓶町100-3）		2歳以上児 2,750 円 ※減免制度あり	

【見込み量・確保方策】

（人：延人数）

区分 \ 年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
見込み量	43	43	43	43	43
確保方策	2	2	2	2	2
上段：箇所、下段：人	43	43	43	43	43

⑦ファミリー・サポート・センター事業（子育て援助活動支援事業）

会員同士で、一時的に預かりや送迎を行う相互援助活動

【事業内容】

乳幼児や小学生等の児童を有する子育て家庭を対象に、育児の支援をお願いしたい人（利用会員）と、育児の援助ができる人（協力会員）との「相互援助活動」に関する連絡・調整を行う事業です。

※本事業を利用するには、利用会員、協力会員ともに、事前に「ファミリー・サポート・センター」への会員登録を行う必要があります。

実施方法	秋田県北NPO支援センターに事業を委託し、子育て支援を受けたい人（利用会員）子育てをお手伝いしたい人（協力会員）のマッチングを実施しています。
事業の対象者	生後3か月から小学校6年生までのお子さん。里帰り出産等で帰省先が大館市のかた
利用時間	7:30 ~ 19:30
利用料金	子ども1人につき 300円/1時間（以降30分 150円） ※最初の1時間までは、1時間未満であっても1時間料金となります。 ※減免制度あり

【見込み量・確保方策】※預かりについての見込みです。

区分 \ 年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
見込み量（人）	567	543	521	497	476
確保方策（人）	4,234	4,234	4,234	4,234	4,234

【主な取り組み】

利用者数の増に対応できるよう、子育てサポーター新規養成講習会やスキルアップ研修について、毎年開催を継続します。



⑧一時預かり事業(一時的に保育を必要とするかたの預かり)

【事業内容】

お子さんの家庭での保育が、パートタイム就労や冠婚葬祭、入院・介護などで、一時的に困難となった場合や、育児疲れによる保護者の心理的・身体的負担を軽減する必要がある場合等に、子どもを一時的に預かる事業です。

本市では、保育所などで在宅のお子さんを預かる「一般型」と、幼稚園・認定こども園において主に在園児を預かる「幼稚園型」を実施します。

【一般型】

施設名(所在地)	定員	利用時間	利用料金(1日)	休日
白百合ホーム (泉町 7-20)	10 名	8:30~17:30	3 歳以上児 1,500 円	日曜、祝日、年末年始
たしろ保育園 (岩瀬字上岩瀬上野 19)	10 名	8:00~17:00 で 8 時間以内	3 歳未満児 2,000 円 ※減免制度あり	日曜、祝日、保育園の休 園日、行事日、年末年始

※原則として週 3 日、月 14 日以内

(確保方策 上段：箇所、下段：延人数)

区分 \ 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
見込み量	1,335	1,277	1,225	1,170	1,121
確保方策	2	2	2	2	2
(一時預かり事業)	5,920	5,920	5,920	5,920	5,920

【幼稚園型】

(確保方策 上段：箇所、下段：延人数)

区分 \ 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
見込み量	13,612	13,081	12,483	11,952	11,487
確保方策	9	9	9	9	9
(一時預かり事業)	56,832	56,832	56,832	56,832	56,832



⑨延長保育事業(保育施設で行う、通常の保育時間を超えた預かり保育)

【事業内容】

保育所における通常の１１時間の開所時間を超えて、さらに３０分以上、保育時間の延長を行う事業です。

本市においては、公立・私立の保育施設において実施し、保護者が安心して就労できる環境の整備に努めております。

【見込み量・確保方策】

(人：１日当たりの人数)

区分 \ 年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度
見込み量(人)	366	351	336	322	308
確保の方策	18	18	18	18	18
上段：箇所、下段：人	1,574	1,574	1,562	1,556	1,556

⑩病児保育事業

【事業内容】

病児・病後児保育事業は、児童が発熱等の急な病気となった場合、病院や保育所に付設された専用スペース等において看護師等が一時的に保育サービスを提供する事業です。

対象	保護者が就労している場合等において、市内の小学校又は幼稚園・保育園等に通っているお子さんが自宅での保育及び集団保育が困難な病気のとき	
対象年齢	小学校６年生以下のお子さん	
	《病児保育》	《病後児保育》
病気の程度	当面症状の急変は認められないが、病気の回復期に至っていない	病気の回復期である
実施施設名	マミースマイル (耳鼻咽喉科まきなえクリニック内)	エンジェル (大館ホテヤこども園内)
所在地	常盤木町 17-8	片山町1丁目3番10号
利用時間	月曜日～土曜日 7:00～19:00	月曜日～土曜日 7:30～18:00
休園	日曜日・祝日・年末年始	日曜日・祝日・年末年始
定員	9名	3名
利用料	1日当たりの利用者負担額：1,000円 ※減免制度あり	

企業主導型の病児保育施設

キッズテラス アット セイジユ

利用時間：月～金曜日 7:30～18:30 利用料金：1,000円 定員：4名

【見込み量・確保方策】

区分 \ 年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
見込み量（人）	1,118	1,071	1,026	982	941
確保の方策	3	3	3	3	3
上段：箇所、下段：人	4,736	4,736	4,736	4,736	4,736

【主な取り組み】

病児保育事業については、今後も継続し、保護者への就労支援の拡充策として、保育中に微熱を出すなど体調不良となった児童に、保護者が迎えに来るまでの間、在園する園で看護師等が一時的に保育を行う「体調不良児型」の実施を検討します。

⑪放課後児童クラブ（放課後児童健全育成事業）

【事業内容】

放課後児童クラブは、保護者が就労等により昼間家庭にいない小学生に対して、放課後に適切な遊びや生活の場を与えて、その健全育成を図る事業です。

本市では、国の新・放課後子ども総合プラン（※１）に基づく事業計画と一体のものとして、確保方策を計画しています。

※１ 新・放課後子ども総合プラン（国・平成３０年９月策定）

共働き家庭等の「小１の壁」・「待機児童」を解消するとともに、次代を担う人材を育成するため、全ての就学児童が放課後等を安全・安心に過ごし、多様な体験・活動を行うことができるよう、一体型（放課後児童クラブと放課後子供教室の児童が、同一の小中学校内等の活動場所において、放課後子供教室開催時に共通プログラムに参加できるものを一体型という。）を中心とした、放課後児童クラブと放課後子供教室の計画的な整備を進める。

放課後児童クラブについて、令和３年度末までに約２５万人分を整備し、待機児童解消を目指し、その後も女性就業率の上昇を踏まえ令和５年度末までに計約３０万人分の受皿を整備することを目標とする。放課後児童クラブと放課後子供教室を、全小中学校区で一体的に又は連携して実施し、うち小中学校内で一体型として１万か所以上で実施することを目指す。

（１）放課後子供教室の令和６年度までの整備計画

- ・希望する学校区を調査、把握し、実施に向けて計画的な整備を推進します。

（２）放課後児童クラブ及び放課後子供教室の一体的な、又は連携による実施に関する具体的な方策

- ・共通プログラムの企画段階から、放課後児童クラブの支援員と放課後子供教室のコーディネーターが連携してプログラムの内容・実施日等を検討できるよう、学校区毎の定期的な打ち合わせの場を設けます。

（３）小学校の余裕教室等の放課後児童クラブ及び放課後子供教室への活用に関する具体的な方策

- ・運営委員会等において、余裕教室の活用状況等について、定期的に協議を行い、使用計画を決定・公表します。
 - ・放課後子供教室実施日には、特別教室、体育館、校庭、図書室等の一時利用を促進します。
- (4) 放課後児童クラブ及び放課後子供教室の実施に係る教育委員会と福祉部局の具体的な連携に関する方策
- ・放課後活動の実施にあたっての責任体制を明確化します。
 - ・総合教育会議を活用し、総合的な放課後対策について協議を行います。
- (5) 地域の実情に応じた放課後児童クラブの開所時間の延長に係る取り組み
- ・全放課後児童クラブが19時まで実施済み。

【放課後児童クラブ一覧（19箇所）】

施設名	開所の時間帯			月額利用料 ※減免制度あり
	平日	土曜日	平日・土曜日（長期休業）	
桂城児童仲良しクラブ	13:00～19:00	8:00～19:00	8:00～19:00	3,000 円
城南児童仲良しクラブ	〃	〃	〃	〃
城南第二児童仲良しクラブ	〃	〃	〃	〃
城西児童仲良しクラブ	〃	〃	〃	〃
有浦児童仲良しクラブ	〃	〃	〃	〃
有浦第二児童仲良しクラブ	〃	〃	〃	〃
釈迦内児童仲良しクラブ	〃	〃	〃	〃
東館にこにこクラブ	〃	〃	〃	〃
山瀬児童仲良しクラブ	〃	〃	〃	〃
成章にこにこクラブ	〃	〃	〃	〃
比内わんぱくクラブ	〃	〃	〃	〃
西館わくわくクラブ	〃	〃	〃	〃
はやぐち児童仲良しクラブ	〃	〃	〃	〃
上川沿キラキラクラブ	〃	〃	〃	〃
川口キラキラクラブ	〃	〃	〃	〃
長木キラキラクラブ	〃	〃	〃	〃
南キラキラクラブ	〃	〃	〃	〃
花岡キラキラクラブ	〃	〃	〃	〃
矢立キラキラクラブ	〃	〃	〃	〃

【見込み量】

区分 \ 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
上段：全体（人）	1,049	1,070	1,087	1,103	1,116
中段：うち、小学 1～3	868	859	849	840	830
下段：うち、小学 4～6	181	211	238	263	286

【確保方策・放課後児童健全育成事業】

区分 \ 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
施設数（箇所）	6	6	6	6	6
上段：一体型、下段：その他	1 3	13	13	13	13
登録児童数（人）	240	240	240	240	240
上段：一体型、下段：その他	880	880	880	880	880

【確保方策・放課後子ども教室推進事業】

区分 \ 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
施設数（箇所）	6	6	6	6	6
上段：一体型、下段：その他	0	0	0	0	0
登録児童数（人）	304	304	304	304	304
上段：一体型、下段：その他	0	0	0	0	0

【主な取り組み】

希望する学校区を調査、把握し、実施に向けて計画的な整備を推進します。

⑫実費徴収に係る補足給付を行う事業

【事業内容】

幼稚園や保育園の保育料については、国が定める公定価格を基に、各市町村が条例により利用者負担額を設定することとされていますが、施設によっては、日用品、文房具その他の教育・保育に必要な物品の購入に要する費用又は行事への参加に要する費用等を徴収することが想定されます。

本事業は、教育・保育施設がこれらの徴収を行う際、保護者が実費負担する部分について、低所得者の負担軽減を図るため、公費による補助を行うものです。

⑬多様な主体が本制度に参入することを促進するための事業

【事業内容】

子育て安心プランによる保育の受け皿拡大や子ども・子育て支援新制度の円滑な施行のためには、大館市認定保育施設など多様な事業者の新規参入を支援することが必要です。

しかしながら、新たに整備・開設した施設や事業が安定的、かつ継続的に事業を運営し、利用者の信頼関係を築いていくためには、一定期間のサポートが必要であることから、新規事業者が事業を円滑に運営していくことができるよう、支援、相談・助言、さらには、他の事業者の連携施設のあっせん等を行う事業です。

4 教育・保育の一体的提供及びその推進

（１）認定こども園の普及に係る基本的考え方

幼稚園と保育園の機能や特長を合わせ持ち、幼児期の学校教育と保育を一体的に提供することができます。満3歳以上の子どもは、保護者の就労状況に関わらず利用できるため、保護者の就労状況等に変化があった場合も、同じ認定こども園を継続して利用することができます。

（２）質の高い教育・保育等の基本的考え方及びその推進方策

乳幼児期は、生涯にわたる人格形成の基礎が培われる重要な時期であることに鑑み、子どもの居場所がどこにあっても質の高い教育・保育が保障されるよう、県の施策と連携して各種の施策に取り組みます。

（３）連携の推進方策（おおだて型学力構想について）P.36の図参照

教育・保育アドバイザーを核とし、幼保小中高大の連携に取り組み、「ふるさとキャリア教育」を通して0歳から最長22歳までの育ちと学びをつなぎ、未来を切り拓く人財の育成に取り組みます。

5 産休後及び育休後の教育・保育施設の円滑な利用の確保

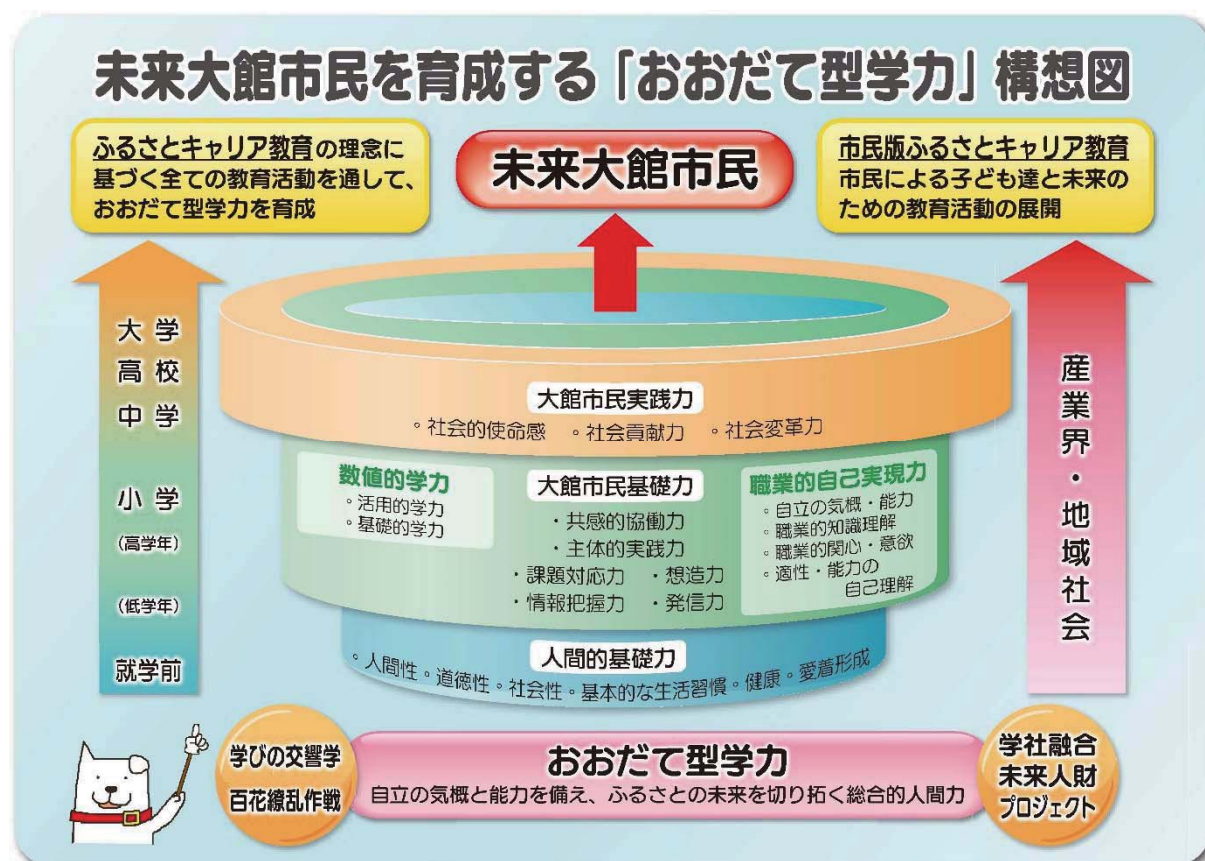
保育園に入園を希望する保護者が、産前・産後休業、育児休業明けに、希望に応じて円滑に認定こども園や幼稚園、保育園等を利用できるよう、国・県の保育士確保対策事業や認定保育施設への助成により保育従事者と受け入れ枠の確保に努め、産前・産後休業、育児休業期間中の保護者に対し、利用方法等についての情報提供や相談支援等を行います。

「幼保小中高大連携プログラム 大館モデル」(前ページの4の(3) 関係)

大館に育つ子ども達は、家族や周りの大人に愛されて愛着を育みながら、やがて友達と関わり、遊びを通して様々な感情を体験し、社会性や協働力を身に付けています。

また、仲間とともに、体験を通して「気づき」「試し」「実感」し、自覚するという学びのプロセスを重視した教育・保育の活動を基盤に、自ら考える力、思いを表現するという学びのプロセスを重視した教育・保育の活動を基盤に、自ら考える力、思いを表現する力等を獲得するなど、自ら育つ力を蓄えていきます。

子ども達が、学ぶ楽しさや成長する嬉しさを味わいながら、仲間と共に育ち合い、将来一人ひとりが社会の中で生きがいを感じながら人生を豊かに生きていくことを願って、生涯を支える背骨となる「人間的基礎力」を育てていきます。



文部科学省委託「幼児教育の推進体制構築事業」

秋田県教育委員会「わか杉っ子！育ちと学び支援事業」リーフより抜粋

第5章 計画の推進体制

1 関係機関等との連携

(1) 児童虐待防止対策の充実

①関係機関との連携及び相談体制の強化

庁内の関係部署が緊密な連携を図るとともに、福祉・教育・医療等をはじめとした関係機関による子ども・家族支援ネットワーク（要保護児童対策地域協議会）、児童相談所等との連携を強化するとともに、関係職員の相談体制の強化を図り、虐待の発生予防、早期発見、迅速で的確な対応に努めます。また、子どもとその家庭及び妊産婦等を対象に、実情の把握、子ども等に関する相談全般に応じ、継続的なソーシャルワーク業務までを担う「子ども家庭総合支援拠点」を設置し、支援体制の強化を図ります。

②発生予防、早期発見、早期対応等

健康診査や保健指導等の母子保健活動、乳児家庭全戸訪問事業（こんにちは赤ちゃん事業）や2019年度からスタートした「産前・産後ママサポート事業」等により、産後の母親の悩みに耳を傾け、孤立を防ぎ、「子育て世代包括支援センター（さんまある）」との連携により、妊娠、出産及び育児期に養育支援を必要とする家庭を早期に把握するとともに適切な支援に繋がっていきます。

(2) ひとり親家庭の自立支援の推進

ひとり親家庭等の児童の健全な育成を図るため、きめ細かな福祉サービスの展開と自立・就業の支援に主眼を置き、子育て・生活支援策や就労支援策、養育費の確保策及び経済的支援策について、地域のひとり親家庭等の現状を把握しつつ、総合的な取組を推進します。

(3) 障害児施策の充実等

大館市障害者自立・差別解消支援協議会障害児療育部会との連携を図り、障害児の健全な発達を支援し、身近な地域で安心して生活できるよう、保健、医療、福祉、教育等の各種施策の円滑な連携により、適切な医療の提供、在宅サービスの充実、就学支援を含めた教育支援体制の整備等、一貫した総合的な取組を推進します。

(4) 屋内の遊び場の充実等

二歳の高い屋内の遊び場の整備については、幅広い年代が利用する大館市女性センターに「木育ひろば」を開設するなど、既存施設の活用を検討し、子育て中の親子が集い交流できる場の充実に努めます。また、民間活力による新しいコミュニティスペースの開設もみられることから、こうした団体と連携し、その活動を支援していきます。

2 雇用環境の整備に関する施策との連携

(1) 仕事と生活の調和の実現のための働き方の見直し

男女共同参画、仕事と生活の調和の実現に向けた事業主、労働者、地域住民の理解や合意形成を促進するための広報・啓発、情報提供等を図ります。

(2) 仕事と子育ての両立のための基盤整備

保育サービス・放課後健全育成事業・一時預かり及びファミリー・サポート・センターなどの充実等、多様な働き方に対応した子育て支援を推進します。

3 母子保健計画の施策

本事業計画と一体のものとしている母子保健計画では、妊娠、出産、育児その他健やかな子育てに関する現状分析と今後の望ましい方向性等について検討し、次の事業により、地域の母子の健康や生活環境の向上を図ります。

【趣旨】

少子化等に伴い子育て環境が変化する中で、安心して子どもを産み、子どもがより健やかに育まれるためには、医療や福祉、教育等の諸施策と地域の連携のもと、切れ目なく母子保健サービスが提供されることが重要となります。また、日本のどこにおいても一定の質の母子保健サービスが受けられ生命が守られるためには、地域間での健康格差の解消、疾病や障害、経済的な状況等の個人や家庭環境の違いなど、多様性を踏まえた母子保健サービスの展開が求められています。

【主要課題】

- ① 安心・安全な妊娠・出産・育児のための切れ目ない妊産婦・乳幼児保健対策の充実
- ② 子どもが主体的に取り組む健康づくりの推進と次世代の健康を育む保健対策の充実
- ③ 妊産婦や子どもの成長を見守り、親子を孤立させない地域づくり

【親と子どもの健康の確保】

番号	事業名	事業概要	令和6年度目標	備考
1	母子健康手帳交付 妊婦健康相談	安心した妊娠・出産ができるよう、母子保健サービスの説明と情報提供を併せて行う。 ・妊娠届出時の保健指導 ・母子健康手帳交付 ・妊産婦健康診査及び新生児聴覚検査受検票等の交付	継続	

番号	事業名	事業概要	令和6年度目標	備考
2	妊産婦健康診査	再掲（P26）		
3	妊婦歯科健康診査	妊婦自身の口腔衛生と、胎生期からの子どものう歯予防や生涯を通じた歯科保健の普及を図る。 ・妊婦歯科健康診査受診票の交付	受診率 80%	
4	新生児聴覚検査	先天性の聴覚障害を早期に発見し、早期に適切な措置が講じられるようにする。 ・新生児聴覚検査受検票の交付	受検率 100%	
5	4か月児健康診査 10か月児健康診査	子どもの月齢に応じ発育・行動発達を確認し、健康の保持と疾病や発達障害などの早期発見、早期治療に努める。 また、育児不安等の軽減を図る。 ・問診、身体計測 ・診察、保健指導、栄養指導	受診率 100%	
6	1歳6か月児健康診査	子どもの月齢に応じ発育・行動発達を確認し、健康の保持と疾病や発達障害などの早期発見、早期治療に努める。 また、育児不安等の軽減を図る。 ・問診、身体計測 ・歯科健康診査、歯科保健指導 ・診察、保健指導、栄養指導 ・心理相談	受診率 100%	
7	3歳児健康診査	子どもの月齢に応じ発育・行動発達を確認し、健康の保持と疾病や発達障害などの早期発見、早期治療に努める。 また、育児不安等の軽減を図る。 ・問診、身体計測 ・尿検査、耳鼻科検査、眼科検査 ・歯科健康診査 ・診察、保健指導、栄養指導、心理相談	受診率 100%	
8	訪問指導事業	継続して指導が必要な妊産婦、乳幼児、健診未受診児等について、訪問により、状況把握や相談、専門機関への紹介などの支援を行う。	継続	
9	乳児家庭全戸訪問事業 （こんにちは赤ちゃん事業）	再掲（P26）		
10	ウエルカムベビークラス （旧フレッシュパパママ教室）	出産を迎える妊婦とそのパートナーを対象に子育て教室を開始し、安心して子育てできるよう支援するとともに、交流の場とする。 ・小児科医の講話 ・沐浴と着替え体験 ・歯科指導、栄養指導、個別相談 ・絵本の読み聞かせ体験	継続	

番号	事業名	事業概要	令和6年度目標	備考
11	5 か月児すこやか教室	親子遊びや絵本の読み聞かせ等を通じ、豊かな親子関係を育み、子どもの心の発達と子育てを支援する。 ・ブックスタート、絵本の配布と読み聞かせ ・乳児健診・教室勸奨 ・個別相談	継続	
12	7 か月児健康相談	身体発育、発達を確認するとともに、個々の相談に応じる。 ・問診、身体計測、保健指導 ・個別相談 ・歯科保健指導	受相率 100%	
13	離乳食講習会 (5 か月児・7 か月児・ 11・12 か月児)	離乳食の正しい知識の普及を図るとともに食に関する情報を提供する。 ・栄養講話、試食 ・歯科講話 ・個別相談	受講率増加	
14	予防接種	予防接種を受けることで個々が免疫を獲得し、感染症の予防及び流行を防止する。 【乳幼児】 ・ジフテリア・百日咳・破傷風・ポリオ ・BCG ・インフルエンザ菌b型(ヒブ) ・小児用肺炎球菌・B型肝炎 ・麻疹風しん・水痘・日本脳炎 ・ロタウイルス(令和2年10月1日～) 【児童】 ・二種混合(ジフテリア・破傷風) ・日本脳炎2期 ・日本脳炎(特例対象者) 【生徒】 ・ヒトパピローマウイルス ・日本脳炎(特例対象者)	接種率増加	【日本脳炎特例対象者】 平成7年4月2日～平成19年4月1日生まれの者は20歳未満の間、平成19年4月2日～平成21年10月1日生まれの者は1期の不足分を9歳～13歳未満の間、定期接種として接種可能
15	フッ化物洗口推進事業	フッ化物洗口の継続やフッ化物の利用の推進により、う歯を予防する。 ・フッ化物洗口 年長児保育施設(5歳児、希望者) 市立小学校・中学校(希望者) ・フッ化物利用の紹介	継続	
16	2歳6か月児歯っぴい親子教室	う歯や栄養に関する正しい知識の普及と早い時期からかかりつけ歯科医師をもつことを推奨及び豊かな親子関係を育むことを支援する。 ・栄養講話・歯科講話 ・親子遊び・絵本の読み聞かせ ・RDテスト ・個別相談(保健、栄養、歯科)	継続	
17	ホームページ・「おおだて子育てねっと」での情報提供	乳幼児健康診査、予防接種日程、行事案内等の情報を提供する。	継続	

番号	事業名	事業概要	令和6年度目標	備考
18	たばこ対策	たばこの害及び受動喫煙に関する正しい知識の普及を図る。 ・母子健康手帳交付時等の指導 ・小・中学生への喫煙予防教育	継続	
19	アルコール対策	アルコールの害に関する正しい知識の普及を図る。 ・母子健康手帳交付時等の指導 ・小・中学生への飲酒予防教育	継続	

【相談支援体制の充実】

番号	事業名	事業概要	令和6年度目標	備考
1	妊娠期からの子育て支援	関係機関との連携を図り、妊娠・出産から子育て期までの子育てを、切れ目なく支援する。	継続	
2	ママと子どもの笑顔のための心の相談	出産前後の気分の不調や子育て中の育児不安などに関する相談を実施し、こころの健康づくりを支援する。 ・臨床心理士による相談	継続	
3	訪問指導事業	再掲（P39）		
4	乳児家庭全戸訪問事業（こんにちは赤ちゃん事業）	再掲（P26）		
5	子育て世代包括支援センター事業（子育てサポートさんまある）	妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目のない、きめ細やかな支援を提供し、子育て世代の安心感を醸成する。 ・総合的相談支援 妊娠34週、生後2週目の電話訪問 病院（産科病棟）訪問 専用電話による相談等 ・母子保健サービスの情報提供 ・支援プランの策定 ・子育て支援講座の開催 ・スキルアップ研修会の開催 ・臨床心理士による心の相談 ・養育支援訪問事業 産前・産後の家事支援 ・産前・産後ママサポート事業 再掲（P24）（P27）	継続	

【医療費助成の充実】

番号	事業名	事業概要	令和6年度目標	備考
1	不妊治療費等助成事業	少子化対策の一環として、希望する妊娠・出産につなげるため、特定不妊治療及び一般不妊治療、不育症治療費用の助成を行う。	継続	
2	未熟児養育医療給付	養育のために病院または診療所入院することを必要とする新生児に対し、その養育に必要な医療の給付を行う。	継続	

4 広域連携や県との連携

子どもや保護者のニーズに応じて、保育園や幼稚園等の施設入所の利用調整、地域子ども・子育て支援事業等を適切に供給するため、サービスの広域利用、障害児への対応など、市の区域を超えた広域的な供給体制や基盤整備が必要な場合については、周辺市町村や県との連携・調整を図ります。

5 計画の点検・評価

この計画に基づく施策を推進するため、大館市子ども・子育て会議において、毎年度事業計画に基づく事業の実施状況や、これに係る費用の使途実績等について点検・評価します。事業計画策定後には、PDCAサイクル（計画・実行・評価・改善）に基づき計画の推進に努め、事業の進捗状況を管理・評価するにあたっては、利用者の視点に立ち、個別事業の進捗状況に加え、計画全体の成果についても点検・評価し、施策の改善につなげます。



6 その他の取り組み

家庭における子育て力を高めるとともに、地域全体で子育て家庭や子どもの成長を支える環境づくりに取り組み、子ども一人ひとりが大切にされ、健やかに育つ社会を実現し、若い世代が安心して子供を生み育てられる支援の充実に努めます。（担当課名については、令和2年3月現在）

①少子化への取り組み

番号	事業名	事業概要	担当課
1	結婚新生活スタートアップ支援事業	新たに結婚した世帯の婚姻に伴う住宅所得費用や住宅賃貸費用、引越に係る費用について助成する事業	企画調整課
2	若年者婚姻支援事業	若年者の婚姻を支援するため、結婚支援センター登録料やブライダル資金の利子補給等に関する助成を行う事業	
3	はちくんすくすく子育て支援事業	お子さんが生まれた世帯を対象に、地域限定商品券を贈呈する事業	子ども課
4	ウッドスタート 誕生祝い品贈呈事業	市内で生まれたお子さんを対象に、大館産の木材を使用したオリジナル玩具を贈呈する事業	農林課

②仕事と子育ての両立を支援するための取り組み

番号	事業名	事業概要	担当課
1	特定事業主行動計画	市役所自体も職員を雇用する事業主として、職員の子どもの育成環境を整えることを目的として、各種休暇の取得推進などに努める事業	職員課
2	働くパパママ応援企業啓発事業	市内の企業及び団体等が行う子育て中の従業員に対する、仕事と子育てを両立することができるような環境整備等の支援について大館市が認定し、事業所が仕事と育児・家庭の両立支援に関して積極的に推進するきっかけを作ることを目的とした事業	子ども課
3	育児休業支援助成事業	保護者が育児休業を取得しやすい環境を整備するため、支給要件に該当する事業所へ給付金を支給する事業	子ども課
4	休日保育事業	認可保育園で日曜、祝日に保育を実施する事業	子ども課

③保護者に対する経済的支援に関する取り組み

番号	事業名	事業概要	担当課
1	すこやか子育て支援事業	保育施設に入所している児童の保育料・給食費の助成を行う事業	子ども課
2	子育てファミリー支援事業	第3子以降が生まれた世帯を対象に、一時預かり・病児保育・ファミリー・サポート・センター等の利用料を助成する事業	
3	認定保育施設利用支援事業	認定保育施設に入所している児童の保育料の助成を行う事業	
4	認定保育施設助成事業	市の認定保育施設に対し、運営費の助成を行う事業	
5	在宅子育て支援給付事業	支給要件に該当するお子さんを在宅で子育てした場合に給付金を支給する事業	
6	児童手当	児童を養育している保護者等に手当を支給する事業	
7	乳幼児及び小中学生の医療費助成	乳幼児及び小中学生の医療費を助成する制度	保険課
8	住宅リフォーム支援事業	市内事業者を活用し、30万円以上の住宅リフォーム工事を行う場合、工事費用の一部を助成する制度	都市計画課
9	奨学資金制度	経済的理由により、高校・専門学校・短大・大学への修学が困難な者に対し、奨学金を貸与し、もって有用な人材を育成する事業	学校教育課

④遊び場についての取り組み

番号	事業名	事業概要	担当課
1	木育ひろばの整備	女性センターの託児室をリニューアルし、40種類の「木のおもちゃ」を設置	生涯学習課
2	木のおもちゃの導入	有浦児童会館内の拠点施設「つどいの広場 ひよこ」に滑り台をはじめとする「木のおもちゃ」を導入	子ども課
3	遊び場の情報提供	市の子育て応援ポータルサイト「おおだて子育てねっと」を活用し、既存の公園や屋内の遊び場を紹介	
4	公園等の遊具の適正な管理	公園等の遊具の点検・修理・安全管理	都市計画課 ほか

⑤子育て支援のネットワークづくりへの取り組み

番号	事業名	事業概要	担当課
1	子育て支援団体との共有	市内の子育て支援団体と情報を共有し、「おおだて子育てカレンダー」の作成・配布、イベントの紹介、「おおだて子育てハンドブック」の作成を通して、子育て家庭への情報発信の実施	子ども課 ほか
2	子育て支援のネットワークの把握	子育て支援に関わる団体の把握と情報の発信	
3	子育て情報の提供	「おおだて子育てねっと」による子育て情報の提供	
4	家庭教育推進事業	家庭教育支援の充実を図るため、子育て世代や地域住民に対して、家庭教育に関する学習の機会を提供する事業 ※おしゃべりひろば「ひだまり」などの開催	生涯学習課
5	移住・定住・交流推進支援事業	市内の小学生を対象として、農家民宿でのふれあい体験を通じて、食の礎である農業の大切さ、本場のきりたんぼなどの郷土料理、文化、風土を体験していただき、郷土愛の醸成を図ることで、定住促進に繋げる事業	移住交流課
6	児童虐待防止対策	子ども・家族支援ネットワーク会議の実施・養育支援訪問事業等の実施	子ども課 健康課

⑥要保護児童に対するきめ細かな支援への取り組み

番号	事業名	事業概要	担当課
1	児童の医療費助成	児童の医療費を助成する制度	保険課
2	児童扶養手当	ひとり親家庭等へ児童扶養手当を支給する制度	子ども課
3	障害児通所給付事業	児童福祉法に基づく、通所型サービスを行う事業 (児童発達支援、放課後等デイサービスなど)	福祉課
4	自立支援給付事業	障害者総合支援法に基づく、障害児が利用可能なサービスを提供する事業(居宅介護、短期入所など)	
5	重度心身障害児移送事業	身体障害者手帳(1～3級)、療育手帳(A)が交付されている障害児へ、社会参加や通院等の利便性を図るため、タクシー利用助成券か自動車燃料費助成券を交付する事業	
6	障害児福祉手当	在宅の重度の障害児のいる家庭において、経済的負担の軽減を図るため、障害児福祉手当を支給する制度	

番号	事業名	事業概要	担当課
7	生活困窮者世帯の子どもに対する学習・生活支援事業	生活に困窮し養育環境に課題を抱えた世帯の子どもを対象に学習機会を提供し、無料で学習習慣の定着支援・相談を行う。必要に応じて保護者の自立相談支援も行う事業	福祉課
8	就学援助制度	要保護・準要保護世帯への義務教育段階の就学支援（学用品費等を支給する制度）	学校教育課
9	子どもの発達に関する支援	育ちの教室「ぐんぐん」による指導援助、巡回児童相談、満5歳すてっぷ相談、児童発達支援センター「ひまわり」	学校教育課 子ども課
10	各種相談事業	スクールカウンセラーの配置、適応指導教室の運営、子育て相談会・就学教育相談会、スクールソーシャルワーカー配置事業、すこやか電話等の実施、家庭教育相談	
11	ひとり親家庭への就業支援	母子・父子自立支援員の配置、活JOBおおだてをはじめとするハローワークとの提携	子ども課 商工課
12	児童の送迎支援	子育てタクシー、ファミリー・サポート・センターの送迎支援	子ども課 ほか
13	住宅整備資金助成事業	ひとり親家庭等住宅整備資金貸付事業、住宅リフォーム支援事業	子ども課 都市計画課
14	公営住宅等の利用	子育て世帯の市営住宅への優先的入居措置、母子生活支援施設等入所	

⑦教育支援に対する取り組み

番号	事業名	事業概要	担当課
1	学習機会の拡大	幼少期からの一貫した英語教育・幼保小中高大連携・ふるさとキャリア教育・子どもハローワークの推進	学校教育課
2	学校施設整備事業	安全で快適な学校教育環境を整えるため、経年劣化や児童・生徒数の変化等に対応し、計画的に施設や設備の改善・整備を進める事業	教育総務課
3	幼児スポーツクラブ	児童センターにおいて実施している、1歳くらいから就園前までのお子さんが保護者とともに体を動かし、交流を深める事業	生涯学習課
4	スポーツ少年団育成活動の支援	スポーツ少年団の活動を通じ、心身の健全な青少年リーダーや指導者の養成を支援し、スポーツ少年団の加入促進に向けて、指導者・団員の登録料、本部事業運営費への支援とともに情報提供をする事業。	スポーツ振興課
5	こども科学教室	学校の理科教育で直接は取り扱わない分野の観察や実験を通じて、子ども達の科学的思考を養う機会を提供することを目的とした事業	歴史文化課
6	少年少女発明クラブ	全28回の講座を通じて発明工夫の楽しさと、創作する喜びを知り、創造性豊かな人間形成を図る事業	
7	こどもエコクラブ	こどもエコクラブの地域事務局として、クラブの活動を支援する事業	
8	こども環境家計簿	保育園の年長児を対象に、楽しみながら地球温暖化対策の取組をしてもらう事業	環境課
9	環境学習	出前講座の実施や施設見学の受け入れを行う。またエコプラザを活用し環境学習の機会を提供する事業	
10	木育インストラクター	未就学児童等に対する木育活動や自然活動をしていくリーダーとして「木育インストラクター」を養成するとともに、活動支援として研修会・見学会等を実施する事業	農林課
11	防災講座	各小中学校・高校に出向し、防災基礎講座、参加型の研修会を行い、防災意識の高揚を図るとともに、自助・共助の精神を習得してもらう事業	危機管理課
12	交通安全対策事業	市が委嘱する交通指導員による通学路の交通安全誘導及び保育園等での交通安全教育の実施 市内保育園等への交通災害共済加入の促進	市民課

資料編

1.大館市子ども・子育て会議

(1) 大館市子ども・子育て会議に関する条例

平成25年9月27日条例第39号

(設置)

第1条 子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号。以下「法」という。）第77条第1項の規定に基づき、大館市子ども・子育て会議（以下「会議」という。）を置く。

(所掌事務)

第2条 会議は、法第77条第1項各号に掲げる事務を行うものとする。

(組織)

第3条 会議は、委員20人以内で組織する。

2 委員は、子どもの保護者（法第6条第1項に規定する子どもの保護者（同条第2項に規定する保護者をいう。）をいう。）、事業主を代表する者、労働者を代表する者、子ども・子育て支援（法第7条第1項に規定する子ども・子育て支援をいう。以下この項において同じ。）に関する事業に従事する者、子ども・子育て支援に関し学識経験のある者その他市長が適当と認める者のうちから、市長が委嘱する。

(委員の任期)

第4条 委員の任期は、2年とする。ただし、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

(会長及び副会長)

第5条 会議に会長及び副会長1人を置く。

2 会長及び副会長は、委員の互選によって定める。

3 会長は、会議を代表し、会務を総理する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(臨時委員)

第6条 会議に特別の事項を調査審議させるため必要があると認めるときは、臨時委員を置くことができる。

2 臨時委員は、市長が必要と認める者のうちから、市長が委嘱する。

- 3 臨時委員は、その者の委嘱に係る当該特別の事項に関する調査審議が終了したときは、解任されるものとする。

(議事)

第7条 会議は、会長が招集し、その議長となる。

- 2 会議は、委員及び議事に関係のある臨時委員の総数の半数以上が出席しなければ、会議を開き、議決することができない。
- 3 会議の議事は、出席した委員及び臨時委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

(部会)

第8条 会議には、部会を置くことができる。

- 2 部会は、会長が指名する委員又は臨時委員をもって組織する。
- 3 部会に、部会長を置き、当該部会に属する委員のうちから会長が指名する。
- 4 部会長は、当該部会の事務を掌理する。
- 5 部会長に事故があるとき、又は部会長が欠けたときは、会長の指名する当該部会の委員又は臨時委員が、その職務を代理する。
- 6 会議は、その定めるところにより、部会の議決をもって会議の議決とすることができる。

(関係者の出席等)

第9条 会長又は部会長は、必要があると認めるときは、会議又は部会に関係者の出席を求め、その意見若しくは説明を聴き、又は必要な資料の提出を求めることができる。

(庶務)

第10条 会議の庶務は、福祉部子ども課において処理する。

(委任)

第11条 この条例に定めるもののほか、会議の運営に関し必要な事項は、会長が会議に諮って定める。

附 則

この条例は、平成25年10月1日から施行する。

(2)大館市子ども・子育て会議 委員名簿

R2.3月現在

NO.	区分	所 属 ・ 役 職 等		氏 名	幼児教育・保育部会 (量や基準の検討)	要保護児童対策・ 虐待防止部会 (ひとり親家庭を含む 支援対策の検討)	子どもと共に育む 社会環境づくり部会 (放課後児童クラブ を含む子育て環境 の検討)
1	医療関係者	大館北秋田医師会	理事	◎ 梅内 孝倫			
2		大館北秋田歯科医師会	副会長	根田 朋武			
3	学識経験者	大館市社会福祉協議会	副会長	○ 兜森 和夫		●	
4	事業主	大館商工会議所	副会頭	仲澤 和子			○
5	福祉関係者	秋田県北福祉事務所	所長	岡本 時彦		○	
6		大館市民生委員児童委員協議会	主任児童委員部会 部長	一関 清子		○	
7		母子生活支援施設 白百合ホーム	施設長	小林 儀貴		○	
8	教育関係者	大館市私立学校協議会	会長	月居 裕二	●		
9		大館市校長会	会長	六部 勇二			●
10	保育関係者	大館市認定保育施設連絡協議会	事務局	虻川 初栄	○		
11		大館市認定こども園連絡協議会	会長	布袋屋 学	○		
12		私立保育所保育士	大館乳児保育園 主任保育士	佐々木 和恵	○		
13	子育て支援関係者	子育て支援サークル	おおだてde子育て	島田 真紀子			○
14		秋田県北NPO支援センター	つどいの広場 ひよこ	奥山 由美子			○
15	保護者	子育て支援サークル	わいわいキッズ利用者	畠山 志乃			○
16		公立保育所利用者	城南保育園保護者	千葉 千和	○		
17		認定こども園利用者	大館ホテヤこども園保護者	野呂 幸希		○	
18		大館市小・中学校PTA連絡協議会	会長	岩谷 成人			○

※ ●は部会長

◎：会長 ○：副会長

●：部会長

※ 任期（2年）：令和元年10月1日～令和3年9月30日

2.大館市子ども・子育て支援事業ニーズ調査結果

調査名	大館市子ども・子育て支援事業ニーズ調査			
実施主体	大館市子ども・子育て会議			
目 的	子ども・子育て支援法第61条の規定により、市町村は、国の示す基本指針に即して5年を一期とする「市町村子ども・子育て支援事業計画」を策定することとされている。この事業計画策定にあたり、基礎となる、「幼児教育・保育・子育て支援」の「量の見込み」設定に必要な「今後の利用希望」を把握するため、また、子ども及び子育て家庭の実情を把握するため、保護者を対象とした「ニーズ調査」を実施する。			
調査期間	令和元年7月12日～8月28日			
対象者	無作為に抽出した小学6年生以下の子どもの保護者（H31.4.1 基準）			
配付数	在宅乳幼児 355 部	保育施設等入所者 700 部	小学1～6年生 800 部	合計 1,855 部
配付方法	郵送	保育施設等を通じて	小学校を通じて	
回収方法	返送用封筒による郵送	施設へ提出されたものを市で回収	小学校へ提出されたものを市で回収	
回収数	210 部	606 部	682 部	1,498 部
回収率	59.2%	86.6%	85.3%	80.8%
調査事項	○家庭の状況 ○子どもの環境 ○保護者の就労状況 ○教育・保育事業（施設）の利用状況と利用希望 ○子育て支援事業等の利用状況と利用希望 ○就学後の放課後の過ごし方 ○育児と仕事の両立 ○幼児教育無償化について ○産前・産後のサポート事業について			

(1) 在宅乳幼児

大館市子ども・子育て支援事業 ニーズ調査票

対象者 在宅乳幼児

調査期間 令和元年7月12日(金)～令和元年7月31日(水)

実施方法 郵送による配付及び返信用封筒による回収

配付数 355 回収数 210 回収率 59.15%

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの町名をお答えください。市外のかたは市町村名をお答えください。

1. 市内	205	97.6%
2. 市外	0	0.0%
無回答	5	2.4%
計	210	100.0%

問2 お住まいの地区の小学校に○をつけてください。

1. 桂城小	2. 城南小	3. 城西小	4. 有浦小	5. 釈迦内小	6. 長木小	7. 川口小
20	27	24	51	9	8	10
9.5%	12.9%	11.4%	24.3%	4.3%	3.8%	4.8%
8. 上川沿小	9. 南小	10. 成章小	11. 花岡小	12. 矢立小	13. 扇田小	14. 東館小
5	7	2	3	6	9	1
2.4%	3.3%	1.0%	1.4%	2.9%	4.3%	0.5%
15. 西館小	16. 早口小	17. 山瀬小	無回答	計		
5	6	7	10	210		
2.4%	2.9%	3.3%	4.8%	100.0%		

お子さんについてうかがいます。

問3 お子さんは何人いらっしゃいますか。また、お2人以上いらっしゃる場合は、「在宅・未就学児・小学生・中学生以上」の人数もご記入ください。

子どもの人数	1人	2人	3人	4人以上	無回答	計
	98	82	25	2	3	210
	46.7%	39.0%	11.9%	1.0%	1.4%	100.0%

2人以上の場合 兄弟の構成は	在宅+在宅のみ	在宅+未就学のみ	在宅+小学生	在宅+中学生以上	無回答	計
	127	78	36	8	0	249
	51%	31%	14%	3%	0%	100%

※「在宅+小学生」及び「在宅+中学生以上」には、小学生以下がいる場合も含む。

問4 調査対象のお子さん(この調査票の表紙右上にある年齢・学年のお子さん)の誕生年を数字でご記入し、性別に○をつけてください。

平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	無回答	計
1	19	45	105	38	2	210
0.5%	9.0%	21.4%	50.0%	18.1%	1.0%	100.0%

男	女	無回答	計
113	95	2	210
53.8%	45.2%	1.0%	100.0%

ご家族の状況についてうかがいます。

問5 この調査票に主にご回答いただいているかたはどなたですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親	2. 父親	3. その他	無回答	計
192	15	0	3	210
91.4%	7.1%	0.0%	1.4%	100.0%

問6 問5の「1. 母親」または「2. 父親」の配偶者の有無についてお答えください。

1. 配偶者がいる(父母がいる世帯)	205	97.6%
2. 配偶者がいない(母子世帯または父子世帯)	3	1.4%
無回答	2	1.0%
計	210	100.0%

問7 お子さんの子育て(教育を含む)を主にやっているのはどなたですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父母	2. 主に母親	3. 主に父親	4. 主に祖父母	5. その他	無回答	計
111	97	0	2	0	0	210
52.9%	46.2%	0.0%	1.0%	0.0%	0.0%	100.0%

問8 お子さんと同居のかたに○を、近居(概ね30分以内で行ける距離にお住まい)のかたに△を、当てはまる番号すべてにつけてください。

	同居	近居
1. 父	189	90.0%
2. 母	187	89.0%
3. 父方の祖父	31	14.8%
4. 父方の祖母	35	16.7%
5. 母方の祖父	23	11.0%
6. 母方の祖母	27	12.9%
7. その他	28	13.3%
無回答または非該当	7	3.3%
	100	47.6%

※パーセントは、回収数210件に対する割合。

お子さんの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問9 お子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなたですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 父	2. 母	3. 祖父	4. 祖母	5. その他	無回答	計
145	223	84	75	16	2	545
26.6%	40.9%	15.4%	13.8%	2.9%	0.4%	100.0%

問10 お子さんとの触れ合いについてうかがいます。親子で一緒に過ごす日として、最も多い曜日・時間帯はいつですか。また、どこでどのように過ごすことが多いですか。

※時間は、24時間制(例:08時～18時)でお答えください。

【曜日】

日	146	69.5%
月	3	1.4%
火	3	1.4%
水	3	1.4%
木	0	0.0%
金	2	1.0%
土	15	7.1%
その他	0	0.0%
無回答	38	18.1%
計	210	100.0%

【時間帯】

	□時から		□時まで	
0時	17	8.1%	0	0.0%
1時	0	0.0%	0	0.0%
2時	0	0.0%	0	0.0%
3時	0	0.0%	0	0.0%
4時	0	0.0%	0	0.0%
5時	1	0.5%	0	0.0%
6時	15	7.1%	0	0.0%
7時	36	17.1%	0	0.0%
8時	62	29.5%	0	0.0%
9時	26	12.4%	0	0.0%
10時	13	6.2%	0	0.0%
11時	2	1.0%	0	0.0%
12時	2	1.0%	1	0.5%
13時	2	1.0%	1	0.5%
14時	2	1.0%	2	1.0%
15時	0	0.0%	2	1.0%
16時	2	1.0%	3	1.4%
17時	1	0.5%	3	1.4%
18時	2	1.0%	14	6.7%
19時	1	0.5%	9	4.3%
20時	1	0.5%	51	24.3%
21時	1	0.5%	59	28.1%
22時	0	0.0%	19	9.0%
23時	0	0.0%	3	1.4%
24時	0	0.0%	19	9.0%
無回答	24	11.4%	24	11.4%
計	210	100.0%	210	100.0%

場所	1. 自宅	2. 近くの公園	3. 施設	4. その他	無回答	計
	170	36	41	28	12	287
	59.2%	12.5%	14.3%	9.8%	4.2%	100.0%
内容	回答あり	131	62.4%			
	回答なし	79	37.6%			
	計	210	100.0%			

問11 お子さんの子育て(教育を含む)に、もっとも影響すると思われる環境1つに○をつけてください。

1. 家庭	2. 地域	3. 保育施設	4. 小学校	5. その他	無回答	計
183	5	18	3	0	1	210
87.1%	2.4%	8.6%	1.4%	0.0%	0.5%	100.0%

問12 日常的または緊急時にお子さんをみてもらえる人はいますか。

1. いる	2. いない	無回答	計
163	47	0	210
77.6%	22.4%	0.0%	100.0%

問12-1 問12で「1.いる」に○をつけたかたへ。みてもらえるかたすべてに○をつけてください。

1. 同居の祖父母	58	35.6%
2. 近居の祖父母	104	63.8%
3. 同居の親族(祖父母以外)	7	4.3%
4. 近居の親族(祖父母以外)	29	17.8%
5. 友人、知人	11	6.7%
6. その他	12	7.4%
無回答	1	0.6%

※パーセントは、問12の1.の回答数163件に対する割合

問12-2 問12で「1.いる」に○をつけたかたへ。みてもらっている状況に当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. みてもらえるかたの身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる	83	50.9%
2. みてもらえるかたの身体的・精神的な負担や時間的制約が心配である	81	49.7%
3. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい	43	26.4%
4. 子どもの教育や発達にとって、ふさわしい環境であるか不安がある	12	7.4%
5. その他	2	1.2%
無回答	1	0.6%

※パーセントは、問12の1.の回答数163件に対する割合

問13 お子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。

1. いる	2. いない	無回答	計
197	6	7	210
93.8%	2.9%	3.3%	100.0%

問13-1 問13で「1.いる」に○をつけたかたへ。相談できる人は誰ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 祖父母等の親族	160	81.2%
2. 友人や知人	136	69.0%
3. 近所の人	14	7.1%
4. 保育園、託児所等保育施設の先生	26	13.2%
5. 子育て支援施設(子育て相談室、つどいの広場ひよこ)	39	19.8%
6. 幼稚園・こども園の先生	21	10.7%
7. 小学校の先生	1	0.5%
8. 民生委員、児童委員	0	0.0%
9. かかりつけの医師	14	7.1%
10. 保健センター	13	6.6%
11. 市役所担当窓口	2	1.0%
12. 子育て支援サークル	9	4.6%
13. その他	0	0.0%
無回答	1	0.5%

※パーセントは、問13の1.の回答数197件に対する割合

問14 子育て(教育を含む)をする上で、市や地域のかた(身近なかたや町内、職場など)からどのようなサポートがあればよいと思いますか。ご自由にお書きください。

自由記載あり	81	38.6%
自由記載なし	129	61.4%
計	210	100.0%

保護者の就労状況についてうかがいます。

問15 現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)について、父親・母親それぞれ当てはまる番号を【就労状況】から1つ選び、番号に○をつけてください。

【就労状況】	母親	父親
1. フルタイム(週5日程度・1日8時間程度)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	22	201
	10.5%	95.7%
2. フルタイム(週5日程度・1日8時間程度)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	61	0
	29.0%	0.0%
3. パート・アルバイト等(フルタイム以外)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	15	0
	7.1%	0.0%
4. パート・アルバイト等(フルタイム以外)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	12	0
	5.7%	0.0%
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	98	5
	46.7%	2.4%
6. これまで就労したことがない	2	0
	1.0%	0.0%
無回答	0	4
	0.0%	1.9%
計	210	210
	100.0%	100.0%

問15-1 問15で「1.～4.」(就労している)に○をつけたかたへ。

週当たりの「就労日数」と1日当たりの「就労時間」を、父親・母親それぞれお答えください。

※日数や時間が一定でない場合は、一番多い勤務体制でお答えください。

※就労時間には残業時間も含まれます。

※産休・育休・介護休業中のかたは、休業の前の状況についてお答えください。

週当たり	母親		父親	
1日	3	2.7%	0	0.0%
2日	6	5.5%	0	0.0%
3日	3	2.7%	4	2.0%
4日	6	5.5%	12	6.0%
5日	73	66.4%	105	52.2%
6日	16	14.5%	70	34.8%
7日	0	0.0%	5	2.5%
その他	0	0.0%	0	0.0%
無回答	3	2.7%	5	2.5%
計(問15の1.～4.)	110	100.0%	201	100.0%
1日当たり	母親		父親	
～4時間	10	9.1%	0	0.0%
～5時間	4	3.6%	0	0.0%
～6時間	7	6.4%	0	0.0%
～7時間	5	4.5%	0	0.0%
～8時間	56	50.9%	77	38.3%
～9時間	11	10.0%	19	9.5%
～10時間	9	8.2%	39	19.4%
～11時間	1	0.9%	14	7.0%
～12時間	3	2.7%	25	12.4%
その他	0	0.0%	0	0.0%
無回答	4	3.6%	27	13.4%
計(問15の1.～4.)	110	100.0%	201	100.0%

問15-2 問15で「1.～4.」(就労している)に○をつけたかたへ。

家を出る時刻と帰宅時刻を、父親・母親それぞれお答えください。

※時間が一定でない場合は、一番多いケースでお答えください。

※産休・育休・介護休業中のかたは、休業の前の状況についてお答えください。

※時間は、24時間制(例:08時～18時)でお答えください。

時間帯	母親				父親			
	家を出る時間		帰宅時間		家を出る時間		帰宅時間	
0時	0	0.0%	1	0.9%	1	0.5%	1	0.5%
1時	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
2時	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
3時	0	0.0%	1	0.9%	0	0.0%	0	0.0%
4時	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
5時	0	0.0%	0	0.0%	3	1.5%	1	0.5%
6時	0	0.0%	0	0.0%	16	8.0%	0	0.0%
7時	31	28.2%	0	0.0%	84	41.8%	0	0.0%
8時	49	44.5%	0	0.0%	69	34.3%	3	1.5%
9時	12	10.9%	0	0.0%	11	5.5%	1	0.5%
10時	7	6.4%	0	0.0%	2	1.0%	1	0.5%
11時	2	1.8%	0	0.0%	1	0.5%	0	0.0%
12時	0	0.0%	2	1.8%	2	1.0%	0	0.0%
13時	0	0.0%	2	1.8%	0	0.0%	0	0.0%
14時	0	0.0%	1	0.9%	0	0.0%	2	1.0%
15時	1	0.9%	4	3.6%	0	0.0%	0	0.0%
16時	0	0.0%	4	3.6%	0	0.0%	0	0.0%
17時	0	0.0%	17	15.5%	0	0.0%	14	7.0%
18時	2	1.8%	49	44.5%	1	0.5%	61	30.3%
19時	0	0.0%	14	12.7%	0	0.0%	37	18.4%
20時	0	0.0%	6	5.5%	0	0.0%	39	19.4%
21時	0	0.0%	1	0.9%	0	0.0%	19	9.5%
22時	0	0.0%	1	0.9%	0	0.0%	8	4.0%
23時	0	0.0%	1	0.9%	0	0.0%	1	0.5%
24時	0	0.0%	1	0.9%	0	0.0%	1	0.5%
その他	0	0.0%	0	0.0%	1	0.5%	1	0.5%
無回答	6	5.5%	5	4.5%	10	5.0%	11	5.5%
計(問15の1～4)	110	100.0%	110	100.0%	201	100.0%	201	100.0%

問16 問15で「3. 4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけたかたへ。

フルタイム勤務への転換希望はありますか。父親・母親それぞれ当てはまる番号を【勤務体制】から1つ選び、番号に○をつけてください。

	母親	父親
1. フルタイム(週5日程度・1日8時間程度)への転換希望があり、実現できる見込みがある	5	0
2. フルタイム(週5日程度・1日8時間程度)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない	18.5%	0.0%
3. パート・アルバイト等(フルタイム以外)の就労を続けることを希望	4	0
4. パート・アルバイト等(フルタイム以外)をやめて子育てや家事に専念したい	14.8%	0.0%
無回答	14	0
	51.9%	0.0%
	2	0
	7.4%	0.0%
	2	0
	7.4%	0.0%
計(問15の3.～4.)	27	0
	100.0%	0.0%

問17 問15で「5. 6.」(現在は就労していない、これまで就労したことがない)に○をつけたかたへ。
就労したいという希望はありますか。父親・母親それぞれ当てはまる番号を【就労希望】から1つ選び、
番号に○をつけてください。また、就労希望の「2. 3.」を選んだかたは、希望する就労形態もお答えください。

【就労希望】	母親		父親	
1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)	24	24.0%	0	0.0%
2. 1年より先、一番下の子どもが □□歳になったところに就労したい	50	50.0%	1	20.0%
3. すぐにでも、もしくは1年以内に 就労したい	21	21.0%	3	60.0%
無回答	5	5.0%	1	20.0%
計(問15の5.~6.)	100	100.0%	5	100.0%

「2.」を選んだ場合→
年齢

1歳未満	0	0.0%	0	0.0%
1歳	3	6.0%	0	0.0%
2歳	6	12.0%	0	0.0%
3歳	19	38.0%	0	0.0%
4歳	3	6.0%	0	0.0%
5歳	2	4.0%	0	0.0%
6歳	4	8.0%	0	0.0%
7歳以上	1	2.0%	0	0.0%
無回答	12	24.0%	1	100.0%
計	50	100.0%	1	100.0%

「2.3.」を選んだ場合→
【希望する就労形態】

ア. フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労)	10	14.1%	4	100.0%
イ. パートタイム、アルバイト等 (「ア」以外)	57	80.3%	0	0.0%
無回答	4	5.6%	0	0.0%
計	71	100.0%	4	100.0%

「イ.」を選んだ場合→
週当たり(日)

1日	0	0.0%	0	0.0%
2日	0	0.0%	0	0.0%
3日	16	28.1%	0	0.0%
4日	21	36.8%	0	0.0%
5日	18	31.6%	0	0.0%
6日	0	0.0%	0	0.0%
7日	0	0.0%	0	0.0%
無回答	2	3.5%	0	0.0%
計	57	100.0%	0	0.0%

1日当たり(時間)

～4時間	18	31.6%	0	0.0%
～5時間	17	29.8%	0	0.0%
～6時間	14	24.6%	0	0.0%
～7時間	2	3.5%	0	0.0%
～8時間	3	5.3%	0	0.0%
～9時間	0	0.0%	0	0.0%
～10時間	0	0.0%	0	0.0%
～11時間	0	0.0%	0	0.0%
～12時間	0	0.0%	0	0.0%
無回答	3	5.3%	0	0.0%
計	57	100.0%	0	0.0%

お子さんの平日の教育・保育事業(施設)の利用状況についてうかがいます。

問18 現在、幼稚園、認定こども園、保育園、託児所などの「教育・保育の事業(施設)」を毎月利用されていますか。
当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 利用している	23	11.0%
2. 利用していない	186	88.6%
無回答	1	0.5%
計	210	100.0%

問18-1 問18で「1.利用している」に○をつけたかたへ。(問18-1～18-5)
お子さんが通っている施設に該当する番号に○をつけてください。

1. 幼稚園	0	0.0%
2. 認定こども園(教育認定 1号)	1	4.3%
3. 認定こども園(保育認定 2,3号)	4	17.4%
4. 保育園	3	13.0%
5. へき地保育所	1	4.3%
6. 児童センター	3	13.0%
7. 託児所(大館市認定保育施設)	3	13.0%
8. 事業所内託児所(院内託児所を含む)	3	13.0%
9. 企業主導型保育施設	0	0.0%
10. その他	7	30.4%
無回答	0	0.0%

※パーセントは、問18の利用している回答数23件に対する割合

※【教育認定1号】お子さんが満3歳以上で、教育を希望される場合

※【保育認定2, 3号】就労などの「保育を必要とする事由」に該当し、保育を希望される場合

問18-2 その施設を選んだ主な理由として、当てはまる番号3つまでに○をつけてください。

1. 自宅に近い	11	20.4%
2. 通勤に便利	1	1.9%
3. 教育または保育の内容がよい	3	5.6%
4. 施設がよい、設備が整っている	5	9.3%
5. 知人・友人からの紹介、勧め	2	3.7%
6. 他の施設に申し込んだが入れなかった	4	7.4%
7. その他	9	16.7%
無回答	0	0.0%

※パーセントは、問18の1.の回答数23件に対する割合

問18-3 どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。
週当たり何日、1日当たり何時間(何時から何時まで)かを数字でご記入ください。

※時間は、24時間制(例:08時～18時)でお答えください。

週当たり	現在		希望	
1日	4	17.4%	2	8.7%
2日	3	13.0%	1	4.3%
3日	3	13.0%	1	4.3%
4日	0	0.0%	2	8.7%
5日	9	39.1%	9	39.1%
6日	1	4.3%	3	13.0%
7日	0	0.0%	0	0.0%
無回答	3	13.0%	5	21.7%
計	23	100.0%	23	100.0%
1日当たり	現在		希望	
～1時間	2	8.7%	1	4.3%
～2時間	4	17.4%	1	4.3%
～3時間	3	13.0%	2	8.7%
～4時間	0	0.0%	1	4.3%
～5時間	0	0.0%	0	0.0%
～6時間	0	0.0%	0	0.0%
～7時間	3	13.0%	1	4.3%
～8時間	6	26.1%	6	26.1%
～9時間	4	17.4%	1	4.3%
～10時間	1	4.3%	4	17.4%
～11時間	0	0.0%	0	0.0%
～12時間	0	0.0%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	6	26.1%
計	23	100.0%	23	100.0%

利用時間帯	何時から				何時まで			
	現在		希望		現在		希望	
5時	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
6時	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
7時	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
8時	6	26.1%	10	43.5%	0	0.0%	0	0.0%
9時	9	39.1%	5	21.7%	0	0.0%	0	0.0%
10時	5	21.7%	1	4.3%	0	0.0%	0	0.0%
11時	1	4.3%	1	4.3%	2	8.7%	1	4.3%
12時	0	0.0%	0	0.0%	3	13.0%	1	4.3%
13時	0	0.0%	0	0.0%	2	8.7%	1	4.3%
14時	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	4.3%
15時	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
16時	0	0.0%	0	0.0%	3	13.0%	4	17.4%
17時	0	0.0%	0	0.0%	10	43.5%	4	17.4%
18時	0	0.0%	0	0.0%	1	4.3%	5	21.7%
19時	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
20時	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
21時	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
22時	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
23時	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
24時	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	2	8.7%	6	26.1%	2	8.7%	6	26.1%
計	23	100.0%	23	100.0%	23	100.0%	23	100.0%

問18-4 お子さんが通っている施設の場所は、お住まいの地区の小学校区内ですか。
また、移動時間はどれくらいですか。「1」「2」のいずれか1つに○をつけ、時間を記入してください。

※時間は、車30分や徒歩15分などとお答えください。

居住学区の区分		1.居住している小学校区内		2.居住とは別の小学校区		無回答		計	
		11	47.8%	12	52.2%	0	0.0%	23	100.0%
車の場合	～10分	8	72.7%	5	41.7%				
	～20分	1	9.1%	7	58.3%				
	～30分	0	0.0%	0	0.0%				
	～1時間	0	0.0%	0	0.0%				
	小計	9	81.8%	12	100.0%				
徒歩の場合	～10分	1	9.1%	0	0.0%				
	～20分	1	9.1%	0	0.0%				
	～30分	0	0.0%	0	0.0%				
	～1時間	0	0.0%	0	0.0%				
	小計	2	18.2%	0	0.0%				
計		11	100.0%	12	100.0%				

問18-5 毎月ご利用されている主な理由として、当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 子どもの教育や発達のため	9	39.1%
2. 保護者が就労しているため	10	43.5%
3. 保護者が就労予定／求職中のため	0	0.0%
4. 保護者に病気、障害があるため	0	0.0%
5. 保護者が学生のため	0	0.0%
6. 保護者が家族・親族を介護しているため	0	0.0%
7. 妊娠中のため／下の子の育児のため	2	8.7%
8. その他	2	8.7%
無回答	0	0.0%
計	23	100.0%

問18-6 問18で「2. 利用していない」に○をつけたかたへ。

利用していない理由は何ですか。理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. (父親または母親が就労していないなどにより) 利用する必要がない	82	44.1%
2. 父親または母親が、育児休暇中のため	58	31.2%
3. 子どもの祖父母や親戚の人がみている	23	12.4%
4. 近所の人や父母の友人・知人がみている	0	0.0%
5. 利用したいが、空きがない、または入園できなかった	21	11.3%
6. 利用したいが、経済的な理由で利用できない	9	4.8%
7. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない	1	0.5%
8. 利用したいが、内容や場所など、納得できる事業(施設)がない	3	1.6%
9. 子どもがまだ小さいため (歳くらいになったら利用しようと考えている)	69	37.1%
10. その他	10	5.4%
無回答	0	0.0%

※パーセントは、問18の2.の回答数186件に対する割合

「9.」を選んだ場合→

1歳未満	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳以上	無回答	計
0	11	8	21	0	0	0	0	29	69
0.0%	15.9%	11.6%	30.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	42.0%	100.0%

問19 すべての方へ。現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの教育・保育の施設として、「毎月」利用したいと考える施設をお答えください。

当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 幼稚園	68	32.4%
2. 認定こども園(教育認定 1号)	85	40.5%
3. 認定こども園(保育認定 2,3号)	114	54.3%
4. 保育園	114	54.3%
5. へき地保育所	33	15.7%
6. 児童センター	31	14.8%
7. 託児所(大館市認定保育施設)	21	10.0%
8. 事業所内託児所(院内託児所を含む)	11	5.2%
9. 企業主導型保育施設	8	3.8%
10. その他	3	1.4%
無回答	5	2.4%

※パーセントは、回収数210件に対する割合。

※【教育認定1号】お子さんが満3歳以上で、教育を希望される場合

【保育認定2, 3号】就労などの「保育を必要とする事由」に該当し、保育を希望される場合

問19-1 利用したい場所はどこですか。「1.」「2.」のいずれか1つに○をつけてください。

また、2をお選びの場合は、具体的にどの地区がよいか、学区や町内名などわかる範囲でご記入願います。

1. 居住している小学校区内	169	80.5%
2. 居住とは別の地区	34	16.2%
無回答	7	3.3%
計	210	100.0%

問19-2 問19で「3. 認定こども園(保育認定2,3号)4. 保育園」に○をつけたかたへ。

通常の保育時間(開所時間から11時間)を延長して預かる「延長保育」の利用について、どのようにお考えですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 通常保育の時間で十分のため、利用しない	53	34.6%
2. 無料なら利用する場合もあるが、有料なら利用しない	40	26.1%
3. 有料でも利用したい	39	25.5%
無回答	21	13.7%
計	153	100.0%

お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問20 お子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたりする場で、大館市には、有浦児童会館にある「つどいの広場ひよこ」と城南・扇田・たしろ保育園にある「子育て支援センター（子育て相談室）」が該当）を利用していますか。
次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数を数字でご記入ください。

1. 子育て支援センター	41	9.0%
2. つどいの広場ひよこ	58	12.8%
3. その他	28	6.2%
4. 利用していない	118	26.0%
無回答	209	46.0%
計	454	100.0%

1週当たりもしくは1ヶ月当たり	1. 子育て支援センター	2. つどいの広場ひよこ	3. その他
1回	20 48.8%	23 39.7%	18 64.3%
2回	12 29.3%	15 25.9%	6 21.4%
3回	9 22.0%	12 20.7%	4 14.3%
4回	0 0.0%	3 5.2%	0 0.0%
5回	0 0.0%	1 1.7%	0 0.0%
6回	0 0.0%	2 3.4%	0 0.0%
7回	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
8回	0 0.0%	1 1.7%	0 0.0%
9回	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
10回	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
～20回	0 0.0%	1 1.7%	0 0.0%
～30回	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
計	41 100.0%	58 100.0%	28 100.0%

問21 問20の地域子育て支援拠点事業について、今後の利用のお考えをお答えください。
また、「3.」を選ばれた場合はその理由もお書きください。なお、これらの利用は基本的に無料ですが、名札代など一部実費となります。

1. 利用していないが、今後利用したい	86	41.0%
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	61	29.0%
3. 利用したいとは思わない。または、利用日数を増やしたいとは思わない	55	26.2%
無回答	8	3.8%
計	210	100.0%

「1. 2.」を
選んだ場合→

週当たりもしくは1ヶ月当たり	1. 利用していないが、 今後利用したい	2. すでに利用しているが、 今後利用日数を増やしたい
1回	49 57.0%	18 29.5%
2回	21 24.4%	15 24.6%
3回	7 8.1%	9 14.8%
4回	7 8.1%	8 13.1%
5回	1 1.2%	2 3.3%
6回	0 0.0%	3 4.9%
7回	0 0.0%	0 0.0%
8回	0 0.0%	0 0.0%
9回	0 0.0%	0 0.0%
10回	0 0.0%	1 1.6%
～20回	0 0.0%	1 1.6%
～30回	0 0.0%	0 0.0%
無回答	1 1.2%	4 6.6%
計	86 100.0%	61 100.0%

「3.」を
選んだ場合

理由記載あり	38	95.0%
理由記載なし	2	5.0%
計	40	100.0%

問22 次の①～⑭の事業について、A～Cのそれぞれ、「はい」「いいえ」のいずれか1つに○をつけてください。【 】は利用料

	A 知ってる			B これまでに利用 したことがある			C 今後利用したい		
	はい	いいえ	無回答	はい	いいえ	無回答	はい	いいえ	無回答
①ウエルカムベビークラス （旧事業名 フレッシュババママ教室）	130 61.9%	68 32.4%	12 5.7%	88 41.9%	116 55.2%	6 2.9%	74 35.2%	115 54.8%	21 10.0%
②すこやか教室、健康相談・離乳食講習会、 歯っぴい親子教室	182 86.7%	13 6.2%	15 7.1%	158 75.2%	43 20.5%	9 4.3%	170 81.0%	23 11.0%	17 8.1%
③大館市ファミリー・サポート・ センター事業 【300円/ｈ】	150 71.4%	54 25.7%	6 2.9%	10 4.8%	188 89.5%	12 5.7%	79 37.6%	117 55.7%	14 6.7%
④病児・病後児保育事業 【500～1,000円/日】	155 73.8%	47 22.4%	8 3.8%	10 4.8%	186 88.6%	14 6.7%	113 53.8%	84 40.0%	13 6.2%
⑤夜間養護（トワイライトステイ） 【500～2,000円/日】	86 41.0%	117 55.7%	6 2.9%	1 0.5%	195 92.9%	14 6.7%	46 21.9%	152 72.4%	12 5.7%
⑥一時預かり事業 【500～2,000円/日】	144 68.6%	59 28.1%	7 3.3%	25 11.9%	172 81.9%	13 6.2%	117 55.7%	81 38.6%	12 5.7%
⑦休日保育事業	88 41.9%	116 55.2%	6 2.9%	2 1.0%	195 92.9%	13 6.2%	70 33.3%	126 60.0%	14 6.7%
⑧家庭児童相談、ひとり親家庭の相談	88 41.9%	115 54.8%	7 3.3%	4 1.9%	190 90.5%	16 7.6%	35 16.7%	155 73.8%	20 9.5%
⑨家庭教育相談、少年相談センター	78 37.1%	125 59.5%	7 3.3%	1 0.5%	192 91.4%	17 8.1%	39 18.6%	150 71.4%	21 10.0%
⑩大館市子育て応援ポータルサイト 「おおだて子育てねっと」	185 88.1%	15 7.1%	10 4.8%	122 58.1%	74 35.2%	14 6.7%	143 68.1%	43 20.5%	24 11.4%
⑪はちくんすくすく子育て支援事業	154 73.3%	47 22.4%	9 4.3%	82 39.0%	117 55.7%	11 5.2%			
⑫在宅子育て支援事業	120 57.1%	83 39.5%	7 3.3%	46 21.9%	151 71.9%	13 6.2%			
⑬認定保育施設利用支援事業	64 30.5%	138 65.7%	8 3.8%	10 4.8%	186 88.6%	14 6.7%			
⑭ファミリー支援事業	57 27.1%	146 69.5%	7 3.3%	7 3.3%	190 90.5%	13 6.2%			

※パーセントは、回収数210件に対する割合。

お子さんの土・日・祝日や長期休暇中の、教育・保育事業(施設)の利用希望についてうかがいます。

問23 土・日・祝日に、幼稚園・認定こども園や保育園、託児所などの教育・保育の事業(施設)の利用希望はありますか。
※時間は、24時間制(例:08時～18時)でお答えください。

	(1)土曜日		(2)日曜・祝日	
1. 利用する必要はない	124	59.0%	158	75.2%
2. ほぼ毎週利用したい	16	7.6%	1	0.5%
3. 月に1～2回は利用したい	66	31.4%	47	22.4%
無回答	4	1.9%	4	1.9%
計	210	100.0%	210	100.0%

「2. 3. 」を選んだ場合⇒利用したい時間帯

利用時間帯	(1)土曜日				(2)日曜・祝日			
	何時から		何時まで		何時から		何時まで	
5時	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
6時	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
7時	12	14.6%	1	1.2%	9	18.8%	0	0.0%
8時	40	48.8%	0	0.0%	22	45.8%	0	0.0%
9時	24	29.3%	0	0.0%	14	29.2%	0	0.0%
10時	2	2.4%	0	0.0%	2	4.2%	0	0.0%
11時	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
12時	1	1.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
13時	0	0.0%	1	1.2%	0	0.0%	2	4.2%
14時	0	0.0%	1	1.2%	0	0.0%	0	0.0%
15時	0	0.0%	2	2.4%	0	0.0%	1	2.1%
16時	0	0.0%	12	14.6%	0	0.0%	8	16.7%
17時	0	0.0%	19	23.2%	0	0.0%	8	16.7%
18時	0	0.0%	40	48.8%	0	0.0%	26	54.2%
19時	0	0.0%	4	4.9%	0	0.0%	2	4.2%
20時	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
21時	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
22時	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
23時	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
24時	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	3	3.7%	2	2.4%	1	2.1%	1	2.1%
計	82	100.0%	82	100.0%	48	100.0%	48	100.0%

問23-1 問23の(1)または(2)で、「3.月に1～2回は利用したい」に○をつけたかたへ。
毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 月に数回仕事が入るため	60	56.1%
2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため	20	18.7%
3. 親族の介護や手伝いが必要なため	1	0.9%
4. 息抜きのため	17	15.9%
5. その他	7	6.5%
無回答	2	1.9%
計	107	100.0%

問24 「幼稚園・認定こども園(教育認定 1号)」を利用されているかたへ。(それ以外のかたは問25へ)
お子さんが、夏休み・冬休みなど長期の休みの期間に、幼稚園や保育施設の利用希望はありますか。

※時間は、24時間制(例:08時～18時)でお答えください。

※これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生される場合があります。

※【教育認定1号】お子さんが満3歳以上で、教育を希望される場合

1. 利用する必要はない	0	0.0%
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい	0	0.0%
3. 休みの期間中、週に数日利用したい	0	0.0%
4. 利用したいが、難しい	0	0.0%
無回答	1	100.0%
計	1	100.0%

「2.」「3.」を
選んだ場合⇒
利用したい時間帯

利用時間帯	何時から		何時まで	
7時	0	0.0%	0	0.0%
8時	0	0.0%	0	0.0%
9時	0	0.0%	0	0.0%
10時	0	0.0%	0	0.0%
11時	0	0.0%	0	0.0%
12時	0	0.0%	0	0.0%
13時	0	0.0%	0	0.0%
14時	0	0.0%	0	0.0%
15時	0	0.0%	0	0.0%
16時	0	0.0%	0	0.0%
17時	0	0.0%	0	0.0%
18時	0	0.0%	0	0.0%
19時	0	0.0%	0	0.0%
20時	0	0.0%	0	0.0%
21時	0	0.0%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%
計	0	0.0%	0	0.0%

問24-1 問24で、「3.週に数日利用したい」に○をつけたかたへ。
たまに利用したい理由は何か。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 週に数回仕事が入るため	0	0.0%
2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため	0	0.0%
3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため	0	0.0%
4. 息抜きのため	0	0.0%
5. その他	0	0.0%
無回答	0	0.0%

※パーセントは、問24の3.の回答数件に対する割合

お子さんの病気の際の対応についてうかがいます。(教育・保育の事業を毎月利用しているかたのみ)

問18で1に○をつけたかた(教育・保育事業(施設)を毎月利用していると答えかた)へ。

※それ以外のかた(利用していないかた)は、問28にお進みください。

問25 この1年間に、お子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育を利用できなかったことはありましたか。

1. あった	2. なかった	無回答	計
14	5	4	23
60.9%	21.7%	17.4%	100.0%

問25-1 教育・保育を利用できなかったときに、どのように対応しましたか。当てはまる記号すべてに○をつけてください。

ア. 父親が仕事を休んだ	4	28.6%
イ. 母親が仕事を休んだ	9	64.3%
ウ. 就労していない父親または母親が子どもをみた	5	35.7%
エ. 祖父母に子どもをみてもらった	5	35.7%
オ. 祖父母以外の親族または知人に子どもをみてもらった	2	14.3%
カ. 病児・病後児保育を利用した	3	21.4%
キ. ベビーシッターを利用した	0	0.0%
ク. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	0	0.0%
ケ. その他	0	0.0%
無回答	0	0.0%

※パーセントは、問25の1.の回答数14件に対する割合

問26 もし、病気やけがで教育・保育を利用できない場合、「病児・病後児保育を利用したい」と思いますか。
当てはまる番号1つに○をつけてください。

※病児保育 : 病気の「回復期に至らない場合」で、かつ、当面の症状の急変が認められない場合に、
専用施設で一時的に預かる事業【現在、当市では1日500～1,000円で実施しています】

※病後児保育: 病気の「回復期」で、かつ、集団保育・教育が困難な期間に、専用施設で一時的に預かる事業
【現在、当市では、1日500～1,000円で実施しています】

※これらの事業の利用には利用者負担が発生します。また、事前にかかりつけ医の受診が必要です。

1. できれば病児保育を利用したい	1	20.0%
2. できれば病後児保育を利用したい	0	0.0%
3. できれば、病児保育も病後児保育も利用したい	1	20.0%
4. 利用したいとは思わない	3	60.0%
無回答	0	0.0%
計(問25の該当者数)	5	100.0%

問26-1 問26で「1.～3.の利用したい」に○をつけたかたへ。

どのような施設の形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 幼稚園や保育園等に併設した施設で子どもを保育する	2	100.0%
2. 医療機関に併設した施設で子どもを保育する	2	100.0%
3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する (例: ファミリー・サポート・センター等)	0	0.0%
4. その他	0	0.0%
無回答	0	0.0%

※パーセントは、問26の1.～3.の回答数2件に対する割合

問26-2 問26で「1.～3.の利用したい」に○をつけたかたへ。

もっと使いやすくするために、どのような点を改善するのが望ましいと思われますか。ご自由にお書きください。

記入有り	1	50.0%
記入無し	1	50.0%
計	2	100.0%

問26-3 問26で「4.利用したいと思わない」に○をつけたかたへ。
 そう思われる理由に当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 父母または祖父母がみることができる	2	66.7%
2. その他親族または知人をお願いできる	0	0.0%
3. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安	1	33.3%
4. 手続きがわずらわしい	1	33.3%
5. 利便性が悪い（立地や利用可能時間など）	0	0.0%
6. 利用料がかかる・高い ⇒いくらでしたら利用しますか（円／日）	0	0.0%
7. かかりつけ医の受診のため、結局親が仕事を休んで対応する	0	0.0%
8. その他	1	33.3%
無回答	0	0.0%

※パーセントは、問26の4.の回答数3件に対する割合

「6.」を選んだ場合⇒

いくらでしたら利用しますか（円／日）

無料	0	0.0%
1～100円	0	0.0%
101～500円	0	0.0%
501～1,000円	0	0.0%
1,001～2,000円	0	0.0%
2,001～3,000円	0	0.0%
3,001円以上	0	0.0%
その他	0	0.0%
無回答	0	0.0%
計	0	0.0%

問27 すべてのかたへ。お子さんが病気やけがで教育・保育を利用できない場合、
 仕事を休むことは可能ですか。父親・母親それぞれ当てはまる番号を【休暇取得】から1つ選び、
 番号に○をつけてください。また、「4.時期によっては難しい、5.難しい」に○をつけたかたは、
 その主な理由として、当てはまる記号1つに○をつけてください。

【休暇取得】	母親		父親	
1. 就労していないため、休む必要がない	56	26.7%	2	1.0%
2. 家族に看護できる人がいるため、 休む必要がない	2	1.0%	22	10.5%
3. 職場の理解があり、休むことが可能	32	15.2%	22	10.5%
4. 時期によっては、休むことが難しい	12	5.7%	24	11.4%
5. 難しい	0	0.0%	23	11.0%
無回答	108	51.4%	117	55.7%
計	210	100.0%	210	100.0%

「4. 5.」を選んだ場合⇒

理由	母親		父親	
ア. 子どもの看護を理由に休みがとれない	1	7.7%	16	32.7%
イ. 自営業なので休めない	2	15.4%	6	12.2%
ウ. 休暇日数が足りないので休めない	0	0.0%	2	4.1%
エ. 職場に看護休暇制度がない	2	15.4%	4	8.2%
オ. その他	8	61.5%	15	30.6%
無回答	0	0.0%	6	12.2%
計	13	100.0%	49	100.0%

一時的な教育・保育事業（施設）の利用や宿泊を伴う預かり等の利用についてうかがいます。

問28 幼稚園、認定こども園、保育園、託児所などの毎月の利用や、病児・病後児保育（問26で説明）での預かり以外に、
 私用、親の通院、不定期の就労等の目的で利用したことがある事業はありますか。当てはまる番号すべてに
 ○をつけ、この1年間のおおよその利用日数を記入してください。

1. 一時預かり ※幼稚園及び保育園などに入っている子どもを除く （私用など理由を問わずに保育園などで一時的に子どもを 保育する事業） 【500～2,000円／日】	17	8.1%
2. 幼稚園・こども園の預かり保育 ※幼稚園・認定こども園に入っている子どもを対象 （在園児を対象とした預かり保育とする） 【1,200円／日 程度】	1	0.5%
3. 大館市ファミリー・サポート・センター （地域住民・協力会員が子どもを預かる事業） 【300円／h】	8	3.8%
4. 夜間看護（トワイライトステイ）事業 【500～2,000円／日】 （児童養護施設等で休日や夜間、子どもを預かる事業）	0	0.0%
5. ベビーシッター	2	1.0%
6. その他の事業	0	0.0%
7. 利用していない	185	88.1%
無回答	3	1.4%

※パーセントは、回収数210件に対する割合。

利用日数	1～9日	10日～	20日～	30日～	50日～	100日～	無回答	計
1. 一時預かり	5	3	3	2	4	0	0	17
2. 幼稚園・こども園の預かり保育	0	0	0	0	1	0	0	1
3. 大館市ファミリー・サポート・センター	4	0	0	1	0	0	2	7
4. 夜間看護事業	0	0	0	0	0	0	0	0
5. ベビーシッター	1	0	0	0	1	0	0	2
6. その他事業	0	0	0	0	0	0	0	0

問28-1 問28で「7.利用していない」に○をつけたかたへ。
現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 特に利用する必要がない	131	70.8%
2. 必要な場合、親族や知人にお願ひできる	84	45.4%
3. 手続きがわずらわしい	20	10.8%
4. 事業の利用方法（手続き等）がわからない	25	13.5%
5. 利便性が悪い（立地や利用可能時間など）	8	4.3%
6. 利用料がかかる・高い ⇒いくらでしたら利用しますか（円／日）	11	5.9%
7. その他	16	8.6%
無回答	2	1.1%

※パーセントは、利用しない185件に対する割合。

「6.」を選んだ場合⇒
いくらでしたら
利用しますか（円／日）

無料	0	0.0%
1～100円	0	0.0%
101～500円	1	9.1%
501～1,000円	3	27.3%
1,001～2,000円	0	0.0%
2,001～3,000円	1	9.1%
3,001円以上	0	0.0%
その他	0	0.0%
無回答	6	54.5%
計	11	100.0%

問29 私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する、またはしたいと
思いますか。利用目的として当てはまる番号すべてに○をつけ、おおよその日数を記入してください。

※これらの利用には、一定の利用者負担が発生します。

	利用目的		利用日数							
			1～9日	10日～	20日～	30日～	50日～	100日～	無回答	計
1. 私用（買物、子ども（きょうだいを含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	48	22.9%	17	15	7	3	2	0	2	46
2. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（きょうだいを含む）や親の通院等	45	21.4%	21	16	3	0	0	0	2	42
3. 不定期の就労	17	8.1%	3	7	2	2	3	0	0	17
4. その他の目的	4	1.9%	1	1	0	0	2	0	0	4
5. 利用する必要はない	131	62.4%								
無回答	6	2.9%								

※パーセントは、回収数210件に対する割合。

問29-1 問29で「1～4.」に○をつけたかたへ。お子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が
望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 大規模施設で子どもを保育する事業（例：幼稚園・認定こども園・保育園等）	54	47.4%
2. 小規模施設で子どもを保育する事業（例：地域子育て支援拠点等）	48	42.1%
3. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業 （例：ファミリー・サポート・センター等）	24	21.1%
4. その他	4	3.5%
無回答	2	1.8%

※パーセントは、対象者114件

問30 保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、お子さんを泊りがけで家族以外に
みてもらわなければならないことがありましたか（預け先が見つからなかった場合も含む）。
当てはまる番号すべてに○をつけ、この1年間のおおよその日数を記入してください。

※ここでの家族とは、同居の親族を指します。

	対応内容		宿泊日数							
			1～9日	10日～	20日～	30日～	50日～	100日～	無回答	計
1. 同居以外の親族・知人に みてもらった	19	9.0%	14	0	0	0	0	0	5	19
2. 託児所やベビーシッター等の 民間の預け先を利用した	2	1.0%	2	0	0	0	0	0	0	2
3. 仕方なく子どもを同行させた	1	0.5%	1	0	0	0	0	0	0	1
4. 仕方なく子どもだけで 留守番させた	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0
5. その他の対応	2	1.0%	0	0	0	0	0	0	2	2
6. なかった	168	80.0%								
無回答	19	9.0%								

※パーセントは、回収数210件に対する割合。

問30-1 問30で「1.同居以外の親族・知人にみてもらった」に○をつけたかたへ。
お願ひするにあたって、どの程度難しかったですか。

1. 非常に難しい	1	5.3%
2. どちらかというと難しい	6	31.6%
3. 特に難しくはない	12	63.2%
無回答	0	0.0%
計	19	100.0%

小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

問31 お子さんには、どのような放課後(平日の小学校終了後)の時間を過ごさせたいと思いますか。
小学校低学年(1～3年生)のときと高学年(4～6年生)のとき、それぞれにお答えください。

- (1) 小学校低学年(1～3年生)のとき
当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たりの日数を数字でご記入ください。
(2) 小学校高学年(4～6年生)のとき
当てはまる番号すべてに△をつけ、それぞれ希望する週当たりの日数を数字でご記入ください。

(1) 低学年のとき	放課後の過ごし方		利用希望日数(週/日)						
			1日	2日	3日	4日	5日以上	無回答	計
1. 自宅	119	56.7%	7	25	22	13	39	13	119
2. 同居していない祖父母宅 や友人・知人宅	41	19.5%	13	12	4	1	8	3	41
3. 習い事、部活(ピアノ教室、 サッカー等)、学習塾など)	80	38.1%	33	32	7	1	2	5	80
4. 児童館	34	16.2%	8	7	5	2	7	5	34
5. 放課後子ども教室	35	16.7%	9	11	2	2	8	3	35
6. 放課後児童クラブ 〔学童保育〕	85	40.5%	11	11	16	11	33	3	85
7. 大館市ファミリー・ サポート・センター	1	0.5%	0	0	1	0	0	0	1
8. 公民館や図書館 などの公共施設	7	3.3%	4	2	0	0	0	1	7
9. その他	2	1.0%	0	0	1	0	1	0	2
無回答	26	12.4%							

※パーセントは、回収数210件に対する割合。

「6.」を選んだ場合⇒ 下校～何時まで	～13時	～14時	～15時	～16時	～17時	～18時	～19時	～20時	無回答	計
	0	0	3	7	24	39	4	0	8	85

(2) 高学年のとき	放課後の過ごし方		利用希望日数(週/日)						
			1日	2日	3日	4日	5日以上	無回答	計
1. 自宅	108	51.4%	21	33	15	6	23	10	108
2. 同居していない 祖父母宅や友人・知人宅	40	19.0%	15	18	1	1	3	2	40
3. 習い事、部活(ピアノ/教室、 サッカー、学習塾など)	149	71.0%	25	40	31	14	33	6	149
4. 児童館	23	11.0%	3	8	3	1	4	4	23
5. 放課後子ども教室	32	15.2%	9	10	4	0	6	3	32
6. 放課後児童クラブ 〔学童保育〕	58	27.6%	8	15	11	3	17	4	58
7. 大館市ファミリー・ サポート・センター	1	0.5%	0	0	0	0	1	0	1
8. 公民館や図書館 などの公共施設	8	3.8%	5	1	1	0	0	1	8
9. その他	2	1.0%	0	1	1	0	0	0	2
無回答	26	12.4%							

※パーセントは、回収数210件に対する割合。

「6.」を選んだ場合⇒ 下校～何時まで	～13時	～14時	～15時	～16時	～17時	～18時	～19時	～20時	無回答	計
	0	0	1	0	16	30	5	0	6	58

問32 土曜日、日曜・祝日、長期休暇に、「放課後児童クラブ(学童保育)」の利用希望はありますか。
当てはまる番号すべてに○をつけ、希望する時間帯を数字でご記入ください。

※時間は、24時間制(例:08時～18時)でお答えください。

※これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

	(1) 土曜日	(2) 日曜・祝日	(3) 長期休暇 (夏休み、冬休み)
1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	47 20.5%	16 7.4%	84 34.1%
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい	39 17.0%	12 5.6%	61 24.8%
3. 利用する予定はない	112 48.9%	157 72.7%	67 27.2%
無回答	31 13.5%	31 14.4%	34 13.8%
計	229 100.0%	216 100.0%	246 100.0%

「1.」「2.」「その他.」を選んだ場合⇒
利用したい時間帯

利用時間帯	(1) 土曜日				(2) 日曜・祝日				(3) 長期休暇(夏休み、冬休み)			
	何時から	何時まで	何時から	何時まで	何時から	何時まで	何時から	何時まで	何時から	何時まで	何時から	何時まで
7時	4	6.0%	0	0.0%	2	9.1%	0	0.0%	4	3.7%	0	0.0%
8時	35	52.2%	0	0.0%	8	36.4%	0	0.0%	62	56.9%	0	0.0%
9時	21	31.3%	0	0.0%	12	54.5%	0	0.0%	36	33.0%	0	0.0%
10時	3	4.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	2.8%	0	0.0%
11時	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.9%
12時	0	0.0%	2	3.0%	0	0.0%	2	9.1%	0	0.0%	2	1.8%
13時	1	1.5%	2	3.0%	0	0.0%	1	4.5%	0	0.0%	4	3.7%
14時	0	0.0%	3	4.5%	0	0.0%	1	4.5%	2	1.8%	3	2.8%
15時	0	0.0%	4	6.0%	0	0.0%	1	4.5%	0	0.0%	5	4.6%
16時	0	0.0%	6	9.0%	0	0.0%	4	18.2%	0	0.0%	15	13.8%
17時	0	0.0%	15	22.4%	0	0.0%	6	27.3%	0	0.0%	31	28.4%
18時	0	0.0%	29	43.3%	0	0.0%	6	27.3%	0	0.0%	44	40.4%
19時	0	0.0%	4	6.0%	0	0.0%	1	4.5%	0	0.0%	2	1.8%
20時	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
21時	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	3	4.5%	2	3.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	1.8%	2	1.8%
計	67	100.0%	67	100.0%	22	100.0%	22	100.0%	109	100.0%	109	100.0%

問33 お子さんが生まれた時、育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

育児休業取得状況	母親		父親	
1. 働いていなかった	77	36.7%	4	1.9%
2. 取得した（取得中である）	96	45.7%	6	2.9%
3. 取得していない	32	15.2%	190	90.5%
無回答	5	2.4%	10	4.8%
計	210	100.0%	210	100.0%
「3.」を選んだ場合（複数回答）⇒				
取得していない理由	母親		父親	
1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	3	9.4%	42	22.1%
2. 仕事が忙しかった	2	6.3%	59	31.1%
3. （産休後に）仕事に早く復帰したかった	0	0.0%	0	0.0%
4. 仕事に戻るのが難しかった	2	6.3%	3	1.6%
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった	0	0.0%	6	3.2%
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる	0	0.0%	44	23.2%
7. 保育園などに預けることができた	0	0.0%	1	0.5%
8. 配偶者が育児休業制度を利用した	0	0.0%	72	37.9%
9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	1	3.1%	62	32.6%
10. 子育てや家事に専念するため退職した	13	40.6%	1	0.5%
11. 職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）	7	21.9%	16	8.4%
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	5	15.6%	1	0.5%
13. 育児休業を取得できることを知らなかった	0	0.0%	3	1.6%
14. 出産時に退職した	13	40.6%	1	0.5%
15. その他	7	21.9%	13	6.8%
無回答	2	6.3%	11	5.8%

※パーセントは、育児休業取得状況の3.の回答数に対する割合

問34 問33で「2.取得した（取得中である）」に○をつけたかたへ。（それ以外のかたは問37へ）
育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号をご記入ください。

育児休業取得後の状況	母親		父親	
1. 育児休業取得後、職場に復帰した	24	25.0%	6	100.0%
2. 現在も育児休業中である	62	64.6%	0	0.0%
3. 育児休業中または育児休業後に退職した	8	8.3%	0	0.0%
無回答	2	2.1%	0	0.0%
計（問33の2.）	96	100.0%	6	100.0%

問35 問34で「1.育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけたかたへ。（それ以外のかたは問36へ）

育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育施設等への入園に合わせてでしたか。

あるいはそれ以外でしたか。当てはまる番号をご記入ください。

※希望の保育施設かどうか、また保育園、幼稚園等の施設にかかわらず、職場復帰したタイミングでお答えください。

復帰時期	母親		父親	
1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	8	33.3%	1	16.7%
2. それ以外だった	16	66.7%	5	83.3%
無回答	0	0.0%	0	0.0%
計（問34の1.）	24	100.0%	6	100.0%

問35-1 育児休業から職場に復帰したのは、お子さんが何歳何か月のときですか。また、希望としては何歳何か月のときまで取りたかったですか。（お勤め先の育児休業の期間内で）数字をご記入ください。

お子さんの年齢	実際の取得期間		希望の取得期間	
	母親	父親	母親	父親
～0歳2ヶ月	0	3	0	1
	0.0%	12.5%	0.0%	4.2%
0歳3ヶ月～0歳6ヶ月	5	1	0	1
	20.8%	4.2%	0.0%	4.2%
0歳7ヶ月～1歳0ヶ月	15	1	15	2
	62.5%	4.2%	62.5%	8.3%
1歳1ヶ月～1歳6ヶ月	2	0	1	0
	8.3%	0.0%	4.2%	0.0%
1歳7ヶ月～2歳0ヶ月	1	0	3	0
	4.2%	0.0%	12.5%	0.0%
2歳1ヶ月～2歳6ヶ月	0	0	1	0
	0.0%	0.0%	4.2%	0.0%
2歳7ヶ月～3歳0ヶ月	0	0	2	1
	0.0%	0.0%	8.3%	4.2%
3歳1ヶ月～3歳6ヶ月	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
3歳7ヶ月～4歳0ヶ月	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
4歳1ヶ月～	0	0	1	0
	0.0%	0.0%	4.2%	0.0%
無回答	1	1	1	1
	4.2%	4.2%	4.2%	4.2%
計（問34の1.）	24	6	24	6
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

問35-2 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、希望としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。数字でお答えください。

お子さんの年齢	母親		父親	
～0歳2ヶ月	0	0.0%	1	5.9%
0歳3ヶ月～0歳6ヶ月	0	0.0%	3	17.6%
0歳7ヶ月～1歳0ヶ月	5	13.5%	6	35.3%
1歳1ヶ月～1歳6ヶ月	8	21.6%	0	0.0%
1歳7ヶ月～2歳0ヶ月	8	21.6%	1	5.9%
2歳1ヶ月～2歳6ヶ月	0	0.0%	0	0.0%
2歳7ヶ月～3歳0ヶ月	16	43.2%	6	35.3%
計	37	100.0%	17	100.0%

※希望する育児休暇期間のため、対象外も含め回答件数をそのまま集計。

問35-3 育児休業から職場に復帰したとき、「短時間勤務制度」を利用しましたか。当てはまる番号1つをご記入ください。

利用状況	母親	父親
1. 利用した	5 25.0%	0 0.0%
2. 利用する必要がなかった (もともと短時間勤務だった)	3 15.0%	1 16.7%
3. 利用したかったが、利用しなかった (利用できなかった)	6 30.0%	1 16.7%
4. 短時間勤務制度の対象外	4 20.0%	4 66.7%
5. 制度を知らなかった	4 20.0%	0 0.0%
無回答	2 10.0%	0 0.0%
計(問34の1.)	20 100.0%	6 100.0%

問35-4 問35-1で実際の復帰と希望が異なるかたへ。(それ以外のかたは問35-5へ)
希望の時期に職場復帰できなかった理由について、最も当てはまる理由1つを選び、番号をご記入ください。

(1)「希望」より早く復帰したかた	母親		父親	
1. 希望する保育園に入れたため	1	5.6%	0	0.0%
2. 配偶者や家族の希望	0	0.0%	0	0.0%
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった	4	22.2%	0	0.0%
4. 仕事の都合	6	33.3%	0	0.0%
5. 人事など会社の都合	1	5.6%	1	33.3%
6. その他	3	16.7%	0	0.0%
無回答	3	16.7%	2	66.7%
合計	18	100.0%	3	100.0%

(2)「希望」より遅く復帰したかた	母親		父親	
1. 希望する保育園に入らなかったため	0	0.0%	0	0.0%
2. 配偶者や家族の希望	0	0.0%	0	0.0%
3. 自分または子どもの体調が思わしくなかったため	0	0.0%	0	0.0%
4. 会社の都合	0	0.0%	0	0.0%
5. 子どもを見てくれる人がいなかったため	0	0.0%	0	0.0%
6. その他	0	0.0%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%
合計	0	0.0%	0	0.0%

問35-5 問35-3で「3.利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」と回答したかたへ。
その理由として当てはまる番号をすべてご記入ください。(それ以外のかたは問37へ)

理由	母親	父親
1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった	2 33.3%	1 100.0%
2. 仕事が忙しかった	1 16.7%	1 100.0%
3. 短時間勤務にすると給与が減額となる	2 33.3%	1 100.0%
4. 短時間勤務にすると、保育園へ提出した就労 証明書の内容と異なってしまう	0 0.0%	0 0.0%
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した	0 0.0%	0 0.0%
6. 配偶者が無職、または祖父母等の親族にみて もらえるなど、子どもをみてくれる人がいた	1 16.7%	0 0.0%
7. 子育てや家事に専念するため退職した	0 0.0%	0 0.0%
8. 職場に短時間勤務制度がなかった (就業規則に定めがなかった)	0 0.0%	0 0.0%
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らな かった	0 0.0%	0 0.0%
10. その他	0 0.0%	0 0.0%
無回答	2 33.3%	0 0.0%

※パーセントは、問35-3の3.の回答数(母親6件 父親1件)に対する割合。

問36 問34で「2.現在も育児休業中である」と回答したかたへ。（それ以外のかたは問37へ）
 お子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業（保育施設）があれば、1歳まで育児休業を取得しますか。
 それとも、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号1つをご記入ください。

復帰時期	母親		父親	
1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	50	80.6%	0	0.0%
2. 1歳になる前に復帰したい	5	8.1%	0	0.0%
3. その他	5	8.1%	0	0.0%
無回答	2	3.2%	0	0.0%
計	62	100.0%	0	0.0%

問37 子どもが原則1歳（定員オーバーにより保育園に入園することができなかった場合など、一定の要件を満たす場合は2歳）になるまで育児休業給付が支給される制度をご存知でしたか。
 当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 知っていた	105	50.0%
2. 知らなかった	85	40.5%
無回答	20	9.5%
計	210	100.0%

問37-1 子どもが満3歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間を設けた育児休業に準ずる措置）期間について、健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる制度をご存知でしたか。
 当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 知っていた	66	31.4%
2. 知らなかった	122	58.1%
無回答	22	10.5%
計	210	100.0%

幼稚園・保育園・認定こども園等の無償化についてうかがいます。

「幼稚園・保育園・認定こども園等の無償化」とは・・・（※ニーズ調査時点の内容です）
 2019年10月から、消費税率が10%になった際の増収分を財源とし、世帯の収入に関わらず、3歳以上の子どもの認定こども園、幼稚園、保育所等の保育料が月額3万7千円まで（幼稚園は月額2万5,700円まで）無償化される予定です。（通園送迎費、食材料料等は、無償化の対象外）
 （0～2歳児については、住民税非課税世帯のみが、月額4万2千円まで無償化の対象）
 また、認可外保育施設については、保育の必要性の認定を受けた子どもが無償化の対象となる予定です。

問38 すべての方に伺います。上記の無償化が実施された場合、教育・保育施設を利用したいですか。
 あるいは異なる教育施設を利用したいですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 現在利用している教育・保育施設を継続して利用したい	20	9.5%
2. 異なる教育・保育施設を利用したい	6	2.9%
3. 現在は利用していないが、新たに教育・保育施設を利用したい	164	78.1%
4. 現在は利用しておらず、新たに教育・保育施設を利用するつもりはない	18	8.6%
無回答	2	1.0%
計	210	100.0%

問38-1 問38で、「異なる教育・保育施設を利用したい」に○をつけた方に伺います。
 どの教育・保育施設を利用されたいですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 幼稚園	1	16.7%
2. 認定こども園（教育認定 1号）	1	16.7%
3. 認定こども園（保育認定 2,3号）	3	50.0%
4. 保育園	4	66.7%
5. 小規模保育	3	50.0%
6. 児童センター	0	0.0%
7. 託児所（大館市認定保育施設）	2	33.3%
8. 事業所内託児所（院内託児所を含む）	0	0.0%
9. 企業主導型保育施設	0	0.0%
10. その他	0	0.0%
無回答	0	0.0%

※【教育認定1号】お子さんが満3歳以上で、教育を希望される場合

【保育認定2, 3号】就労などの「保育を必要とする事由」に該当し、保育を希望される場合

問39 問38で、「現在は利用していないが、新たに教育・保育施設を利用したい」に○をつけた方に伺います。
 どの教育・保育施設を利用されたいですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 幼稚園	50	30.5%
2. 認定こども園（教育認定 1号）	76	46.3%
3. 認定こども園（保育認定 2,3号）	85	51.8%
4. 保育園	97	59.1%
5. 小規模保育	6	3.7%
6. 児童センター	4	2.4%
7. 託児所（大館市認定保育施設）	8	4.9%
8. 事業所内託児所（院内託児所を含む）	4	2.4%
9. 企業主導型保育施設	6	3.7%
10. その他	0	0.0%
無回答	11	6.7%

※【教育認定1号】お子さんが満3歳以上で、教育を希望される場合

【保育認定2, 3号】就労などの「保育を必要とする事由」に該当し、保育を希望される場合

問39-1 どのような理由で新たに利用したいと考えましたか。
当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 子どもに教育・保育を受けさせたいから	96	58.5%
2. 保育料の無償化が実現することにより、経済的に助かるから	17	10.4%
3. 就労したいから	45	27.4%
4. その他	3	1.8%

問40 大館市における子育ての環境や支援への満足度について、当てはまる番号に1つに○をつけてください。

満足度が低い ← → 満足度が高い

1	2	3	4	5	無回答	計
27	67	76	30	7	3	210
12.9%	31.9%	36.2%	14.3%	3.3%	1.4%	100.0%

平 均
2.59 点

問41 子どもの遊び場についてお尋ねします。設備面・運営面でどのようなことを期待しますか。
当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの成長段階に合わせた遊具の設置（ボールプール・滑り台など）	179	85.2%
2. 絵本・工作等の学習体験ができる	100	47.6%
3. ブロック・パズルなど指先で遊べるおもちゃの設置	116	55.2%
4. 親子で交流したり、くつろげる空間	132	62.9%
5. 子育て情報の発信	79	37.6%
6. 遊び方・遊ばせ方が学べる指導員の配置	61	29.0%
7. 利用しやすい料金設定	119	56.7%
8. 周辺の図書館や屋外遊び場・商業・集落施設との相互利用	104	49.5%
9. 公園・屋外で運動遊びができる	165	78.6%
10. 子育て相談・子育て支援・遊び場などが併設された包括的な施設	111	52.9%
11. その他	14	6.7%

問42 教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援・子どもの遊び場の整備等に関してご意見がございましたら、
ご自由にご記入ください。

記入有り	117	55.7%
記入無し	93	44.3%
計	210	100.0%

産前・産後のサポートに関することについてうかがいます。

ここからは、お子さんのお母さんにお答えください。

問43 対象のお子さん（調査票表紙の右上の区分のお子さん）の出生順位をお知らせください。

第1子	108	51.4%
第2子	71	33.8%
第3子	25	11.9%
第4子	3	1.4%
無回答	3	1.4%
計	210	100.0%

問44 妊娠中に困ったことや不安はありましたか。ありのことは当てはまる番号いくつでも○をつけてください。

1. ない	55	26.2%
2. あり	153	72.9%
無回答	2	1.0%
計	210	100.0%

ありの事由

① 自身のからだのこと	64	41.8%
② 精神的につらかった	31	20.3%
③ 出産への不安	59	38.6%
④ 子どもを育てる自信がなかった	5	3.3%
⑤ 赤ちゃんの成長・異常の有無のこと	48	31.4%
⑥ 妊娠中の生活	31	20.3%
⑦ 出産後の子育て	70	45.8%
⑧ 経済的なこと	41	26.8%
⑨ 職場の理解と協力のこと	30	19.6%
⑩ 家族のこと	24	15.7%
⑪ その他	17	11.1%

問45 出産のときに困ったことはありましたか。当てはまる番号に○をつけてください。
ありの方は内容をご記入ください。

1. ない	161	76.7%
2. あり	47	22.4%
無回答	2	1.0%
計	210	100.0%

問46 産後2か月位までのことについて、お尋ねします。産後、体調面や精神面はいかがでしたか。当てはまる番号いくつでも○をつけてください。

1. 普段とかわりなかった	39	18.6%
2. 産後の回復が遅かった	28	13.3%
3. からだの痛みが強かった	47	22.4%
4. 乳房の状態がよくなかった	43	20.5%
5. 体の疲れがとれなかった	108	51.4%
6. 自分が病気をした	12	5.7%
7. 睡眠が十分とれなかった	123	58.6%
8. 気が滅入った	37	17.6%
9. 涙もなく涙が出た	49	23.3%
10. 育児放棄しそうになった(してしまった)	6	2.9%
11. イライラした。家族に八つ当たりしてしまった	57	27.1%
12. その他	18	8.6%

問47 産後2か月位までのことについて、お尋ねします。産後、育児に関して困ったことや辛かったことはありましたか。当てはまる番号に○をつけてください。ありの方は当てはまる番号いくつでも○をつけてください。

1. ない	49	23.3%
2. あり	159	75.7%
無回答	2	1.0%
計	210	100.0%

ありの事由

① 沐浴	11	6.9%
② 抱っこの仕方	13	8.2%
③ 子どもの皮膚の手入れ	22	13.8%
④ おむつ交換	4	2.5%
⑤ 授乳のこと	78	49.1%
⑥ 育児に慣れない感じにとまどった	46	28.9%
⑦ 子どもが病気をした	6	3.8%
⑧ 自分の体調が悪く、自分が満足する育児ができなかった	18	11.3%
⑨ 家族の協力が得られなかった	7	4.4%
⑩ 実家の協力が得られなかった	3	1.9%
⑪ 上のこども(きょうだい)のこと	56	35.2%
⑫ 家事(掃除・洗濯・料理など)	39	24.5%
⑬ 経済的負担	16	10.1%
⑭ その他	14	8.8%

問48 出産後はどこで過ごしましたか。当てはまる番号に○をつけてください。里帰りありのかたで、市外のかたは市町村名をお答えください。

1. ない	95	45.2%
2. あり	113	53.8%
無回答	2	1.0%
計	210	100.0%

2. ありの場合

1. 大館市内	56	26.7%
2. 大館市外	51	24.3%
無回答	6	2.9%
計	113	53.8%

問49 出産の時、産後に育児や家事を手伝ってくれる人が身近にいましたか。当てはまる番号と内容に○をつけてください。

1. はい	205	97.6%
2. いいえ	4	1.9%
計	209	99.5%

夫	157	74.8%
実母	154	73.3%
実父	80	38.1%
義母	63	30.0%
義父	32	15.2%
きょうだい	41	19.5%
その他	11	5.2%

調査対象のお子さんが平成28年6月30日生まれ以前の保護者の方は、「問51」へおすすみください。

平成28年7月に大館市子育てサポートさんまあるを開設し、相談を受けています。

問50 大館市子育てサポートさんまあるを知っていますか

1. はい	169	80.5%
2. いいえ	12	5.7%
無回答	29	13.8%
計	210	100.0%

問50-1 妊娠34週電話は役に立ちましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 役に立った	39	18.6%
2. まあまあよかった	57	27.1%
3. どちらともいえない	53	25.2%
4. その他	19	9.0%
5. 無回答	42	20.0%
計	210	100.0%

問50-2 生後2週間電話は役に立ちましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 役に立った	49	23.3%
2. まあまあよかった	49	23.3%
3. どちらともいえない	58	27.6%
4. その他	15	7.1%
5. 無回答	39	18.6%
計	210	100.0%

問51 現在1.～4.のサービスは市では実施しておりませんが、産後1か月間位の間に利用したいと思ったサービスについてお知らせください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 赤ちゃんの沐浴のお手伝い	24	11.4%
2. 家事代行	81	38.6%
3. 産後デイサービス	94	44.8%
4. 産後ショートステイ	72	34.3%
5. 産前・産後サポート事業	48	22.9%
6. その他	12	5.7%

家事代行

炊事	58	27.6%
洗濯	25	11.9%
掃除	37	17.6%
買い物	57	27.1%

利用料金

～1,000円	145	69.0%
1,001円～2,000円	34	16.2%
2,001円～3,000円	30	14.3%
3,000円以上	64	30.5%

利用期間

1日	2日	3日	4日	5日以上
0	4	4	3	33
0.0%	1.9%	1.9%	1.4%	15.7%

問52 産前・産後を支援する公的なサービスについてご意見、ご要望等がありましたらご記入ください。

記入有り	32	15.2%
記入無し	178	84.8%
計	210	100.0%

問53 こんにちは赤ちゃん事業で生後4か月児までの赤ちゃんに訪問をさせていただいております。こんにちは赤ちゃん訪問は役に立ちましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 役に立った	49	23.3%
2. まあまあよかった	52	24.8%
3. どちらともいえない	70	33.3%
4. その他	24	11.4%
計	195	92.9%

問53-1 問53で「1.役に立った」「2.まあまあよかった」と答えたかたに伺います。どんなところが役に立ちましたか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 地区の民生委員さんや民生児童委員さんを知ることができた	39	21.7%
2. 欲しい情報がもたらえた	32	17.8%
3. パンフレットが良かった	26	14.4%
4. プレゼント（ハンカチ等）が良かった	31	17.2%
5. 支えられているという安心感があった	41	22.8%
6. その他（ ）	10	5.6%
無回答	1	0.6%

(2) 保育施設等入所者

大館市子ども・子育て支援事業 ニーズ調査票

対象者 保育施設等入所者
 調査期間 令和元年7月12日(金)～令和元年8月2日(金)
 実施方法 施設から配付及び施設による回収
 配付数 700 回収数 606 回収率 86.57%

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの町名をお答えください。市外のかたは市町村名をお答えください。

1. 市内	603	99.5%
2. 市外	0	0.0%
無回答	3	0.5%
計	606	100.0%

問2 お住まいの地区の小学校に○をつけてください。

1. 桂城小	2. 城南小	3. 城西小	4. 有浦小	5. 釈迦内小	6. 長木小	7. 川口小
57	65	71	111	49	31	22
9.4%	10.7%	11.7%	18.3%	8.1%	5.1%	3.6%
8. 上川沿小	9. 南小	10. 成章小	11. 花岡小	12. 矢立小	13. 扇田小	14. 東館小
25	18	21	9	3	42	15
4.1%	3.0%	3.5%	1.5%	0.5%	6.9%	2.5%
15. 西館小	16. 早口小	17. 山瀬小	無回答	計		
16	8	32	11	606		
2.6%	1.3%	5.3%	2.6%	100.0%		

お子さんについてうかがいます。

問3 お子さんは何人いらっしゃいますか。また、お2人以上いらっしゃる場合は、「在宅・未就学児・小学生・中学生以上」の人数もご記入ください。

子どもの人数	1人	2人	3人	4人以上	無回答	計
	156	304	123	20	3	606
	25.7%	50.2%	20.3%	3.3%	0.5%	100.0%

2人以上の場合 兄弟の構成は	未就学+在宅のみ	未就学+未就学のみ	未就学+小学生	未就学+中学生以上	無回答	計
	78	675	219	74	21	1,067
	7%	63%	21%	7%	2%	100%

※「未就学+小学生」及び「未就学+中学生以上」には、小学生以下がいる場合も含む。

問4 調査対象のお子さん(この調査票の表紙右上にある年齢・学年のお子さん)の誕生年を数字でご記入し、性別に○をつけてください。

平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	その他	無回答	計
99	119	130	113	95	45	2	0	3	606
16.3%	19.6%	21.5%	18.6%	15.7%	7.4%	0.3%	0.0%	0.5%	100.0%

男	女	無回答	計
311	291	4	606
51.3%	48.0%	0.7%	100.0%

ご家族の状況についてうかがいます。

問5 この調査票に主にご回答いただいているかたはどなたですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親	2. 父親	3. その他	無回答	計
569	31	4	2	606
93.9%	5.1%	0.7%	0.3%	100.0%

問6 問5の「1.母親」または「2.父親」の配偶者の有無についてお答えください。

1. 配偶者がいる(父母がいる世帯)	546	90.1%
2. 配偶者がいない(母子世帯または父子世帯)	55	9.1%
無回答	5	0.8%
計	606	100.0%

問7 お子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父母	2. 主に母親	3. 主に父親	4. 主に祖父母	5. その他	無回答	計
361	231	5	4	1	4	606
59.6%	38.1%	0.8%	0.7%	0.2%	0.7%	100.0%

問8 お子さんと同居のかたに○を、近居(概ね30分以内で行ける距離にお住まい)のかたに△を、当てはまる番号すべてにつけてください。

	同居	近居
1. 父	521	86.0%
2. 母	568	93.7%
3. 父方の祖父	119	19.6%
4. 父方の祖母	135	22.3%
5. 母方の祖父	68	11.2%
6. 母方の祖母	84	13.9%
7. その他	92	15.2%
無回答または非該当	16	2.6%
	245	40.4%

※パーセントは、回収数606件に対する割合。

お子さんの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問9 お子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなたですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 父	2. 母	3. 祖父	4. 祖母	5. その他	無回答	計
456	591	135	238	31	4	1,455
31.3%	40.6%	9.3%	16.4%	2.1%	0.3%	100.0%

問10 お子さんとの触れ合いについてうかがいます。家族で一緒に過ごす日として、最も多い曜日・時間帯はいつですか。また、どこでどのように過ごすことが多いですか。

【曜日】

日	539	88.9%
月	2	0.3%
火	0	0.0%
水	8	1.3%
木	3	0.5%
金	2	0.3%
土	35	5.8%
その他	0	0.0%
無回答	17	2.8%
計	606	100.0%

【時間帯】

	□時から	□時まで
0時	41 6.8%	1 0.2%
1時	0 0.0%	0 0.0%
2時	0 0.0%	0 0.0%
3時	0 0.0%	0 0.0%
4時	0 0.0%	0 0.0%
5時	7 1.2%	0 0.0%
6時	70 11.6%	2 0.3%
7時	159 26.2%	2 0.3%
8時	184 30.4%	4 0.7%
9時	38 6.3%	1 0.2%
10時	22 3.6%	3 0.5%
11時	1 0.2%	2 0.3%
12時	7 1.2%	2 0.3%
13時	5 0.8%	4 0.7%
14時	6 1.0%	2 0.3%
15時	0 0.0%	3 0.5%
16時	8 1.3%	6 1.0%
17時	11 1.8%	16 2.6%
18時	15 2.5%	45 7.4%
19時	4 0.7%	19 3.1%
20時	1 0.2%	93 15.3%
21時	0 0.0%	247 40.8%
22時	0 0.0%	78 12.9%
23時	0 0.0%	6 1.0%
24時	0 0.0%	45 7.4%
その他	0 0.0%	0 0.0%
無回答	27 4.5%	25 4.1%
計	606 100.0%	606 100.0%

場所	1. 自宅	2. 近くの公園	3. 施設	4. その他	無回答	計
	496	159	111	82	17	865
	57.3%	18.4%	12.8%	9.5%	2.0%	100.0%
内容	回答あり	404	66.7%			
	回答なし	202	33.3%			
	計	606	100.0%			

問11 お子さんの子育て(教育を含む)に、もっとも影響すると思われる環境1つに○をつけてください。

1. 家庭	2. 地域	3. 保育施設	4. 小学校	5. その他	無回答	計
430	4	150	18	2	2	606
71.0%	0.7%	24.8%	3.0%	0.3%	0.3%	100.0%

問12 日常的または緊急時にお子さんをみてもらえる人はいますか。

1. いる	2. いない	無回答	計
500	102	4	606
82.5%	16.8%	0.7%	100.0%

問12-1 問12で「1.いる」に○をつけたかたへ。みてもらえるかたすべてに○をつけてください。

1. 同居の祖父母	183	36.6%
2. 近居の祖父母	345	69.0%
3. 同居の親族(祖父母以外)	19	3.8%
4. 近居の親族(祖父母以外)	43	8.6%
5. 友人、知人	17	3.4%
6. その他	22	4.4%
無回答	2	0.4%

※パーセントは、問12の1.の回答数500件に対する割合

問12-2 問12で「1.いる」に○をつけたかたへ。みてもらっている状況に当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. みてもらえるかたの身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる	245	49.0%
2. みてもらえるかたの身体的・精神的な負担や時間的制約が心配である	233	46.6%
3. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい	145	29.0%
4. 子どもの教育や発達にとって、ふさわしい環境であるか不安がある	22	4.4%
5. その他	14	2.8%
無回答	6	1.2%

※パーセントは、問12の1.の回答数500件に対する割合

問13 お子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。

1. いる	2. いない	無回答	計
566	21	19	606
93.4%	3.5%	3.1%	100.0%

問13-1 問13で「1.いる」に○をつけたかたへ。相談できる人は誰ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 祖父母等の親族	473	83.6%
2. 友人や知人	392	69.3%
3. 近所の人	25	4.4%
4. 保育園、託児所等保育施設の先生	225	39.8%
5. 子育て支援施設(子育て相談室、つどいの広場ひよこ)	24	4.2%
6. 幼稚園・こども園の先生	130	23.0%
7. 小学校の先生	19	3.4%
8. 民生委員、児童委員	1	0.2%
9. かかりつけの医師	32	5.7%
10. 保健センター	11	1.9%
11. 市役所担当窓口	1	0.2%
12. その他	9	1.6%
無回答	1	0.2%

※パーセントは、問13の1.の回答数566件に対する割合

問14 子育て(教育を含む)をする上で、市や地域のかた(身近なかたや町内、職場など)からどのようなサポートがあればよいと思いますか。ご自由にお書きください。

自由記載あり	190	31.4%
自由記載なし	416	68.6%
計	606	100.0%

保護者の就労状況についてうかがいます。

問15 現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)について、父親・母親それぞれ当てはまる番号を【就労状況】から1つ選び、番号に○をつけてください。

【就労状況】	母親	父親
1. フルタイム(週5日程度・1日8時間程度)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	324	546
	53.5%	90.1%
2. フルタイム(週5日程度・1日8時間程度)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	27	4
	4.5%	0.7%
3. パート・アルバイト等(フルタイム以外)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	185	1
	30.5%	0.2%
4. パート・アルバイト等(フルタイム以外)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	7	0
	1.2%	0.0%
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	51	4
	8.4%	0.7%
6. これまで就労したことがない	1	2
	0.2%	0.3%
無回答	11	49
	1.8%	8.1%
計	606	606
	100.0%	100.0%

問15-1 問15で「1.～4.」(就労している)に○をつけたかたへ。

週当たりの「就労日数」と1日当たりの「就労時間」を、父親・母親それぞれお答えください。

※日数や時間が一定でない場合は、一番多い勤務体制でお答えください。

※就労時間には残業時間も含みます。

※産休・育休・介護休業中のかたは、休業の前の状況についてお答えください。

週当たり	母親		父親	
1日	1	0.2%	0	0.0%
2日	0	0.0%	1	0.2%
3日	21	3.9%	10	1.8%
4日	34	6.3%	24	4.4%
5日	385	70.9%	276	50.1%
6日	93	17.1%	218	39.6%
7日	4	0.7%	15	2.7%
その他	0	0.0%	2	0.4%
無回答	5	0.9%	5	0.9%
計(問15の1.～4.)	543	100.0%	551	100.0%
1日当たり	母親		父親	
～4時間	32	5.9%	2	0.4%
～5時間	40	7.4%	1	0.2%
～6時間	68	12.5%	3	0.5%
～7時間	62	11.4%	5	0.9%
～8時間	268	49.4%	277	50.3%
～9時間	33	6.1%	60	10.9%
～10時間	15	2.8%	92	16.7%
～11時間	5	0.9%	14	2.5%
～12時間	8	1.5%	62	11.3%
その他	0	0.0%	0	0.0%
無回答	12	2.2%	35	6.4%
計(問15の1.～4.)	543	100.0%	551	100.0%

問15-2 問15で「1.～4.」(就労している)に○をつけたかたへ。

家を出る時刻と帰宅時刻を、父親・母親それぞれお答えください。

※時間が一定でない場合は、一番多いケースでお答えください。

※産休・育休・介護休業中のかたは、休業の前の状況についてお答えください。

※時間は、24時間制(例:08時～18時)でお答えください。

時間帯	母親				父親			
	家を出る時間		帰宅時間		家を出る時間		帰宅時間	
0時	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
1時	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	0.5%
2時	0	0.0%	0	0.0%	2	0.4%	0	0.0%
3時	0	0.0%	0	0.0%	2	0.4%	0	0.0%
4時	0	0.0%	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%
5時	0	0.0%	7	1.3%	12	2.2%	1	0.2%
6時	5	0.9%	3	0.6%	58	10.5%	3	0.5%
7時	187	34.4%	2	0.4%	268	48.6%	2	0.4%
8時	260	47.9%	1	0.2%	163	29.6%	8	1.5%
9時	68	12.5%	0	0.0%	21	3.8%	10	1.8%
10時	11	2.0%	0	0.0%	5	0.9%	3	0.5%
11時	2	0.4%	1	0.2%	2	0.4%	2	0.4%
12時	3	0.6%	3	0.6%	0	0.0%	0	0.0%
13時	1	0.2%	7	1.3%	1	0.2%	0	0.0%
14時	1	0.2%	23	4.2%	2	0.4%	1	0.2%
15時	0	0.0%	19	3.5%	3	0.5%	1	0.2%
16時	0	0.0%	53	9.8%	0	0.0%	4	0.7%
17時	0	0.0%	95	17.5%	1	0.2%	47	8.5%
18時	0	0.0%	242	44.6%	4	0.7%	175	31.8%
19時	0	0.0%	62	11.4%	0	0.0%	134	24.3%
20時	0	0.0%	12	2.2%	0	0.0%	94	17.1%
21時	0	0.0%	3	0.6%	1	0.2%	29	5.3%
22時	0	0.0%	2	0.4%	2	0.4%	24	4.4%
23時	0	0.0%	1	0.2%	0	0.0%	3	0.5%
24時	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.2%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	5	0.9%	6	1.1%	4	0.7%	6	1.1%
計(問15の1～4)	543	100.0%	543	100.0%	551	100.0%	551	100.0%

問16 問15で「3. 4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけたかたへ。

フルタイム勤務への転換希望はありますか。父親・母親それぞれ当てはまる番号を【勤務体制】から1つ選び、番号に○をつけてください。

【勤務体制】	母親	父親
1. フルタイム(週5日程度・1日8時間程度)への転換希望があり、実現できる見込みがある	19	0
2. フルタイム(週5日程度・1日8時間程度)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない	49	0
3. パート・アルバイト等(フルタイム以外)の就労を続けることを希望	25.5%	0.0%
4. パート・アルバイト等(フルタイム以外)をやめて子育てや家事に専念したい	108	0
無回答	56.3%	0.0%
	6	0
	3.1%	0.0%
	10	1
	5.2%	100.0%
計(問15の3.～4.)	192	1
	100.0%	100.0%

問17 問15で「5. 6.」(現在は就労していない、これまで就労したことがない)に○をつけたかたへ。
就労したいという希望はありますか。父親・母親それぞれ当てはまる番号を【就労希望】から1つ選び、
番号に○をつけてください。また、就労希望の「2. 3.」を選んだかたは、希望する就労形態もお答えください。

【就労希望】	母親		父親	
1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)	16	30.8%	1	16.7%
2. 1年より先、一番下の子どもが □□歳になったところに就労したい	15	28.8%	1	16.7%
3. すぐにも、もしくは1年以内に 就労したい	19	36.5%	3	50.0%
無回答	2	3.8%	1	16.7%
計(問15の5.~6.)	52	100.0%	6	100.0%

「2.」を選んだ場合→
年齢

1歳未満	0	0.0%	0	0.0%
1歳	0	0.0%	0	0.0%
2歳	1	6.7%	0	0.0%
3歳	4	26.7%	0	0.0%
4歳	1	6.7%	0	0.0%
5歳	2	13.3%	0	0.0%
6歳	2	13.3%	0	0.0%
7歳以上	1	6.7%	0	0.0%
無回答	4	26.7%	1	100.0%
計	15	100.0%	1	100.0%

「2.3.」を選んだ場合→
【希望する就労形態】

ア. フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労)	8	23.5%	3	75.0%
イ. パートタイム、アルバイト等 (「ア」以外)	26	76.5%	1	25.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%
計	34	100.0%	4	100.0%

「イ.」を選んだ場合→
週当たり(日)

1日	0	0.0%	0	0.0%
2日	0	0.0%	0	0.0%
3日	6	23.1%	0	0.0%
4日	10	38.5%	0	0.0%
5日	9	34.6%	1	100.0%
6日	1	3.8%	0	0.0%
7日	0	0.0%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%
計	26	100.0%	1	100.0%

1日当たり(時間)

～4時間	8	30.8%	0	0.0%
～5時間	9	34.6%	1	100.0%
～6時間	7	26.9%	0	0.0%
～7時間	2	7.7%	0	0.0%
～8時間	0	0.0%	0	0.0%
～9時間	0	0.0%	0	0.0%
～10時間	0	0.0%	0	0.0%
～11時間	0	0.0%	0	0.0%
～12時間	0	0.0%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%
計	26	100.0%	1	100.0%

お子さんの平日の教育・保育事業(施設)の利用状況についてうかがいます。

問18 現在、幼稚園、認定こども園、保育園、託児所などの「教育・保育の事業(施設)」を毎月利用されていますか。
当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 利用している	605	99.8%
2. 利用していない	1	0.2%
無回答	0	0.0%
計	606	100.0%

問18-1 問18で「1.利用している」に○をつけたかたへ。(問18-1～18-5)
お子さんが通っている施設に該当する番号に○をつけてください。

1. 幼稚園	8	1.3%
2. 認定こども園(教育認定 1号)	54	8.9%
3. 認定こども園(保育認定 2,3号)	225	37.2%
4. 保育園	247	40.8%
5. へき地保育所	42	6.9%
6. 児童センター	1	0.2%
7. 託児所(大館市認定保育施設)	6	1.0%
8. 事業所内託児所(院内託児所を含む)	9	1.5%
9. 企業主導型保育施設	12	2.0%
10. その他	0	0.0%
無回答	1	0.2%

※パーセントは、問18の1.の回答数605件に対する割合

問18-2 その施設を選んだ主な理由として、当てはまる番号3つまでに○をつけてください。

1. 自宅に近い	399	66.0%
2. 通勤に便利	222	36.7%
3. 教育または保育の内容がよい	162	26.8%
4. 施設がよい、設備が整っている	148	24.5%
5. 知人・友人からの紹介、勧め	42	6.9%
6. 他の施設に申し込んだが入れなかった	77	12.7%
7. その他	77	12.7%
無回答	3	0.5%

※パーセントは、問18の1.の回答数605件に対する割合

問18-3 どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。
週当たり何日、1日当たり何時間(何時から何時まで)かを数字でご記入ください。

※時間は、24時間制(例:08～18時)でお答えください。

週当たり	現在		希望	
1日	0	0.0%	0	0.0%
2日	0	0.0%	0	0.0%
3日	2	0.3%	1	0.2%
4日	3	0.5%	5	0.8%
5日	430	71.1%	318	52.6%
6日	169	27.9%	156	25.8%
7日	0	0.0%	6	1.0%
無回答	1	0.2%	119	19.7%
計	605	100.0%	605	100.0%

1日当たり	現在		希望	
～1時間	0	0.0%	0	0.0%
～2時間	0	0.0%	0	0.0%
～3時間	1	0.2%	0	0.0%
～4時間	13	2.1%	1	0.2%
～5時間	24	4.0%	8	1.3%
～6時間	22	3.6%	16	2.6%
～7時間	61	10.1%	53	8.8%
～8時間	132	21.8%	110	18.2%
～9時間	125	20.7%	91	15.0%
～10時間	187	30.9%	146	24.1%
～11時間	33	5.5%	38	6.3%
～12時間	3	0.5%	9	1.5%
無回答	4	0.7%	133	22.0%
計	605	100.0%	605	100.0%

利用時間帯	何時から				何時まで			
	現在		希望		現在		希望	
5時	0	0.0%	1	0.2%	2	0.3%	1	0.2%
6時	0	0.0%	0	0.0%	2	0.3%	0	0.0%
7時	81	13.4%	79	13.1%	0	0.0%	0	0.0%
8時	347	57.4%	276	45.6%	0	0.0%	1	0.2%
9時	172	28.4%	125	20.7%	0	0.0%	0	0.0%
10時	2	0.3%	3	0.5%	1	0.2%	0	0.0%
11時	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.2%
12時	0	0.0%	0	0.0%	1	0.2%	0	0.0%
13時	0	0.0%	0	0.0%	12	2.0%	1	0.2%
14時	0	0.0%	0	0.0%	35	5.8%	13	2.1%
15時	0	0.0%	0	0.0%	13	2.1%	16	2.6%
16時	0	0.0%	0	0.0%	121	20.0%	94	15.5%
17時	0	0.0%	0	0.0%	183	30.2%	150	24.8%
18時	0	0.0%	0	0.0%	220	36.4%	172	28.4%
19時	0	0.0%	0	0.0%	10	1.7%	26	4.3%
20時	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	0.3%
21時	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	0.3%
22時	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
23時	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
24時	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	3	0.5%	121	20.0%	5	0.8%	126	20.8%
計	605	100.0%	605	100.0%	605	100.0%	605	100.0%

問18-4 お子さんが通っている施設の場所は、お住まいの地区の小学校区内ですか。
また、移動時間はどれくらいですか。「1.」「2.」のいずれか1つに○をつけ、時間を記入してください。

※時間は、車30分や徒歩15分などとお答えください。

居住学区の区分		1.居住している小学校区内		2.居住とは別の小学校区		無回答		計	
		357	59.0%	233	38.5%	15	2.5%	605	100.0%
車の場合	～10分	261	73.1%	140	60.1%				
	～20分	16	4.5%	80	34.3%				
	～30分	1	0.3%	7	3.0%				
	～1時間	0	0.0%	1	0.4%				
	小計	278	77.9%	228	97.9%				
徒歩の場合	～10分	54	15.1%	1	0.4%				
	～20分	19	5.3%	1	0.4%				
	～30分	4	1.1%	3	1.3%				
	～1時間	2	0.6%	0	0.0%				
	小計	79	22.1%	5	2.1%				
計		357	100.0%	233	100.0%				

問18-5 毎月ご利用されている主な理由として、当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 子どもの教育や発達のため	97	16.0%
2. 保護者が就労しているため	471	77.9%
3. 保護者が就労予定／求職中のため	9	1.5%
4. 保護者に病気、障害があるため	3	0.5%
5. 保護者が学生のため	1	0.2%
6. 保護者が家族・親族を介護しているため	0	0.0%
7. 妊娠中のため／下の子の育児のため	11	1.8%
8. その他	0	0.0%
無回答	13	2.1%
計	605	100.0%

問18-6 問18で「2. 利用していない」に○をつけたかたへ。
利用していない理由は何ですか。理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. (父親または母親が就労していないなどにより) 利用する必要がない	1	100.0%
2. 父親または母親が育児休暇中のため	0	0.0%
3. 子どもの祖父母や親戚の人がみている	0	0.0%
4. 近所の人や父母の友人・知人がみている	0	0.0%
5. 利用したいが、空きがない、または入園できなかった	0	0.0%
6. 利用したいが、経済的な理由で利用できない	0	0.0%
7. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない	0	0.0%
8. 利用したいが、内容や場所など、納得できる事業(施設)がない	0	0.0%
9. 子どもがまだ小さいため (歳くらいになったら利用しようと考えている)	1	100.0%
10. その他	0	0.0%
無回答	0	0.0%

※パーセントは、問18の2.の回答数1件に対する割合
「9」を選んだ場合⇒

1歳未満	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳以上	無回答	計
0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

問19 すべての方へ。現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの教育・保育の施設として、「毎月」利用したいと考える施設をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 幼稚園	84	13.9%
2. 認定こども園(教育認定 1号)	112	18.5%
3. 認定こども園(保育認定 2,3号)	304	50.2%
4. 保育園	322	53.1%
5. へき地保育所	52	8.6%
6. 児童センター	58	9.6%
7. 託児所(大館市認定保育施設)	31	5.1%
8. 事業所内託児所(院内託児所を含む)	36	5.9%
9. 企業主導型保育施設	37	6.1%
10. その他	3	0.5%
無回答	7	1.2%

※パーセントは、回収数606件に対する割合。

※【教育認定1号】お子さんが満3歳以上で、教育を希望される場合

※【保育認定2, 3号】就労などの「保育を必要とする事由」に該当し、保育を希望される場合

問19-1 利用したい場所はどこですか。「1.」「2.」のいずれか1つに○をつけてください。
また、2をお選びの場合は、具体的にどの地区がよいか、学区や町内名などわかる範囲でご記入願います。

1. 居住している小学校区内	513	84.7%
2. 居住とは別の地区	69	11.4%
無回答	24	4.0%
計	606	100.0%

問19-2 問19で「3. 認定こども園(保育認定2, 3号)、4. 保育園」に○をつけたかたへ。
通常の保育時間(開所時間から11時間)を延長して預かる「延長保育」利用について、
どのようにお考えですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 通常保育の時間で十分のため、利用しない	214	34.2%
2. 無料なら利用する場合もあるが、有料なら利用しない	134	21.4%
3. 有料でも利用したい	105	16.8%
無回答	173	27.6%
計(問19の3,4.)	626	100.0%

お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問20 次の①～⑭の事業について、A～Cのそれぞれ、「はい」「いいえ」のいずれか1つに○をつけてください。【 】は利用料。

	A 知ってる			B これまでに利用したことがある			C 今後利用したい		
	はい	いいえ	無回答	はい	いいえ	無回答	はい	いいえ	無回答
①ウエルカムベビークラス (旧事業名：フレッシュパパママ教室)	316 52.1%	277 45.7%	13 2.1%	178 29.4%	401 66.2%	27 4.5%	159 26.2%	389 64.2%	58 9.6%
②すこやか教室、健康相談・離乳食講習会、 歯っぴい親子教室	565 93.2%	23 3.8%	18 3.0%	532 87.8%	59 9.7%	15 2.5%	425 70.1%	122 20.1%	59 9.7%
③大館市ファミリー・サポート・ センター事業【500円/h】	396 65.3%	201 33.2%	9 1.5%	19 3.1%	552 91.1%	35 5.8%	156 25.7%	400 66.0%	50 8.3%
④病児・病後児保育事業 【1,000～2,000円/日】	571 94.2%	24 4.0%	11 1.8%	130 21.5%	451 74.4%	25 4.1%	368 60.7%	201 33.2%	37 6.1%
⑤夜間養護(トワイライトステイ)事業 【1,200～1,500円/日】	223 36.8%	375 61.9%	8 1.3%	8 1.3%	561 92.6%	37 6.1%	107 17.7%	454 74.9%	45 7.4%
⑥一時預かり事業 【1,000～2,500円/日】	390 64.4%	206 34.0%	10 1.7%	51 8.4%	517 85.3%	38 6.3%	162 26.7%	393 64.9%	51 8.4%
⑦休日保育事業 【800円/日】	248 40.9%	350 57.8%	8 1.3%	24 4.0%	545 89.9%	37 6.1%	203 33.5%	356 58.7%	47 7.8%
⑧家庭児童相談、ひとり親家庭の相談	294 48.5%	301 49.7%	11 1.8%	17 2.8%	553 91.3%	36 5.9%	83 13.7%	470 77.6%	53 8.7%
⑨家庭教育相談、少年相談センター	233 38.4%	358 59.1%	15 2.5%	3 0.5%	557 91.9%	46 7.6%	83 13.7%	461 76.1%	62 10.2%
⑩大館市子育て応援ポータルサイト 「おおだて子育てねっと」	531 87.6%	62 10.2%	13 2.1%	249 41.1%	321 53.0%	36 5.9%	339 55.9%	209 34.5%	58 9.6%
⑪はちくくすくす子育て支援事業	254 41.9%	345 56.9%	7 1.2%	47 7.8%	521 86.0%	38 6.3%			
⑫在宅子育て支援事業	175 28.9%	421 69.5%	10 1.7%	48 7.9%	523 86.3%	35 5.8%			
⑬認定保育施設利用支援事業	209 34.5%	387 63.9%	10 1.7%	81 13.4%	485 80.0%	40 6.6%			
⑭ファミリー支援事業	121 20.0%	479 79.0%	6 1.0%	18 3.0%	551 90.9%	37 6.1%			

※パーセントは、回収数606件に対する割合。

お子さんの土・日・祝日や長期休暇中の、教育・保育事業(施設)の利用希望についてうかがいます。

問21 土・日・祝日に、幼稚園、こども園、保育園、託児所などの教育・保育の事業(施設)の利用希望はありますか。
※時間は、24時間制(例:08時～18時)でお答えください。

	土曜日		日曜・祝日	
1. 利用する必要はない	159	26.2%	407	67.2%
2. ほぼ毎週利用したい	184	30.4%	14	2.3%
3. 月に1～2回は利用したい	261	43.1%	182	30.0%
無回答	2	0.3%	3	0.5%
計	606	100.0%	606	100.0%

「2. 3. 」を選んだ場合⇒利用したい時間帯

利用時間帯	土曜日				日曜・祝日			
	何時から		何時まで		何時から		何時まで	
5時	0	0.0%	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%
6時	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
7時	67	15.1%	0	0.0%	34	17.3%	0	0.0%
8時	272	61.1%	0	0.0%	117	59.7%	0	0.0%
9時	95	21.3%	0	0.0%	36	18.4%	0	0.0%
10時	4	0.9%	0	0.0%	3	1.5%	0	0.0%
11時	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
12時	0	0.0%	3	0.7%	0	0.0%	3	1.5%
13時	0	0.0%	5	1.1%	0	0.0%	1	0.5%
14時	0	0.0%	4	0.9%	0	0.0%	1	0.5%
15時	0	0.0%	12	2.7%	0	0.0%	4	2.0%
16時	0	0.0%	77	17.3%	0	0.0%	27	13.8%
17時	0	0.0%	148	33.3%	0	0.0%	48	24.5%
18時	0	0.0%	174	39.1%	0	0.0%	97	49.5%
19時	0	0.0%	11	2.5%	0	0.0%	6	3.1%
20時	0	0.0%	2	0.4%	0	0.0%	3	1.5%
21時	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
22時	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
23時	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
24時	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	7	1.6%	8	1.8%	6	3.1%	6	3.1%
計	445	100.0%	445	100.0%	196	100.0%	196	100.0%

問21-1 問21の(1)または(2)で、「3.月に1～2回は利用したい」に○をつけたかたへ。
毎週ではなく、たまに利用したい理由は何か。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 月に数回仕事が入るため	273	49.5%
2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため	127	23.0%
3. 親族の介護や手伝いが必要なため	9	1.6%
4. 息抜きのため	106	19.2%
5. その他	32	5.8%
無回答	4	0.7%
計	551	100.0%

問22 「幼稚園・認定こども園(教育認定 1号)」を利用されているかたへ。(それ以外のかたは問25へ)
 お子さんが、夏休み・冬休みなど長期の休みの期間に、幼稚園や保育施設の利用希望はありますか。

※時間は、24時間制(例:08時～18時)でお答えください。

※これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

※【教育認定1号】お子さんが満3歳以上で、教育を希望される場合

1. 利用する必要はない	20	20.8%
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい	28	29.2%
3. 休みの期間中、週に数日利用したい	41	42.7%
4. 利用したいが、難しい	7	7.3%
無回答	0	0.0%
計	96	100.0%

「2.」「3.」を
 選んだ場合⇒
 利用したい時間帯

利用時間帯	何時から	何時まで
7時	5	7.2%
8時	28	40.6%
9時	33	47.8%
10時	0	0.0%
11時	0	0.0%
12時	0	0.0%
13時	0	0.0%
14時	0	0.0%
15時	0	0.0%
16時	0	0.0%
17時	0	0.0%
18時	0	0.0%
19時	0	0.0%
20時	0	0.0%
21時	0	0.0%
無回答	3	4.3%
計	69	100.0%

問22-1 問22で、「3.週に数日利用したい」に○をつけたかたへ。

たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 週に数回仕事が入るため	22	53.7%
2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため	15	36.6%
3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため	1	2.4%
4. 息抜きのため	19	46.3%
5. その他	8	19.5%
無回答	0	0.0%

※パーセントは、問22の3の回答数41件に対する割合

お子さんの病気の際の対応についてうかがいます。(教育・保育の事業を毎月利用しているかたのみ)

問18で1に○をつけたかた(教育・保育事業(施設)を毎月利用していると答えたかた)へ。

※それ以外のかた(利用していないかた)は、問26にお進みください。

問23 この1年間に、お子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育を利用できなかったことはありましたか。

1.あった	2.なかった	無回答	計
506	85	14	605
83.6%	14.0%	2.3%	100.0%

問23-1 教育・保育を利用できなかったときに、どのように対応しましたか。当てはまる記号すべてに○をつけてください。

ア. 父親が仕事を休んだ	110	21.7%
イ. 母親が仕事を休んだ	399	78.9%
ウ. 就労していない父親または母親が子どもをみた	53	10.5%
エ. 祖父母に子どもをみてもらった	283	55.9%
オ. 祖父母以外の親族または知人に子どもをみてもらった	26	5.1%
カ. 病児・病後児保育を利用した	76	15.0%
キ. ベビーシッターを利用した	1	0.2%
ク. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	0	0.0%
ケ. その他	16	3.2%
無回答	1	0.2%

※パーセントは、問23の1.の回答数506件に対する割合

問24 もし、病気やけがで教育・保育を利用できない場合、「病児・病後児保育を利用したい」と思いますか。

当てはまる番号1つに○をつけてください。

当てはまる番号1つに○をつけてください。

※病児保育：病気の「回復期に至らない場合」で、かつ、当面の症状の急変が認められない場合に、専用施設で一時的に預かる事業【現在、当市では1日500～1,000円で実施しています】

※病後児保育：病気の「回復期」で、かつ、集団保育・教育が困難な期間に、専用施設で一時的に預かる事業【現在、当市では、1日500～1,000円で実施しています】

※これらの事業の利用には利用者負担が発生します。また、事前にかかりつけ医の受診が必要です。

1. できれば病児保育を利用したい	98	16.2%
2. できれば病後児保育を利用したい	45	7.4%
3. できれば、病児保育も病後児保育も利用したい	199	32.9%
4. 利用したいとは思わない	245	40.5%
無回答	116	19.2%
計	605	100.0%

問24-1 問24で「1.～3.の利用したい」に○をつけたかたへ。
 どのような施設の形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 幼稚園・認定こども園や保育園等に併設した施設で子どもを保育する	225	65.8%
2. 医療機関に併設した施設で子どもを保育する	280	81.9%
3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する	23	6.7%
4. その他	2	0.6%
無回答	0	0.0%

※パーセントは、問24の1.～3.の回答数342件に対する割合

問24-2 問24で「1.～3.の利用したい」に○をつけたかたへ。
 もっと使いやすくするために、どのような点を改善するのが望ましいと思われますか。ご自由にお書きください。

記入有り	203	59.4%
記入無し	139	40.6%
計	342	100.0%

問24-3 問24で「4.利用したいと思わない」に○をつけたかたへ。
 そう思われる理由に当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 父母または祖父母がみることができる	167	68.2%
2. その他親族または知人をお願いできる	16	6.5%
3. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安	99	40.4%
4. 手続きがわずらわしい	78	31.8%
5. 利便性が悪い（立地や利用可能時間など）	28	11.4%
6. 利用料がかかる・高い	26	10.6%
7. かかりつけ医の受診のため、結局親が仕事を休んで対応する	71	29.0%
8. その他	26	10.6%
無回答	2	0.8%

※パーセントは、問24の4.の回答数245件に対する割合

「6.」を選んだ場合⇒
 いくらでしたら利用しますか（円／日）

無料	7	26.9%
1～100円	0	0.0%
101～500円	10	38.5%
501～1,000円	0	0.0%
1,001～2,000円	0	0.0%
2,001～3,000円	0	0.0%
3,001円以上	0	0.0%
その他	0	0.0%
無回答	9	34.6%
計	26	100.0%

問25 すべてのかたへ。お子さんが病気やけがで教育・保育を利用できない場合、
 仕事を休むことは可能ですか。父親・母親それぞれ当てはまる番号を【休暇取得】から1つ選び、
 番号に○をつけてください。また、「4.時期によっては難しい、5.難しい」に○をつけたかたは、
 その主な理由として、当てはまる記号1つに○をつけてください。

【休暇取得】	母親		父親	
1. 就労していないため、休む必要がない	50	8.3%	10	1.7%
2. 家族に看護できる人がいるため、	17	2.8%	63	10.4%
3. 職場の理解があり、休むことが可能	354	58.4%	120	19.8%
4. 時期によっては、休むことが難しい	127	21.0%	154	25.4%
5. 難しい	21	3.5%	180	29.7%
無回答	37	6.1%	79	13.0%
計	606	100.0%	606	100.0%

「4. 5.」を選んだ場合⇒

理由	母親		父親	
ア. 子どもの看護を理由に休みがとれない	16	10.8%	90	26.9%
イ. 自営業なので休めない	5	3.4%	25	7.5%
ウ. 休暇日数が足りないので休めない	20	13.5%	6	1.8%
エ. 職場に看護休暇制度がない	22	14.9%	35	10.5%
オ. その他	77	52.0%	146	43.7%
無回答	8	5.4%	32	9.6%
計	148	100.0%	334	100.0%

一時的な教育・保育事業（施設）の利用や宿泊を伴う預かり等の利用についてうかがいます。

問26 幼稚園、認定こども園、保育園、託児所などの毎月の利用や、病児・病後児保育（問24で説明）での預かり以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で利用したことがある事業はありますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、この1年間のおおよその利用日数を記入してください。【 】は利用料

1. 一時預かり ※幼稚園及び保育園などに入っている子どもを除く (私用など理由を問わずに保育園などで一時的に子どもを保育する事業) 【500～2,000円/日】	10	1.7%
2. 幼稚園・こども園の預かり保育 ※幼稚園に入っている子どもを除く ※幼稚園・認定こども園に入っている子どもを対象 (在園児を対象とした預かり保育とする) 【1,200円/日 程度】	28	4.6%
3. 大館市ファミリー・サポート・センター (地域住民・協力会員が子どもを預かる事業) 【300円/h】	7	1.2%
4. 夜間養護(トワイライトステイ) 事業 【500～2,000円/日】 (児童養護施設等で休日や夜間、子どもを預かる事業)	4	0.7%
5. ベビーシッター	0	0.0%
6. その他の事業	0	0.0%
7. 利用していない	549	90.6%
無回答	12	2.0%

※パーセントは、回収数606件に対する割合。

利用日数	1～9日	10日～	20日～	30日～	50日～	100日～	無回答	計
1. 一時預かり	7	0	1	0	1	0	1	10
2. 幼稚園の預かり保育	11	3	5	3	3	0	3	28
3. 大館市ファミリー・サポート・センター	5	0	1	0	0	0	1	7
4. 夜間養護事業	1	0	2	0	0	0	1	4
5. ベビーシッター	0	0	0	0	0	0	0	0
6. その他事業	0	0	0	0	0	0	0	0

問26-1 問26で「7.利用していない」に○をつけたかたへ。

現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 特に利用する必要がない	382	69.6%
2. 必要な場合、親族や知人をお願いできる	213	38.8%
3. 手続きがわずらわしい	107	19.5%
4. 事業の利用方法(手続き等)がわからない	71	12.9%
5. 利便性が悪い(立地や利用可能時間など)	30	5.5%
6. 利用料がかかる・高い ⇒いくらでしたら利用しますか(円/日)	35	6.4%
7. その他	21	3.8%
無回答	4	0.7%

※パーセントは、回収数606件に対する割合。

「6.」を選んだ場合⇒

いくらでしたら

利用しますか(円/日)

無料	6	17.1%
1～100円	3	8.6%
101～500円	7	20.0%
501～1,000円	4	11.4%
1,001～2,000円	0	0.0%
2,001～3,000円	0	0.0%
3,001円以上	0	0.0%
その他	0	0.0%
無回答	15	42.9%
計	35	100.0%

問27 私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する、またはしたいと思いますか。利用目的として当てはまる番号すべてに○をつけ、おおよその日数を記入してください。

※これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

	利用目的		利用日数							計
			1～9日	10日～	20日～	30日～	50日～	100日～	無回答	
1. 私用(買物、子ども(きょうだいを含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的	102	16.8%	29	46	10	8	3	0	6	102
2. 冠婚葬祭、学校行事、子ども(きょうだいを含む)や親の通院等	76	12.5%	40	29	3	2	0	0	2	76
3. 不定期の就労	46	7.6%	18	8	8	6	5	0	1	46
4. その他の目的	7	1.2%	4	3	0	0	0	0	0	7
5. 利用する必要はない	358	59.1%								
無回答	83	13.7%								

※パーセントは、回収数606件に対する割合。

問27-1 問27で「1.～4.」に○をつけたかたへ。お子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 大規模施設で子どもを保育する事業(例: 幼稚園・認定こども園・保育園等)	143	61.9%
2. 小規模施設で子どもを保育する事業(例: 地域子育て支援拠点等)	61	26.4%
3. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業 (例: ファミリー・サポート・センター等)	26	11.3%
4. その他	1	0.4%
無回答	2	0.9%

※パーセントは、対象者231件 (回収数606－問27 の5.の358－無回答 83)に対する割合。

問28 保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、お子さんを泊りがけで家族以外に
みてもらわなければならないことがありましたか(預け先が見つからなかった場合も含む)。
当てはまる番号すべてに○をつけ、この1年間のおおよその日数を記入してください。

※ここでの家族とは、同居の親族を指します。

	対応内容		宿泊日数							
			1～9日	10日～	20日～	30日～	50日～	100日～	無回答	計
1. 同居以外の親族・知人に みてもらった	58	9.6%	42	9	1	2	0	0	4	58
2. 託児所やベビーシッター等の 民間の預け先を利用した	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0
3. 仕方なく子どもを同行させた	8	1.3%	7	0	0	0	0	0	1	8
4. 仕方なく子どもだけで 留守番させた	2	0.3%	1	0	0	0	0	0	1	2
5. その他の対応	1	0.2%	0	0	0	0	0	0	1	1
6. なかった	508	83.8%								
無回答	31	5.1%								

※パーセントは、回収数606件に対する割合。

問28-1 問28で「1.同居以外の親族・知人にみてもらった」に○をつけたかたへ。
お願いするにあたって、どの程度難しかったですか。

1. 非常に難しい	1	1.7%
2. どちらかというと難しい	17	29.3%
3. 特に難しくはない	38	65.5%
無回答	2	3.4%
計	58	100.0%

小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

問29 お子さんには、どのような放課後(平日の小学校終了後)の時間を過ごさせたいと思いますか。
小学校低学年(1～3年生)のときと高学年(4～6年生)のとき、それぞれにお答えください。

(1)小学校低学年(1～3年生)のとき

当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たりの日数を数字でご記入ください。

(2)小学校高学年(4～6年生)のとき

当てはまる番号すべてに△をつけ、それぞれ希望する週当たりの日数を数字でご記入ください。

(1) 低学年のとき	放課後の過ごし方		利用希望日数(週/日)						
			1日	2日	3日	4日	5日以上	無回答	計
1. 自宅	206	34.0%	17	46	39	13	79	12	206
2. 同居していない祖父母宅 や友人・知人宅	98	16.2%	22	30	13	4	26	3	98
3. 習い事、部活(ピアノ教室、 サッカークラブ、学習塾など)	164	27.1%	71	68	11	3	5	6	164
4. 児童館	128	21.1%	7	9	9	12	85	6	128
5. 放課後子ども教室	63	10.4%	15	10	4	3	28	3	63
6. 放課後児童クラブ 〔学童保育〕	319	52.6%	5	28	34	15	229	8	319
7. 大館市ファミリー・ サポート・センター	1	0.2%	0	1	0	0	0	0	1
8. 公民館や図書館 などの公共施設	12	2.0%	9	2	0	0	1	0	12
9. その他	2	0.3%	0	0	1	0	1	0	2
無回答	60	9.9%							

※パーセントは、回収数606件に対する割合。

「6.」を選んだ場合→	～13時	～14時	～15時	～16時	～17時	～18時	～19時	～20時	無回答	計
下校～何時まで	0	0	0	23	79	165	36	2	14	319

(2) 高学年のとき	放課後の過ごし方		利用希望日数(週/日)						
			1日	2日	3日	4日	5日以上	無回答	計
1. 自宅	254	41.9%	30	73	37	11	90	13	254
2. 同居していない 祖父母宅や友人・知人宅	98	16.2%	25	33	5	3	26	6	98
3. 習い事、部活(ピアノ教室、 サッカークラブ、学習塾など)	338	55.8%	46	63	90	32	94	13	338
4. 児童館	59	9.7%	6	10	6	2	31	4	59
5. 放課後子ども教室	53	8.7%	14	5	8	0	21	5	53
6. 放課後児童クラブ 〔学童保育〕	210	34.7%	7	29	28	13	125	8	210
7. 大館市ファミリー・ サポート・センター	1	0.2%	0	0	0	0	1	0	1
8. 公民館や図書館 などの公共施設	25	4.1%	18	3	0	0	4	0	25
9. その他	2	0.3%	0	1	1	0	0	0	2
無回答	80	13.2%							

※パーセントは、回収数606件に対する割合。

「6.」を選んだ場合→	～13時	～14時	～15時	～16時	～17時	～18時	～19時	～20時	無回答	計
下校～何時まで	0	0	0	7	56	111	21	2	13	210

問30 土曜日、日曜・祝日、長期休暇に、「放課後児童クラブ(学童保育)」の利用希望はありますか。

当てはまる番号すべてに○をつけ、希望する時間帯を数字でご記入ください。

※時間は、24時間制(例:08時～18時)でお答えください。

※これらの事業の利用には、

一定の利用者負担が発生します。

	(1) 土曜日		(2) 日曜・祝日		(3) 長期休暇 (夏休み、冬休み)	
1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	262	36.6%	100	15.4%	338	43.9%
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい	186	26.0%	77	11.8%	281	36.5%
3. 利用する予定はない	210	29.3%	406	62.4%	95	12.3%
無回答	58	8.1%	68	10.4%	56	7.3%
計	716	100.0%	651	100.0%	770	100.0%

「1.」「2.」を選んだ場合⇒

利用したい時間帯

利用時間帯	(1) 土曜日				(2) 日曜・祝日				(3) 長期休暇(夏休み、冬休み)			
	何時から		何時まで		何時から		何時まで		何時から		何時まで	
7時	48	14.2%	0	0.0%	28	21.2%	0	0.0%	51	11.2%	0	0.0%
8時	206	60.9%	0	0.0%	76	57.6%	0	0.0%	307	67.5%	0	0.0%
9時	57	16.9%	0	0.0%	22	16.7%	0	0.0%	83	18.2%	0	0.0%
10時	3	0.9%	0	0.0%	2	1.5%	0	0.0%	3	0.7%	0	0.0%
11時	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
12時	1	0.3%	4	1.2%	0	0.0%	1	0.8%	0	0.0%	5	1.1%
13時	3	0.9%	1	0.3%	0	0.0%	1	0.8%	3	0.7%	0	0.0%
14時	0	0.0%	4	1.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	9	2.0%
15時	9	2.7%	7	2.1%	2	1.5%	3	2.3%	0	0.0%	15	3.3%
16時	4	1.2%	32	9.5%	0	0.0%	10	7.6%	0	0.0%	49	10.8%
17時	0	0.0%	82	24.3%	0	0.0%	26	19.7%	0	0.0%	134	29.5%
18時	0	0.0%	170	50.3%	0	0.0%	68	51.5%	0	0.0%	202	44.4%
19時	0	0.0%	29	8.6%	0	0.0%	19	14.4%	0	0.0%	31	6.8%
20時	0	0.0%	2	0.6%	0	0.0%	2	1.5%	0	0.0%	1	0.2%
21時	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.2%
無回答	7	2.1%	7	2.1%	2	1.5%	2	1.5%	8	1.8%	8	1.8%
計	338	100.0%	338	100.0%	132	100.0%	132	100.0%	455	100.0%	455	100.0%

育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます。

問31 お子さんが生まれた時、育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、

当てはまる番号1つに○をつけてください。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

育児休業取得状況	母親		父親	
1. 働いていなかった	166	27.4%	7	1.2%
2. 取得した(取得中である)	343	56.6%	14	2.3%
3. 取得していない	88	14.5%	528	87.1%
無回答	9	1.5%	57	9.4%
計	606	100.0%	606	100.0%

「3.」を選んだ場合(複数回答)⇒

取得していない理由	母親		父親	
1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	27	30.7%	141	26.7%
2. 仕事が忙しかった	12	13.6%	154	29.2%
3. (産休後に)仕事に早く復帰したかった	8	9.1%	0	0.0%
4. 仕事に戻るのが難しそうだった	8	9.1%	12	2.3%
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった	0	0.0%	17	3.2%
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる	14	15.9%	128	24.2%
7. 保育園などに預けることができた	13	14.8%	20	3.8%
8. 配偶者が育児休業制度を利用した	0	0.0%	215	40.7%
9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、 制度を利用する必要がなかった	3	3.4%	106	20.1%
10. 子育てや家事に専念するため退職した	17	19.3%	2	0.4%
11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)	21	23.9%	46	8.7%
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	2	2.3%	1	0.2%
13. 育児休業を取得できることを知らなかった	3	3.4%	13	2.5%
14. 出産時に退職した	26	29.5%	1	0.2%
15. その他	8	9.1%	24	4.5%
無回答	4	4.5%	32	6.1%

※パーセントは、育児休業取得状況の3.の回答数に対する割合

問32 問31で「2.取得した(取得中である)」に○をつけたかたへ。(それ以外のかたは問35へ)

育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号をご記入ください。

育児休業取得後の状況	母親		父親	
1. 育児休業取得後、職場に復帰した	313	91.3%	13	92.9%
2. 現在も育児休業中である	10	2.9%	0	0.0%
3. 育児休業中または育児休業後に退職した	16	4.7%	0	0.0%
無回答	4	1.2%	1	7.1%
計(問31の2.)	343	100.0%	14	100.0%

問33 問32で「1.育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけたかたへ。(それ以外のかたは問34へ)

育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育施設等への入園に合わせてでしたか。

あるいはそれ以外でしたか。当てはまる番号をご記入ください。

※希望の保育施設かどうか、また保育園、幼稚園、こども園等の施設にかかわらず、職場復帰したタイミングでお答えください。

復帰時期	母親		父親	
1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	194	62.0%	0	0.0%
2. それ以外だった	116	37.1%	11	84.6%
無回答	3	1.0%	2	15.4%
計(問32の1.)	313	100.0%	13	100.0%

問33-1 育児休業から職場に復帰したのは、お子さんが何歳何か月のときですか。また、希望としては何歳何か月のときまで取りたかったですか。(お勤め先の育児休業の期間内で)数字をご記入ください。

お子さんの年齢	実際の取得期間		希望の取得期間	
	母親	父親	母親	父親
～0歳2ヶ月	10 3.2%	8 61.5%	2 0.6%	6 46.2%
0歳3ヶ月～0歳6ヶ月	74 23.6%	0 0.0%	23 7.3%	0 0.0%
0歳7ヶ月～1歳0ヶ月	162 51.8%	0 0.0%	153 48.9%	4 30.8%
1歳1ヶ月～1歳6ヶ月	48 15.3%	0 0.0%	54 17.3%	0 0.0%
1歳7ヶ月～2歳0ヶ月	8 2.6%	0 0.0%	22 7.0%	0 0.0%
2歳1ヶ月～2歳6ヶ月	2 0.6%	0 0.0%	3 1.0%	0 0.0%
2歳7ヶ月～3歳0ヶ月	3 1.0%	0 0.0%	36 11.5%	0 0.0%
3歳1ヶ月～3歳6ヶ月	1 0.3%	0 0.0%	1 0.3%	0 0.0%
3歳7ヶ月～4歳0ヶ月	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
4歳1ヶ月～	1 0.3%	0 0.0%	2 0.6%	0 0.0%
無回答	4 1.3%	5 38.5%	17 5.4%	3 23.1%
計(問32の1.)	313 100.0%	13 100.0%	313 100.0%	13 100.0%

問33-2 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、希望としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。数字でお答えください。

お子さんの年齢	母親	父親
～0歳2ヶ月	1 0.3%	6 9.7%
0歳3ヶ月～0歳6ヶ月	14 3.9%	3 4.8%
0歳7ヶ月～1歳0ヶ月	91 25.6%	26 41.9%
1歳1ヶ月～1歳6ヶ月	36 10.1%	2 3.2%
1歳7ヶ月～2歳0ヶ月	64 18.0%	6 9.7%
2歳1ヶ月～2歳6ヶ月	8 2.2%	0 0.0%
2歳7ヶ月～3歳0ヶ月	142 39.9%	19 30.6%
計	356 100.0%	62 100.0%

※希望する育児休暇期間のため、対象外も含め回答件数をそのまま集計。

問33-3 育児休業から職場に復帰したとき、「短時間勤務制度」を利用しましたか。当てはまる番号1つをご記入ください。

利用状況	母親	父親
1. 利用した	74 23.6%	0 0.0%
2. 利用する必要がなかった (もともと短時間勤務だった)	44 14.1%	2 15.4%
3. 利用したかったが、利用しなかった (利用できなかった)	101 32.3%	3 23.1%
4. 短時間勤務制度の対象外	25 8.0%	1 7.7%
5. 制度を知らなかった	65 20.8%	3 23.1%
無回答	4 1.3%	4 30.8%
計(問32の1.)	313 100.0%	13 100.0%

問33-4 問33-1で実際の復帰と希望が異なるかたへ。(それ以外のかたは問33-5へ)
希望の時期に職場復帰できなかった理由について、最も当てはまる理由1つを選び、番号をご記入ください。

(1)「希望」より早く復帰したかた	母親		父親	
1. 希望する保育園に入れたため	72	33.5%	0	0.0%
2. 配偶者や家族の希望	8	3.7%	0	0.0%
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった	38	17.7%	1	20.0%
4. 仕事の都合	43	20.0%	3	60.0%
5. 人事など会社の都合	18	8.4%	0	0.0%
6. その他	16	7.4%	0	0.0%
無回答	20	9.3%	1	20.0%
計	215	100.0%	5	100.0%

(2)「希望」より遅く復帰したかた	母親		父親	
1. 希望する保育園に入らなかったため	13	38.2%	0	0.0%
2. 配偶者や家族の希望	0	0.0%	0	0.0%
3. 自分または子どもの体調が思わしくなかったため	2	5.9%	0	0.0%
4. 会社の都合	0	0.0%	0	0.0%
5. 子どもを見てくれる人がいなかったため	3	8.8%	0	0.0%
6. その他	4	11.8%	0	0.0%
無回答	12	35.3%	0	0.0%
計	34	100.0%	0	0.0%

問33-5 問33-3で「3.利用しなかったが、利用しなかった(利用できなかった)」と回答したかたへ。
その理由として当てはまる番号をすべてご記入ください。(それ以外のかたは問35へ)

理由	母親	父親
1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった	41 13.3%	0 0.0%
2. 仕事が忙しかった	0 0.0%	0 0.0%
3. 短時間勤務にすると給与が減額となる	40 12.9%	0 0.0%
4. 短時間勤務にすると、保育園へ提出した就労証明書の内容と異なってしまう	7 2.3%	0 0.0%
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した	0 0.0%	3 33.3%
6. 配偶者が無職、または祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた	5 1.6%	0 0.0%
7. 子育てや家事に専念するため退職した	0 0.0%	0 0.0%
8. 職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった)	7 2.3%	0 0.0%
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった	4 1.3%	0 0.0%
10. その他	5 1.6%	0 0.0%
無回答	7 2.3%	0 0.0%

※パーセントは、問33-3の3.の回答数(母親101件、父親3件)に対する割合。

問34 問32で「2.現在も育児休業中である」と回答したかたへ。(それ以外のかたは問35へ)
お子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業(保育施設)があれば、1歳まで育児休業を取得しますか。
それとも、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号1つをご記入ください。

復帰時期	母親		父親	
1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	7	70.0%	0	0.0%
2. 1歳になる前に復帰したい	0	0.0%	0	0.0%
3. その他	1	10.0%	0	0.0%
無回答	2	20.0%	0	0.0%
計	10	100.0%	0	0.0%

問35 子どもが原則1歳(定員オーバーにより保育園に入園することができなかった場合など、一定の要件を満たす場合は2歳)になるまで育児休業給付が支給される制度をご存知でしたか。

1. 知っていた	268	44.2%
2. 知らなかった	287	47.4%
無回答	51	8.4%
計	606	100.0%

問35-1 子どもが満3歳になるまでの育児休業等(法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間を設けた育児休業に準ずる措置)期間について、健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる制度をご存じでしたか。
当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 知っていた	148	24.4%
2. 知らなかった	410	67.7%
無回答	48	7.9%
計	606	100.0%

「幼稚園・保育園・認定こども園等の無償化」とは・・・（※ニーズ調査時点の内容です）

2019年10月から、消費税率が10%になった際の増収分を財源とし、世帯の収入に関わらず、3歳以上の子どもの認定こども園、幼稚園、保育所等の保育料が月額3万7千円まで（幼稚園は月額2万5,700円まで）無償化される予定です。（通園送迎費、食材料費等は、無償化の対象外）

（0～2歳児については、住民税非課税世帯のみが、月額4万2千円まで無償化の対象）

また、認可外保育施設については、保育の必要性の認定を受けた子どもが無償化の対象となる予定です。

問36 すべての方に伺います。上記の無償化が実施された場合、教育・保育施設を利用したいですか。あるいは異なる教育施設を利用したいですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 現在利用している教育・保育施設を継続して利用したい	571	94.2%
2. 異なる教育・保育施設を利用したい	27	4.5%
3. 現在は利用していないが、新たに教育・保育施設を利用したい	2	0.3%
4. 現在は利用しておらず、新たに教育・保育施設を利用するつもりはない	2	0.3%
無回答	4	0.7%

問36-1 問36で、「異なる教育・保育施設を利用したい」に○をつけた方に伺います。どの教育・保育施設を利用されたいですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 幼稚園	7	25.9%
2. 認定こども園（教育認定 1号）	13	48.1%
3. 認定こども園（保育認定 2,3号）	15	55.6%
4. 保育園	12	44.4%
5. 小規模保育	0	0.0%
6. 児童センター	0	0.0%
7. 託児所（大館市認定保育施設）	0	0.0%
8. 事業所内託児所（院内託児所を含む）	0	0.0%
9. 企業主導型保育施設	0	0.0%
10. その他	0	0.0%
無回答	0	0.0%

※【教育認定1号】お子さんが満3歳以上で、教育を希望される場合

【保育認定2, 3号】就労などの「保育を必要とする事由」に該当し、保育を希望される場合

問37 問36で、「現在は利用していないが、新たに教育・保育施設を利用したい」に○をつけた方に伺います。

どの教育・保育施設を利用されたいですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 幼稚園	0	0.0%
2. 認定こども園（教育認定 1号）	0	0.0%
3. 認定こども園（保育認定 2,3号）	2	100.0%
4. 保育園	2	100.0%
5. 小規模保育	0	0.0%
6. 児童センター	0	0.0%
7. 託児所（大館市認定保育施設）	0	0.0%
8. 事業所内託児所（院内託児所を含む）	0	0.0%
9. 企業主導型保育施設	0	0.0%
10. その他	0	0.0%
無回答	0	0.0%

※【教育認定1号】お子さんが満3歳以上で、教育を希望される場合

【保育認定2, 3号】就労などの「保育を必要とする事由」に該当し、保育を希望される場合

問37-1 どのような理由で新たに利用したいと考えましたか。

当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 子どもに教育・保育を受けさせたいから	0	0.0%
2. 保育料の無償化が実現することにより、経済的に助かるから	0	0.0%
3. 就労したいから	2	100.0%
4. その他	0	0.0%

問38 大館市における子育ての環境や支援への満足度について、当てはまる番号に1つに○をつけてください。

満足度が低い ← → 満足度が高い

1	2	3	4	5	無回答	計
79	146	233	112	23	13	606
13.0%	24.1%	38.4%	18.5%	3.8%	2.1%	100.0%

平均
2.69 点

問39 子どもの遊び場についてお尋ねします。設備面・運営面でどのようなことを期待しますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの成長段階に合った遊具の設置（ボールプール・滑り台など）	514	84.8%
2. 絵本・工作等の学習体験ができる	258	42.6%
3. ブロック・パズルなど指先で遊べるおもちゃの設置	285	47.0%
4. 親子で交流したり、くつろげる空間	342	56.4%
5. 子育て情報の発信	145	23.9%
6. 遊び方・遊ばせ方が学べる指導員の配置	139	22.9%
7. 利用しやすい料金設定	311	51.3%
8. 周辺の図書館や屋外遊び場・商業・集落施設との相互利用	293	48.3%
9. 公園・屋外で運動遊びができる	473	78.1%
10. 子育て相談・子育て支援・遊び場などが併設された包括的な施設	230	38.0%
11. その他	44	7.3%

問40 教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援・子どもの遊び場の整備等に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

記入有り	302	49.8%
記入無し	304	50.2%
計	606	100.0%

産前・産後のサポートに関することについてうかがいます。

ここからは、お子さんのお母さんにお答えください。

問41 対象のお子さん（調査票表紙の右上の区分のお子さん）の出生順位をお知らせください。

第1子	268	44.2%
第2子	0	0.0%
第3子	85	14.0%
第4子	10	1.7%
無回答	243	40.1%
計	606	100.0%

問42 妊娠中に困ったことや不安はありましたか。ありのことは当てはまる番号いくつでも○をつけてください。

1. ない	213	35.1%
2. あり	378	62.4%
無回答	15	2.5%
計	606	100.0%

ありの事由

① 自身のからだのこと	144	38.1%
② 精神的につらかった	65	17.2%
③ 出産への不安	146	38.6%
④ 子どもを育てる自信がなかった	19	5.0%
⑤ 赤ちゃんの成長・異常の有無のこと	118	31.2%
⑥ 妊娠中の生活	71	18.8%
⑦ 出産後の子育て	146	38.6%
⑧ 経済的なこと	155	41.0%
⑨ 職場の理解と協力のこと	69	18.3%
⑩ 家族のこと	59	15.6%
⑪ その他	20	5.3%

問43 出産のときに困ったことはありましたか。当てはまる番号に○をつけてください。ありの方は内容をご記入ください。

1. ない	481	79.4%
2. あり	109	18.0%
無回答	16	2.6%
計	606	100.0%

問44 産後2か月位までのことについて、お尋ねします。産後、体調面や精神面はいかがでしたか。当てはまる番号いくつでも○をつけてください。

1. 普段とかわりなかった	159	26.2%
2. 産後の回復が遅かった	71	11.7%
3. からだの痛みが強かった	87	14.4%
4. 乳房の状態がよくなかった	85	14.0%
5. 体の疲れがとれなかった	249	41.1%
6. 自分が病気をした	25	4.1%
7. 睡眠が十分とれなかった	307	50.7%
8. 気が滅入った	99	16.3%
9. 涙もなく涙が出た	109	18.0%
10. 育児放棄しそうになった（してしまった）	15	2.5%
11. イライラした。家族に八つ当たりしてしまった	130	21.5%
12. その他	40	6.6%

問45 産後2か月位までのことについて、お尋ねします。産後、育児に関して困ったことや辛かったことはありましたか。当てはまる番号に○をつけてください。ありの方は当てはまる番号いくつでも○をつけてください。

1. ない	194	32.0%
2. あり	397	65.5%
無回答	15	2.5%
計	606	100.0%

ありの事由

① 沐浴	21	5.3%
② 抱っこ仕方	9	2.3%
③ 子どもの皮膚の手入れ	52	13.1%
④ おむつ交換	7	1.8%
⑤ 授乳のこと	151	38.0%
⑥ 育児に慣れない感じでとまどった	96	24.2%
⑦ 子どもが病気をした	29	7.3%
⑧ 自分の体調が悪く、自分が満足する育児ができなかった	47	11.8%
⑨ 家族の協力が得られなかった	29	7.3%
⑩ 実家の協力が得られなかった	19	4.8%
⑪ 上のこども（きょうだい）のこと	128	32.2%
⑫ 家事（掃除・洗濯・料理など）	117	29.5%
⑬ 経済的負担	90	22.7%
⑭ その他	37	9.3%

問46 出産後はどこで過ごしましたか。当てはまる番号に○をつけてください。里帰りありのかたで、市外のかたは市町村名をお答えください。

1. ない	290	47.9%
2. あり	303	50.0%
無回答	13	2.1%
計	606	100.0%

2. ありの場合

1. 大館市内	204	67.3%
2. 大館市外	96	31.7%
無回答	3	1.0%
計	303	100.0%

問47 出産の時、産後に育児や家事を手伝ってくれる人が身近にいましたか。当てはまる番号と内容に○をつけてください。

1. はい	569	93.9%
2. いいえ	22	3.6%
無回答	15	2.5%
計	606	100.0%

夫	424	74.5%
実母	441	77.5%
実父	180	31.6%
義母	189	33.2%
義父	79	13.9%
きょうだい	110	19.3%
その他	28	4.9%

調査対象のお子さんが平成28年6月30日生まれ以前の保護者の方は、「問49」へおすすみください。

平成28年7月に大館市子育てサポートさんまあるを開設し、相談を受けています。

問48大館市子育てサポートさんまあるを知っていますか

1. はい	224	37.0%
2. いいえ	44	7.3%
計	268	44.2%

妊娠34週頃と生後2週頃にようすをお伺いするため助産師や保健師が電話をしています。「さんまある」から電話があった方に伺います。

問48-1 妊娠34週電話は役に立ちましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 役に立った	38	14.2%
2. まあまあよかった	75	28.0%
3. どちらともいえない	90	33.6%
4. その他	17	6.3%
5. 無回答	48	17.9%
計	268	100.0%

問48-2 生後2週間電話は役に立ちましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 役に立った	36	13.4%
2. まあまあよかった	76	28.4%
3. どちらともいえない	95	35.4%
4. その他	16	6.0%
5. 無回答	45	16.8%
計	268	100.0%

問49 現在1.～4.のサービスは市では実施していませんが、産後1か月間位の間に利用したいと思ったサービスについてお知らせください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 赤ちゃんの沐浴のお手伝い	44	7.3%
2. 家事代行	220	36.3%
3. 産後デイサービス	217	35.8%
4. 産後ショートステイ	160	26.4%
5. 産前・産後サポート事業	104	17.2%
6. その他	39	6.4%

家事代行

炊事	140	23.1%
洗濯	63	10.4%
掃除	104	17.2%
買い物	161	26.6%

利用料金

～1,000円	397	65.5%
1,001円～2,000円	80	13.2%
2,001円～3,000円	68	11.2%
3,000円以上	133	21.9%

利用期間

1日	2日	3日	4日	5日以上
12	16	25	3	77
2.0%	2.6%	4.1%	0.5%	12.7%

問50 産前・産後を支援する公的なサービスについてご意見、ご要望等がありましたらご記入ください。

記入有り	64	10.6%
記入無し	542	89.4%
計	606	100.0%

問51 こんにちは赤ちゃん事業で生後4か月児までの赤ちゃんに訪問をさせていただいております。こんにちは赤ちゃん訪問は役にたちましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 役に立った	81	13.4%
2. まあまあよかった	173	28.5%
3. どちらともいえない	236	38.9%
4. その他	77	12.7%
無回答	39	6.4%
計	606	100.0%

問51-1 問51で「1. 役に立った」「2. まあまあよかった」と答えたかたに伺います。どんなところが役にたちましたか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 地区の民生委員さんや民生児童委員さんを知ることができた	92	22.7%
2. 欲しい情報がもらえた	75	18.5%
3. パンフレットが良かった	33	8.1%
4. プレゼント（ハンカチ等）が良かった	60	14.8%
5. 支えられているという安心感があった	124	30.5%
6. その他（ ）	17	4.2%
無回答	5	1.2%

(3) 小学1～6年生

大館市子ども・子育て支援事業 ニーズ調査票

対象者 小学1～6年生

調査期間 令和元年7月12日(金)～令和元年8月28日(水)

実施方法 学校にて配付・回収

配付数 800 回収数 682 回収率 85.25%

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの町名をお答えください。市外のかたは市町村名をお答えください。

1. 大館市	672	98.5%
2. 市外	2	0.3%
無回答	8	1.2%
計	682	100.0%

問2 お住まいの地区の小学校に○をつけてください。

1. 桂城小	2. 城南小	3. 城西小	4. 有浦小	5. 釈迦内小	6. 長木小	7. 川口小
53	99	62	106	59	40	25
7.8%	14.5%	9.1%	15.5%	8.7%	5.9%	3.7%
8. 上川沿小	9. 南小	10. 成章小	11. 花岡小	12. 矢立小	13. 扇田小	14. 東館小
34	26	19	18	11	43	18
5.0%	3.8%	2.8%	2.6%	1.6%	6.3%	2.6%
15. 西館小	16. 早口小	17. 山瀬小	無回答	計		
25	21	14	9	682		
3.7%	3.1%	2.1%	1.3%	100.0%		

お子さんについてうかがいます。

問3 お子さんは何人いらっしゃいますか。また、お2人以上いらっしゃる場合は、「在宅・未就学児・小学生・中学生以上」の人数もご記入ください。

子どもの人数	1人	2人	3人	4人以上	無回答	計
	127	318	193	35	9	682
	18.6%	46.6%	28.3%	5.1%	1.3%	100.0%

2人以上の場合 兄弟の構成は	在宅	未就学児	小学生	中学生以上	無回答	計
	38	197	803	324	2	1,364
	2.8%	14.4%	58.9%	23.8%	0.1%	100%

※在宅→ご家庭で日中保育している未就学児

※未就学児→在宅を除く未就学児(保育園等)

問4 調査対象のお子さん(この調査票の表紙右上にある年齢・学年のお子さん)の誕生年を数字でご記入し、性別に○をつけてください。

平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	無回答	計
79	116	122	101	110	107	36	11	682
11.6%	17.0%	17.9%	14.8%	16.1%	15.7%	5.3%	1.6%	100.0%

男	女	無回答	計
344	330	8	682
50.4%	48.4%	1.2%	100.0%

ご家族の状況についてうかがいます。

問5 この調査票に主にご回答いただいているかたはどなたですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親	2. 父親	3. その他	無回答	計
613	62	2	5	682
89.9%	9.1%	0.3%	0.7%	100.0%

問6 問5の「1.母親」または「2.父親」の配偶者の有無についてお答えください。

1. 配偶者がいる(父母がいる世帯)	610	89.7%
2. 配偶者がいない(母子世帯または父子世帯)	65	9.6%
無回答	5	0.7%
計	680	100.0%

問7 お子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父母	2. 主に母親	3. 主に父親	4. 主に祖父	5. その他	無回答	計
429	224	6	7	7	9	682
62.9%	32.8%	0.9%	1.0%	1.0%	1.3%	100.0%

問8 お子さんと同居のかたに○を、近居(概ね30分以内で行ける距離にお住まい)のかたに△を、当てはまる番号すべてにつけてください。

	同居	近居
1. 父	578	84.8%
2. 母	627	91.9%
3. 父方の祖父	123	18.0%
4. 父方の祖母	152	22.3%
5. 母方の祖父	71	10.4%
6. 母方の祖母	84	12.3%
7. その他	80	11.7%
無回答または非該当	24	3.5%
	296	43.4%

※パーセントは、回収数682件に対する割合。

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問9 お子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなたですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 父	2. 母	3. 祖父	4. 祖母	5. その他	無回答	計
500	666	148	267	21	4	1,606
31.1%	41.5%	9.2%	16.6%	1.3%	0.2%	100.0%

問10 お子さんとの触れ合いについてうかがいます。家族と一緒に過ごす日として、最も多い曜日・時間帯はいつですか。また、どこでどのように過ごすことが多いですか。

※時間は、24時間制(例:08時～18時)でお答えください。

【曜日】

日	564	82.7%
月	7	1.0%
火	6	0.9%
水	2	0.3%
木	2	0.3%
金	0	0.0%
土	45	6.6%
その他	25	3.7%
無回答	31	4.5%
計	682	100.0%

【時間帯】

	□時から		□時まで	
0時	30	4.4%	3	0.4%
1時	2	0.3%	0	0.0%
2時	0	0.0%	0	0.0%
3時	0	0.0%	0	0.0%
4時	0	0.0%	0	0.0%
5時	3	0.4%	0	0.0%
6時	52	7.6%	1	0.1%
7時	128	18.8%	2	0.3%
8時	225	33.0%	2	0.3%
9時	38	5.6%	1	0.1%
10時	32	4.7%	3	0.4%
11時	6	0.9%	0	0.0%
12時	12	1.8%	3	0.4%
13時	11	1.6%	3	0.4%
14時	1	0.1%	3	0.4%
15時	10	1.5%	9	1.3%
16時	8	1.2%	17	2.5%
17時	19	2.8%	16	2.3%
18時	29	4.3%	44	6.5%
19時	17	2.5%	11	1.6%
20時	5	0.7%	66	9.7%
21時	0	0.0%	297	43.5%
22時	0	0.0%	105	15.4%
23時	0	0.0%	7	1.0%
24時	1	0.1%	31	4.5%
その他	2	0.3%	2	0.3%
無回答	51	7.5%	56	8.2%
計	682	100.0%	682	100.0%

場所	1. 自宅	2. 近くの公園	3. 施設	4. その他	無回答	計
	553	68	105	95	43	864
	64.0%	7.9%	12.2%	11.0%	5.0%	100.0%
内容	回答あり	回答なし	計			
	406	276	682			
	59.5%	40.5%	100.0%			

問11 お子さんの子育て(教育を含む)に、もっとも影響すると思われる環境1つに○をつけてください。

1. 家庭	2. 地域	3. 保育施設	4. 小学校	5. その他	無回答	計
502	10	7	158	0	5	682
73.6%	1.5%	1.0%	23.2%	0.0%	0.7%	100.0%

問12 日常的または緊急時にお子さんをみてもらえる人はいますか。

1. いる	2. いない	無回答	計
590	88	4	682
86.5%	12.9%	0.6%	100.0%

問12-1 問12で「1.いる」に○をつけたかたへ。みてもらえるかたすべてに○をつけてください。

1. 同居の祖父母	219	37.1%
2. 近居の祖父母	400	67.8%
3. 同居の親族(祖父母以外)	13	2.2%
4. 近居の親族(祖父母以外)	72	12.2%
5. 友人、知人	34	5.8%
6. その他	23	3.9%
無回答	4	0.7%

※パーセントは、問12の1.の回答数590件に対する割合

問12-2 問12で「1.いる」に○をつけたかたへ。みてもらっている状況に当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. みてもらえるかたの身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる	337	57.1%
2. みてもらえるかたの身体的・精神的な負担や時間的制約が心配である	222	37.6%
3. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい	137	23.2%
4. 子どもの教育や発達にとって、ふさわしい環境であるか不安がある	21	3.6%
5. その他	6	1.0%
無回答	3	0.5%

※パーセントは、問12の1.の回答数590件に対する割合

問13 お子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。

1. いる	2. いない	無回答	計
634	34	14	682
93.0%	5.0%	2.1%	100.0%

問13-1 問13で「1.いる」に○をつけたかたへ。相談できる人は誰ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 祖父母等の親族	455	71.8%
2. 友人や知人	489	77.1%
3. 近所の人	31	4.9%
4. 保育園、託児所等保育施設の先生	40	6.3%
5. 子育て支援施設(子育て相談室、つどいの広場ひよこ)	4	0.6%
6. 幼稚園・こども園の先生	16	2.5%
7. 小学校の先生	187	29.5%
8. 民生委員、児童委員	0	0.0%
9. かかりつけの医師	21	3.3%
10. 保健センター	4	0.6%
11. 市役所担当窓口	2	0.3%
12. その他	24	3.8%
無回答	2	0.3%

※パーセントは、問13の1.の回答数634件に対する割合

問14 子育て(教育を含む)をする上で、市や地域のかた(身近なかたや町内、職場など)からどのようなサポートがあればよいと思いますか。ご自由にお書きください。

自由記載あり	200	29.3%
自由記載なし	482	70.7%
計	682	100.0%

保護者の就労状況についてうかがいます。

問15 現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)について、父親・母親それぞれ当てはまる番号を【就労状況】から1つ選び、番号に○をつけてください。

【就労状況】	母親	父親
1. フルタイム(週5日程度・1日8時間程度)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	365	605
	53.5%	88.7%
2. フルタイム(週5日程度・1日8時間程度)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	10	4
	1.5%	0.6%
3. パート・アルバイト等(フルタイム以外)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	216	3
	31.7%	0.4%
4. パート・アルバイト等(フルタイム以外)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	4	0
	0.6%	0.0%
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	68	5
	10.0%	0.7%
6. これまで就労したことがない	3	0
	0.4%	0.0%
無回答	16	65
	2.3%	9.5%
計	682	682
	100.0%	100.0%

問15-1 問15で「1.～4.」(就労している)に○をつけたかたへ。

週当たりの「就労日数」と1日当たりの「就労時間」を、父親・母親それぞれお答えください。

※日数や時間が一定でない場合は、一番多い勤務体制でお答えください。

※就労時には残業時間も含まれます。

※産休・育休・介護休業中のかたは、休業の前の状況についてお答えください。

週当たり	母親		父親	
1日	0	0.0%	0	0.0%
2日	4	0.7%	1	0.2%
3日	10	1.7%	8	1.3%
4日	53	8.9%	24	3.9%
5日	428	71.9%	325	53.1%
6日	84	14.1%	228	37.3%
7日	3	0.5%	16	2.6%
無回答	13	2.2%	10	1.6%
計(問15の1.～4.)	595	100.0%	612	100.0%
1日当たり	母親		父親	
～4時間	42	7.1%	0	0.0%
～5時間	67	11.3%	0	0.0%
～6時間	73	12.3%	1	0.2%
～7時間	48	8.1%	6	1.0%
～8時間	265	44.5%	312	51.0%
～9時間	44	7.4%	68	11.1%
～10時間	27	4.5%	98	16.0%
～11時間	3	0.5%	26	4.2%
～12時間	11	1.8%	66	10.8%
その他	1	0.2%	1	0.2%
無回答	14	2.4%	34	5.6%
計(問15の1.～4.)	595	100.0%	612	100.0%

問15-2 問15で「1.～4.」(就労している)に○をつけたかたへ。

家を出る時刻と帰宅時刻を、父親・母親それぞれお答えください。

※時間が一定でない場合は、一番多いケースでお答えください。

※産休・育休・介護休業中のかたは、休業の前の状況についてお答えください。

※時間は、24時間制(例:08時～18時)でお答えください。

時間帯	母親				父親			
	家を出る時間		帰宅時間		家を出る時間		帰宅時間	
0時	0	0.0%	0	0.0%	2	0.3%	0	0.0%
1時	0	0.0%	0	0.0%	2	0.3%	2	0.3%
2時	0	0.0%	0	0.0%	1	0.2%	0	0.0%
3時	0	0.0%	0	0.0%	4	0.7%	1	0.2%
4時	0	0.0%	3	0.5%	2	0.3%	2	0.3%
5時	4	0.7%	4	0.7%	10	1.6%	1	0.2%
6時	5	0.8%	3	0.5%	49	8.0%	10	1.6%
7時	140	23.5%	0	0.0%	286	46.7%	3	0.5%
8時	322	54.1%	3	0.5%	196	32.0%	2	0.3%
9時	80	13.4%	1	0.2%	22	3.6%	4	0.7%
10時	11	1.8%	3	0.5%	4	0.7%	1	0.2%
11時	1	0.2%	0	0.0%	2	0.3%	0	0.0%
12時	4	0.7%	9	1.5%	1	0.2%	1	0.2%
13時	4	0.7%	15	2.5%	0	0.0%	0	0.0%
14時	1	0.2%	21	3.5%	4	0.7%	0	0.0%
15時	0	0.0%	41	6.9%	1	0.2%	4	0.7%
16時	1	0.2%	61	10.3%	1	0.2%	7	1.1%
17時	0	0.0%	91	15.3%	2	0.3%	55	9.0%
18時	0	0.0%	215	36.1%	1	0.2%	188	30.7%
19時	0	0.0%	75	12.6%	1	0.2%	132	21.6%
20時	0	0.0%	21	3.5%	0	0.0%	99	16.2%
21時	0	0.0%	6	1.0%	0	0.0%	40	6.5%
22時	2	0.3%	1	0.2%	0	0.0%	25	4.1%
23時	0	0.0%	2	0.3%	0	0.0%	9	1.5%
24時	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.2%
その他	5	0.8%	4	0.7%	6	1.0%	7	1.1%
無回答	15	2.5%	16	2.7%	15	2.5%	18	2.9%
計(問15の1～4)	595	100.0%	595	100.0%	612	100.0%	612	100.0%

問16 問15で「3. 4. 」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけたかたへ。

フルタイム勤務への転換希望はありますか。父親・母親それぞれ当てはまる番号を【勤務体制】から1つ選び、番号に○をつけてください。

【勤務体制】	母親	父親
1. フルタイム(週5日程度・1日8時間程度)への転換希望があり、実現できる見込みがある	7	0
2. フルタイム(週5日程度・1日8時間程度)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない	53	1
3. パート・アルバイト等(フルタイム以外)の就労を続けることを希望	143	2
4. パート・アルバイト等(フルタイム以外)をやめて子育てや家事に専念したい	9	0
無回答	8	0
計(問15の3～4.)	220	3
	100.0%	100.0%

問17 問15で「5. 6.」(現在は就労していない、これまで就労したことがない)に○をつけたかたへ。
就労したいという希望はありますか。父親・母親それぞれ当てはまる番号を【就労希望】から1つ選び、
番号に○をつけてください。また、就労希望の「2. 3.」を選んだかたは、希望する就労形態もお答えください。

【就労希望】	母親		父親	
1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)	29	40.8%	1	20.0%
2. 1年より先、一番下の子どもが □□歳になったところに就労したい	16	22.5%	0	0.0%
3. すぐにでも、もしくは1年以内に 就労したい	22	31.0%	3	60.0%
無回答	4	5.6%	1	20.0%
計(問15の5～6.)	71	100.0%	5	100.0%

「2.」を選んだ場合→
年齢

1歳未満	0	0.0%	0	0.0%
1歳	0	0.0%	0	0.0%
2歳	1	6.3%	0	0.0%
3歳	1	6.3%	0	0.0%
4歳	1	6.3%	0	0.0%
5歳	0	0.0%	0	0.0%
6歳	1	6.3%	0	0.0%
7歳以上	8	50.0%	0	0.0%
無回答	4	25.0%	0	0.0%
計	16	100.0%	0	0.0%

「2.3.」を選んだ場合→
【希望する就労形態】

ア. フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労)	4	10.5%	3	100.0%
イ. パートタイム、アルバイト等 (「ア」以外)	32	84.2%	0	0.0%
無回答	2	5.3%	0	0.0%
計	38	100.0%	3	100.0%

「イ.」を選んだ場合→
週当たり(日)

1日	0	0.0%	0	0.0%
2日	2	6.3%	0	0.0%
3日	7	21.9%	0	0.0%
4日	7	21.9%	0	0.0%
5日	15	46.9%	0	0.0%
6日	0	0.0%	0	0.0%
7日	0	0.0%	0	0.0%
無回答	1	3.1%	0	0.0%
計	32	100.0%	0	0.0%

1日当たり(時間)

～4時間	7	21.9%	0	0.0%
～5時間	11	34.4%	0	0.0%
～6時間	9	28.1%	0	0.0%
～7時間	0	0.0%	0	0.0%
～8時間	3	9.4%	0	0.0%
～9時間	0	0.0%	0	0.0%
～10時間	0	0.0%	0	0.0%
～11時間	0	0.0%	0	0.0%
～12時間	0	0.0%	0	0.0%
無回答	2	6.3%	0	0.0%
計	32	100.0%	0	0.0%

お子さんの病気の際の対応についてうかがいます。

問18 この1年間に、お子さんが病気やけがで普段利用している教育(小学校等)を利用できなかったことはありましたか。

1. あった	2. なかった	無回答	計
360	314	8	682
52.8%	46.0%	1.2%	100.0%

問18-1 教育(小学校等)を利用できなかったときに、どのように対応しましたか。当てはまる記号すべてに○をつけてください。

ア. 父親が仕事を休んだ	77	21.4%
イ. 母親が仕事を休んだ	258	71.7%
ウ. 就労していない父親または母親が子どもをみた	38	10.6%
エ. 祖父母に子どもをみてもらった	185	51.4%
オ. 祖父母以外の親族または知人に子どもをみてもらった	9	2.5%
カ. 病児・病後児保育を利用した	16	4.4%
キ. ベビーシッターを利用した	0	0.0%
ク. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	26	7.2%
ケ. その他	12	3.3%
無回答	0	0.0%

※パーセントは、問18の1.の回答数360件に対する割合

問19 もし、病気やけがで教育(小学校等)を利用できない場合、「病児・病後児保育を利用したい」と思いますか。
当てはまる番号1つに○をつけてください。

※病児保育: 病気の「回復期に至らない場合」で、かつ、当面の症状の急変が認められない場合に、
専用施設で一時的に預かる事業 【現在、大館市では、1日500円～1,000円で実施しています】

※病後児保育: 病気の「回復期」で、かつ、集団保育・教育が困難な期間に、専用施設で一時的に預かる事業
【現在、大館市では、1日500円～1,000円で実施しています】

※これらの事業の利用には利用者負担が発生します。また、事前にかかりつけ医の受診が必要です。

1. できれば病児保育を利用したい	54	7.9%
2. できれば病後児保育を利用したい	40	5.9%
3. できれば、病児保育も病後児保育も利用したい	99	14.5%
4. 利用したいとは思わない	470	68.9%
無回答	19	2.8%
計	682	100.0%

問19-1 問19で「1.～3.の利用したい」に○をつけたかたへ。
 どのような施設の形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 幼稚園、認定こども園や保育園等に併設した施設で子どもを保育する	59	30.6%
2. 医療機関に併設した施設で子どもを保育する	157	81.3%
3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する (例：ファミリー・サポート・センター等)	33	17.1%
4. その他	1	0.5%
無回答	2	1.0%

※パーセントは、問19の1.～3.の回答数193件に対する割合

問19-2 問19で「1.～3.の利用したい」の利用したいに○をつけたかたへ。
 もっと使いやすくするために、どのような点を改善するのが望ましいと思われますか。ご自由にお書きください。

記入有り	105	54.4%
記入無し	88	45.6%
計	193	100.0%

問19-3 問19で「4.利用したいと思わない」に○をつけたかたへ。
 そう思われる理由に当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 父母または祖父母がみることが出来る	349	74.3%
2. その他親族または知人をお願いできる	22	4.7%
3. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安	117	24.9%
4. 手続きがわずらわしい	137	29.1%
5. 利便性が悪い(立地や利用可能時間など)	63	13.4%
6. 利用料がかかる・高い ⇒いくらでしたら利用しますか(円/日)	50	10.6%
7. かかりつけ医の受診のため、結局親が仕事を休んで対応する	136	28.9%
8. その他	54	11.5%
無回答	6	1.3%

※パーセントは、問19の4.の回答数470件に対する割合

「6.」を選んだ場合⇒

いくらでしたら利用しますか(円/日)

無料	16	32.0%
1～100円	0	0.0%
101～500円	12	24.0%
501～1,000円	1	2.0%
1,001～2,000円	0	0.0%
2,001～3,000円	0	0.0%
3,001円以上	0	0.0%
その他	2	4.0%
無回答	21	42.0%
計	50	100.0%

問20 すべてのかたへ。お子さんが病気やけがで教育(小学校等)を利用できない場合、
 仕事を休むことは可能ですか。父親・母親それぞれ当てはまる番号を【休暇取得】から1つ選び、
 番号に○をつけてください。また、「4.時期的に難しい、5.難しい」に○をつけたかたは、その主な
 理由として、当てはまる記号1つに○をつけてください。

【休暇取得】	母親		父親	
1. 就労していないため、休む必要がない	72	10.6%	3	0.4%
2. 家族に看護できる人がいるため、 休む必要がない	37	5.4%	117	17.2%
3. 職場の理解があり、休むことが可能	384	56.3%	144	21.1%
4. 時期によっては、休むことが難しい	130	19.1%	165	24.2%
5. 難しい	31	4.5%	163	23.9%
無回答または非該当	28	4.1%	90	13.2%
計	682	100.0%	682	100.0%

「4. 5.」を選んだ場合⇒

理由	母親		父親	
ア. 子どもの看護を理由に休みがとれない	23	14.3%	86	26.2%
イ. 自営業なので休めない	6	3.7%	41	12.5%
ウ. 休暇日数が足りないので休めない	11	6.8%	9	2.7%
エ. 職場に看護休暇制度がない	30	18.6%	28	8.5%
オ. その他	81	50.3%	126	38.4%
無回答	10	6.2%	38	11.6%
計	161	100.0%	328	100.0%

お子さんの宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。

問21 保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことがありましたか(預け先が見つからなかった場合も含む)。
当てはまる番号すべてに○をつけ、この1年間のおおその日数を記入してください。
※ここでの家族とは、同居の親族を指します。

	対応内容		宿泊数							
			1～9日	10日～	20日～	30日～	50日～	100日～	無回答	計
1. 同居以外の親族・知人にみてもらった	74	10.8%	58	5	1	0	1	0	9	74
2. 託児所やベビーシッター等の民間の預け先を利用した	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0
3. 仕方なく子どもを同行させた	2	0.3%	2	0	0	0	0	0	0	2
4. 仕方なく子どもだけで留守番させた	1	0.1%	1	0	0	0	0	0	0	1
5. その他の対応	9	1.3%	2	0	0	0	0	0	7	9
6. なかった	584	85.3%								
無回答	15	2.2%								
計	685	100.0%								

問21-1 問21で「1.同居以外の親族・知人にみてもらった」に○をつけたかたへ。
お願いするにあたって、どの程度難しかったですか。

1. 非常に難しい	2	2.7%
2. どちらかというと難しい	13	17.6%
3. 特に難しくはない	55	74.3%
無回答	4	5.4%
計	74	100.0%

小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

問22 お子さんが、小学校低学年のかたへ。
お子さんには、どのような放課後(平日の小学校終了後)の時間を過ごさせたいと思いますか。
小学校低学年(1～3年生)のときと高学年(4～6年生)のとき、それぞれにお答えください。

- (1) 小学校低学年(1～3年生)のとき
当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たりの日数を数字でご記入ください。
(2) 小学校高学年(4～6年生)のとき
当てはまる番号すべてに△をつけ、それぞれ希望する週当たりの日数を数字でご記入ください。

(1) 低学年のとき

	放課後の過ごし方		利用希望日数(週/日)						
			1日	2日	3日	4日	5日以上	無回答	計
1. 自宅	134	19.6%	21	21	30	12	46	4	134
2. 同居していない祖父母宅や友人・知人宅	37	5.4%	14	8	2	2	10	1	37
3. 習い事、部活(ピアノ教室、サッカー、学習塾など)	130	19.1%	42	50	25	7	5	1	130
4. 児童館	43	6.3%	4	5	5	4	23	2	43
5. 放課後子ども教室	33	4.8%	6	3	4	3	16	1	33
6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕	192	28.2%	6	19	22	21	123	1	192
7. 大館市ファミリー・サポート・センター	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0
8. 公民館や図書館などの公共施設	2	0.3%	1	0	0	0	1	0	2
9. その他	7	1.0%	0	1	3	1	2	0	7
無回答	350	51.3%							

※パーセントは、回収数682件に対する割合。

「6.」を選んだ場合→ 下校～何時まで	～13時	～14時	～15時	～16時	～17時	～18時	～19時	～20時	無回答	計
	0	0	2	26	81	70	8	0	5	192

(2) 高学年のとき

	放課後の過ごし方		利用希望日数(週/日)						
			1日	2日	3日	4日	5日以上	無回答	計
1. 自宅	135	19.8%	23	29	33	7	41	2	135
2. 同居していない祖父母宅や友人・知人宅	33	4.8%	15	7	5	1	4	1	33
3. 習い事、部活(ピアノ教室、サッカー、学習塾など)	171	25.1%	21	47	52	24	23	4	171
4. 児童館	8	1.2%	1	3	1	0	1	2	8
5. 放課後子ども教室	18	2.6%	6	5	0	1	6	0	18
6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕	68	10.0%	2	19	12	4	30	1	68
7. 大館市ファミリー・サポート・センター	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0
8. 公民館や図書館などの公共施設	6	0.9%	6	0	0	0	0	0	6
9. その他	5	0.7%	0	0	3	1	1	0	5
無回答	447	65.5%							

※パーセントは、回収数682件に対する割合。

「6.」を選んだ場合→ 下校～何時まで	～13時	～14時	～15時	～16時	～17時	～18時	～19時	～20時	無回答	計
	0	0	1	5	25	30	5	0	2	68

問23 お子さんが、小学校高学年のかたへ。
お子さんは現在、どのような放課後の時間を過ごしていますか。また、どのような時間を過ごさせたいと思いますか。
現在の状況と希望する状況について、それぞれお答えください。

(1)現在の状況

当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ週当たりの日数を数字でご記入ください。

(2)希望する状況

今のお考えに当てはまる番号すべてに△をつけ、それぞれ希望する週当たりの日数を数字でご記入ください。

(1)現在の状況

(1)現在の状況	放課後の過ごし方		利用希望日数(週/日)						
			1日	2日	3日	4日	5日以上	無回答	計
1. 自宅	252	37.0%	40	65	44	21	81	1	252
2. 同居していない祖父母宅 や友人・知人宅	55	8.1%	8	16	8	5	18	0	55
3. 習い事、部活(ピアノ教室、 サッカー、学習塾など)	250	36.7%	17	53	90	64	26	0	250
4. 児童館	12	1.8%	2	3	2	0	5	0	12
5. 放課後子ども教室	2	0.3%	0	0	0	1	1	0	2
6. 放課後児童クラブ 〔学童保育〕	36	5.3%	5	5	7	2	15	2	36
7. 大館市ファミリー・ サポート・センター	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0
8. 公民館や図書館などの 公共施設	2	0.3%	2	0	0	0	0	0	2
9. その他	5	0.7%	1	1	2	1	0	0	5
無回答	345	50.6%							

※パーセントは、回収数682件に対する割合。

「6.」を選んだ場合→ 下校～何時まで	～13時	～14時	～15時	～16時	～17時	～18時	～19時	～20時	無回答	計
	0	0	0	5	13	15	2	0	1	36

(2)希望する状況

(2) 希望する状況	放課後の過ごし方		利用希望日数(週/日)						
			1日	2日	3日	4日	5日以上	無回答	計
1. 自宅	163	23.9%	24	59	31	11	35	3	163
2. 同居していない 祖父母宅や友人・知人宅	37	5.4%	6	12	8	1	9	1	37
3. 習い事、部活(ピアノ教室、 サッカー、学習塾など)	197	28.9%	13	34	84	38	27	1	197
4. 児童館	9	1.3%	1	1	2	0	5	0	9
5. 放課後子ども教室	18	2.6%	3	6	3	2	4	0	18
6. 放課後児童クラブ 〔学童保育〕	45	6.6%	2	14	8	1	19	1	45
7. 大館市ファミリー・ サポート・センター	2	0.3%	1	1	0	0	0	0	2
8. 公民館や図書館などの 公共施設	17	2.5%	8	3	1	0	4	1	17
9. その他	5	0.7%	0	1	2	1	1	1	6
無回答	414	60.7%							

※パーセントは、回収数682件に対する割合。

「6.」を選んだ場合→ 下校～何時まで	～13時	～14時	～15時	～16時	～17時	～18時	～19時	～20時	無回答	計
	0	0	0	2	14	19	7	0	3	45

問24 すべてのかたへ。

土曜日、日曜・祝日、長期休暇に、「放課後児童クラブ(学童保育)」の利用希望はありますか。

当てはまる番号すべてに○をつけ、希望する時間帯を数字でご記入ください。

※時間は、24時間制(例:08時～18時)でお答えください。

※これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生
します。

	(1) 土曜日		(2) 日曜・祝日		(3) 長期休暇 (夏休み、冬休)	
1. 低学年（１～３年生）の間は利用したい	129	17.9%	47	6.8%	204	27.1%
2. 高学年（４～６年生）になっても利用したい	131	18.1%	52	7.5%	264	35.0%
3. 利用する予定はない	434	60.1%	551	79.5%	263	34.9%
無回答	28	3.9%	43	6.2%	23	3.1%
計	722	100.0%	693	100.0%	754	100.0%

「1.」「2.」を選んだ場合→
利用したい時間帯

利用時間帯	(1)土曜日				(2)日曜・祝日				(3)長期休暇(夏休み、冬休み)			
	何時から		何時まで		何時から		何時まで		何時から		何時まで	
7時	20	9.0%	1	0.5%	8	9.1%	0	0.0%	35	8.8%	0	0.0%
8時	152	68.8%	0	0.0%	66	75.0%	0	0.0%	276	69.5%	0	0.0%
9時	35	15.8%	0	0.0%	12	13.6%	0	0.0%	70	17.6%	0	0.0%
10時	3	1.4%	0	0.0%	1	1.1%	0	0.0%	5	1.3%	0	0.0%
11時	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.3%	0	0.0%
12時	0	0.0%	6	2.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	9	2.3%
13時	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.3%	0	0.0%
14時	1	0.5%	4	1.8%	0	0.0%	3	3.4%	0	0.0%	2	0.5%
15時	3	1.4%	4	1.8%	0	0.0%	2	2.3%	0	0.0%	16	4.0%
16時	3	1.4%	24	10.9%	0	0.0%	8	9.1%	0	0.0%	56	14.1%
17時	1	0.5%	56	25.3%	0	0.0%	19	21.6%	0	0.0%	126	31.7%
18時	0	0.0%	96	43.4%	0	0.0%	38	43.2%	0	0.0%	149	37.5%
19時	0	0.0%	28	12.7%	0	0.0%	17	19.3%	0	0.0%	30	7.6%
20時	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
21時	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	3	1.4%	2	0.9%	1	1.1%	1	1.1%	9	2.3%	9	2.3%
計	221	100.0%	221	100.0%	88	100.0%	88	100.0%	397	100.0%	397	100.0%

育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます。

問25 お子さんが生まれた時、育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

育児休業取得状況	母親		父親	
1. 働いていなかった	245	35.9%	2	0.3%
2. 取得した（取得中である）	281	41.2%	16	2.3%
3. 取得していない	138	20.2%	574	84.2%
無回答	18	2.6%	90	13.2%
計	682	100.0%	682	100.0%
「3.」を選んだ場合（複数回答）⇒				
取得していない理由	母親		父親	
1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	39	28.3%	114	19.9%
2. 仕事が忙しかった	23	16.7%	119	20.7%
3. （産休後に）仕事に早く復帰したかった	15	10.9%	2	0.3%
4. 仕事に戻るのが難しそうだった	8	5.8%	9	1.6%
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった	2	1.4%	8	1.4%
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる	26	18.8%	101	17.6%
7. 保育園などに預けることができた	14	10.1%	12	2.1%
8. 配偶者が育児休業制度を利用した	0	0.0%	195	34.0%
9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	14	10.1%	194	33.8%
10. 子育てや家事に専念するため退職した	16	11.6%	6	1.0%
11. 職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）	23	16.7%	55	9.6%
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	8	5.8%	2	0.3%
13. 育児休業を取得できることを知らなかった	2	1.4%	15	2.6%
14. 出産時に退職した	37	26.8%	1	0.2%
15. その他	23	16.7%	27	4.7%
無回答	0	0.0%	46	8.0%

※パーセントは、育児休業取得状況の3.の回答数に対する割合

問26 問25で「2.取得した（取得中である）」と答えたかたへ。（それ以外のかたは問29へ）
育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号をご記入ください。

育児休業取得後の状況	母親		父親	
1. 育児休業取得後、職場に復帰した	263	93.6%	16	100.0%
2. 現在も育児休業中である	2	0.7%	0	0.0%
3. 育児休業中または育児休業後に退職した	12	4.3%	0	0.0%
無回答	4	1.4%	0	0.0%
計（問25の2.）	281	100.0%	16	100.0%

問27 問26で「1.育児休業取得後、職場に復帰した」と答えたかたへ。（それ以外のかたは問28へ）
育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育施設等への入園に合わせてでしたか。

あるいはそれ以外でしたか。当てはまる番号をご記入ください。

※希望の保育施設かどうか、また保育園、幼稚園等の施設にかかわらず、職場復帰したタイミングでお答えください。

復帰時期	母親		父親	
1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	113	43.0%	0	0.0%
2. それ以外だった	145	55.1%	15	93.8%
無回答	5	1.9%	1	6.3%
計（問26の1.）	263	100.0%	16	100.0%

問27-1 育児休業から職場に復帰したのは、お子さんが何歳何か月のときですか。また、希望としては何歳何か月のときまで取りたかったですか。（お勤め先の育児休業の期間内で）数字をご記入ください。

お子さんの年齢	実際の取得期間		希望の取得期間	
	母親	父親	母親	父親
～0歳2ヶ月	9	8	0	3
	3.4%	50.0%	0.0%	18.8%
0歳3ヶ月～0歳6ヶ月	60	1	12	3
	22.8%	6.3%	4.6%	18.8%
0歳7ヶ月～1歳0ヶ月	129	1	104	3
	49.0%	6.3%	39.5%	18.8%
1歳1ヶ月～1歳6ヶ月	36	0	42	0
	13.7%	0.0%	16.0%	0.0%
1歳7ヶ月～2歳0ヶ月	10	0	27	0
	3.8%	0.0%	10.3%	0.0%
2歳1ヶ月～2歳6ヶ月	2	0	2	0
	0.8%	0.0%	0.8%	0.0%
2歳7ヶ月～3歳0ヶ月	3	0	38	1
	1.1%	0.0%	14.4%	6.3%
3歳1ヶ月～3歳6ヶ月	2	0	1	0
	0.8%	0.0%	0.4%	0.0%
3歳7ヶ月～4歳0ヶ月	2	0	1	0
	0.8%	0.0%	0.4%	0.0%
4歳1ヶ月～	1	0	1	0
	0.4%	0.0%	0.4%	0.0%
無回答	9	6	35	6
	3.4%	37.5%	13.3%	37.5%
計（問26の1.）	263	16	263	16
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

問27-2 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、希望としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。数字でお答えください。

お子さんの年齢	母親		父親	
～0歳2ヶ月	0	0.0%	4	7.4%
0歳3ヶ月～0歳6ヶ月	4	1.4%	3	5.6%
0歳7ヶ月～1歳0ヶ月	60	20.9%	23	42.6%
1歳1ヶ月～1歳6ヶ月	31	10.8%	2	3.7%
1歳7ヶ月～2歳0ヶ月	43	15.0%	4	7.4%
2歳1ヶ月～2歳6ヶ月	7	2.4%	0	0.0%
2歳7ヶ月～3歳0ヶ月	142	49.5%	18	33.3%
その他	0	0.0%	0	0.0%
計	287	100.0%	54	100.0%

※希望する育児休暇期間のため、対象外も含め回答件数をそのまま集計。

問27-3 育児休業から職場に復帰したとき、「短時間勤務制度」を利用しましたか。当てはまる番号1つをご記入ください。

利用状況	母親	父親
1. 利用した	54	0
	20.5%	0.0%
2. 利用する必要がなかった (もともと短時間勤務だった)	53	2
	20.2%	12.5%
3. 利用したかったが、利用しなかった (利用できなかった)	106	6
	40.3%	37.5%
4. 短時間勤務制度の対象外	43	5
	16.3%	31.3%
無回答	7	3
	2.7%	18.8%
計(問26の1.)	263	16
	100.0%	100.0%

問27-4 問27-1で実際の復帰と希望が異なるかたへ。(それ以外のかたは問27-5へ)
希望の時期に職場復帰できなかった理由について、最も当てはまる理由1つを選び、番号をご記入ください。

(1)「希望」より早く復帰したかた	母親		父親	
1. 希望する保育園に入れたため	38	23.3%	0	0.0%
2. 配偶者や家族の希望	5	3.1%	0	0.0%
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった	30	18.4%	1	12.5%
4. 仕事の都合	49	30.1%	5	62.5%
5. 人事など会社の都合	10	6.1%	0	0.0%
6. その他	10	6.1%	0	0.0%
無回答	21	12.9%	2	25.0%
合計	163	100.0%	8	100.0%

(2)「希望」より遅く復帰したかた	母親		父親	
1. 希望する保育園に入れなかったため	3	9.1%	0	0.0%
2. 配偶者や家族の希望	0	0.0%	0	0.0%
3. 自分または子どもの体調が思わしくなかったため	0	0.0%	0	0.0%
4. 会社の都合	1	3.0%	0	0.0%
5. 子どもを見てくれる人がいなかったため	1	3.0%	0	0.0%
6. その他	2	6.1%	0	0.0%
無回答	26	78.8%	0	0.0%
合計	33	100.0%	0	0.0%

問27-5 問27-3で「3.利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」と回答したかたへ。(それ以外のかたは問29へ)
その理由として当てはまる番号をすべてご記入ください。

理由	母親	父親
1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった	43	2
	27.4%	100.0%
2. 仕事が忙しかった	28	3
	17.8%	150.0%
3. 短時間勤務にすると給与が減額となる	30	1
	19.1%	50.0%
4. 短時間勤務にすると、保育園へ提出した就労 証明書の内容と異なってしまう	5	1
	3.2%	50.0%
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した	0	0
	0.0%	0.0%
6. 配偶者が無職、または祖父母等の親族にみて もらえるなど、子どもをみてくれる人がいた	10	2
	6.4%	100.0%
7. 子育てや家事に専念するため退職した	0	0
	0.0%	0.0%
8. 職場に短時間勤務制度がなかった (就業規則に定めがなかった)	8	1
	5.1%	50.0%
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らな かった	22	1
	14.0%	50.0%
10. その他	4	0
	2.5%	0.0%
無回答	10	0
	6.4%	0.0%

※パーセントは、問27-3の3.の回答数(母親106件、父親6件)に対する割合。

問28 問26で「2.現在も育児休業中である」と回答したかたへ。(それ以外のかたは問29へ)
 お子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業(保育施設)があれば、1歳まで育児休業を取得しますか。
 それとも、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号1つをご記入ください。

復帰時期	母親		父親	
1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	2	100.0%	0	0.0%
2. 1歳になる前に復帰したい	0	0.0%	0	0.0%
3. その他	0	0.0%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%
計	2	100.0%	0	0.0%

問29 子どもが原則1歳(定員オーバーにより保育園に入園することができなかった場合など、一定の要件を満たす場合は2歳)になるまで育児休業給付が支給される制度をご存知でしたか。
 当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 知っていた	219	32.1%
2. 知らなかった	374	54.8%
無回答	89	13.0%
計	682	100.0%

問29-1 子どもが満3歳になるまでの育児休業等(法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間を設けた育児休業に準ずる措置)期間について、健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる制度をご存じでしたか。
 当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 知っていた	141	20.7%
2. 知らなかった	459	67.3%
無回答	82	12.0%
計	682	100.0%

問30 大館市における子育ての環境や支援への満足度について、当てはまる番号に1つに○をつけてください。

満足度が低い ← → 満足度が高い

1	2	3	4	5	無回答	計
123	239	237	49	7	27	682
18.0%	35.0%	34.8%	7.2%	1.0%	4.0%	100.0%

平均
2.26 点

問31 子どもの遊び場についてお尋ねします。設備面・運営面でのどのようなことを期待しますか。
 当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの成長段階に合わせた遊具の設置 (ボールプール・滑り台など)	435	15.2%
2. 絵本・工作等の学習体験ができる	228	8.0%
3. ブロック・パズルなど指先で遊べるおもちゃの設置	180	6.3%
4. 親子で交流したり、くつろげる空間	342	12.0%
5. 子育て情報の発信	123	4.3%
6. 遊び方・遊ばせ方が学べる指導員の配置	120	4.2%
7. 利用しやすい料金設定	313	11.0%
8. 周辺の図書館や屋外遊び場・商業・集客施設 との相互利用	331	11.6%
9. 公園・屋外で運動遊びができる	498	17.4%
10. 子育て相談・子育て支援・遊び場などが併 設された包括的な施設	202	7.1%
11. その他	50	1.8%
無回答	32	1.1%
計	2,854	100.0%

問32 最後に、教育(小学校等)の環境の充実など子育ての環境や支援・子どもの遊び場の整備等に関して
 ご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

記入有り	326	47.8%
記入無し	356	52.2%
計	682	100.0%

3. 「第2期 大館市子ども・子育て支援事業計画」(案) についての 意見募集（パブリックコメント）の結果

「第2期大館市子ども・子育て支援事業計画」(案) についての意見募集（パブリックコメント）の結果は、次のとおりです。

- 1 募 集 期 間 ： 令和2年2月4日（火）から令和2年2月21日（金）まで
- 2 資料閲覧場所： 大館市ホームページ（おおだて子育てねっと）、大館市福祉部子ども課、
比内総合支所市民生活係、田代総合支所市民生活係
- 3 意見提出方法： 郵送、ファックス、電子メール、直接持参
- 4 意見提出者数： 5人
- 5 意見件数： 11件
- 6 意見の内容と市の考え方

意見No.	意見の内容（要旨）	市の考え方
1	○放課後の預かりは、小学3年生までと言われたのですが、兄弟で小学校へ入っている家庭の子どもさんは何年生でも受け入れてほしいです。	ご不便をおかけして大変申し訳ありません。放課後の預かりについては、小学6年生までの申請が可能です。3年生までの低学年のお子さんだけで、定員になってしまう学校区があるのが実情です。 引き続き、希望する学校区の調査・把握をし、実施に向けて計画的な整備を推進してまいります。
2	今年の新しい取り組みとして「ウッドスタート誕生祝品贈呈事業」は、大変良いと思います。また、「木育ひろば、木のおもちゃ導入」を、有浦児童会館「ひよこ」や女性センターに設置出来た事は、大館の子育ての明るいニュースです。	大館市では、令和元年9月21日に東京おもちゃ美術館とともに「ウッドスタート宣言」をいたしました。暮らしの中に木を取り入れ、木のぬくもりが感じられる、豊かな子育て・子育て環境を整備することを目的に木育空間の整備を進めました。 森林資源の活用を図るとともに、豊かな暮らしづくりを目指します。

3	お母さんのアンケートで、「遊び場に期待すること」の項目で、「成長段階に合せた遊具が欲しい」「公園、屋外で運動したい」「親子でくつろげる空間」とありました。 私も雨の日や雪の日でも子ども達が安全に体を動かせる施設が欲しいです。 商業施設との相互利用が可能で、元気に走り回る子ども達が通年遊べる場所の設置を望みます。 小学校の保護者に行ったアンケートも同様の結果が出ています。 若い子育て世代の親の希望です。	7月～8月に実施した、本計画のニーズ調査でも、同様のご意見が多数寄せられています。 遊び場については、公園等の遊具の適正な管理を行いながら、大館市子育てポータルサイト「おおだて子育てねっと」等を活用し、情報提供をしていくとともに、既存の施設の有効活用を検討してまいります。
4	小さな子ども達が楽しめる水場がありましたが、夏は熊で半分閉鎖され残念でした。 市民プールもなくなり、花岡にプールができましたが、出かけるには遠く、小さなお子さんが遊べるプールではなく、残念です。 1日も早く、室内でスライダーがあるような市民プールの設置をお願いします。(トムトムのような)	まず、はじめに、二ツ山公園内の水遊び施設につきましてはご不便をおかけして申し訳ありませんでした。令和2年度はクマ対策として常時監視員を配置することにしていきます。ぜひ遊びにいらしてください。 さて、市では、平成29年度以降の市民プールの代替施設を確保する必要から、旧大館工業高校跡地の「花岡総合スポーツ公園」内に多目的プールを整備し、対応を図ってきたところです。 また、幼児向けとしましては、二ツ山総合公園内に子ども遊び広場の整備を進め、平成30年7月9日に水遊び施設と休憩所の利用を開始したところです。 一方、プールの整備にあたっては、用地の確保、事業費の資金調達、維持管理に係る収支の見通しなど多くの課題があり、また、これまでのように国の補助金や借金に頼るのではなく、スポーツ施設の効率的な整備や収益力のある運営のため、民間活力の導入も含めて考えていかなければなりません。 こうした課題を十分に検討しながら、プール施設に係るビジョンをお示しできるよう取り組んでまいりますので、ご理解願います。

5	68ページの「産前・産後のサポート」で、「妊娠中に困った事は」という質問に①ない55人、26.2% ②あり 153 人、72.9%「出産の時に困った事は」では、①ない 161 人、76.7% ②あり 47 人、22.4%。この数字を見て、困っている妊産婦が多いことに心が痛みました。保健師さんが時間を少しとって、お話を聞いてあげてほしいと思います。	「基本目標2 切れ目なく子育てに寄り添うサービスの確保」に関連し、子育て世代包括支援センター（さんまある）を中心に、助産師や保健師などで妊産婦に寄り添ってまいります。 なお、現在（さんまある）では、妊産婦へ4回以上の訪問によりお話を伺っております。また、令和元年度から、妊産婦のご自宅などを訪問してお話を伺う産前・産後サポート事業や家事支援の養育支援訪問事業を開始したところです。これからも、妊産婦に寄り添い安心して生み育てる環境を整えてまいります。
6	70ページの「こんにちは赤ちゃん訪問」の項目のところで、①役に立った 49 人、23.3% ②まあまあ役に立った、52 人、24.8%③どちらともいえない70人、33.3%④その他 24人、11.4%とありました。民生委員、主任児童委員として、赤ちゃん訪問をしている私としては、少し残念な数字かなと思いました。もう少し、訪問の仕方、言葉のかけ方の工夫をした方が良いのかといろいろと考えさせられました。	「こんにちは赤ちゃん訪問」事業にご協力いただき、ありがとうございます。 核家族が増え、地域のコミュニティの人間関係が希薄になり、育児や家事の悩みを相談できず、不安になりやすいといわれています。 事業をより効果的に実施できるよう対応を検討してまいります。
7	既存施設の活用方法を提案します。 ○秋田犬の里の広い芝の一部や屋内の一部を「道の駅ふたつ」のように子どもの遊べるスペースを作る。 ○ドームやアリーナの近くもしくは一部に子ども達が走り飛び回れるスペースを作る。アスレチックのような。 ○今は使用していない、長木川の河川敷を再利用する（かつては、テニスコートなどがあったと記憶しています）	秋田犬の里・ドーム・長木川河川敷などの活用方法について、具体的なご提案をいただき、ありがとうございます。それぞれの施設の現状については以下のとおりです。 ○秋田犬の里について 秋田犬の里では、令和2年度に向け、多目的広場や鉄道パーク、手こぎトロッコなどを整備しているところです。

		さらに渋谷の「青ガエル」を移設し、たくさんの方が利用できる魅力ある施設を目指しています。 ○ニプロハチ公ドームについて ニプロハチ公ドームでは、ドームでイベントを開催していないとき、幼児の遊び場として提供する活動を行っています。 ○長木川河川敷について 長木川河川敷のテニスコートについては水害等への安全面を考慮し、現在 1 面に規模を縮小してご利用いただいています。 これからも、既存施設の有効活用を検討してまいります。
8	待機児童解消が見通しの通り実現されるよう望んでいます。へき地保育所の統廃合については、保護者の意見や通園（所）距離など地域の実情を十分に考慮して検討されますようお願いいたします。	待機児童が計画どおりに解消されるよう、国や県の保育士確保対策事業の活用や認定保育施設への助成などで保育従事者の雇用環境の充実に努め、受入れ枠の確保を図ります。 また、公立保育園における年齢別の定員の調整を検討し、へき地保育所の統廃合については、地域の実情を十分に考慮し検討してまいります。
9	遊び場について既存施設の活用を検討しているようですが、子育て中の保護者たちからの「一年中通し安心して集まれる場所に」「移動時間がかかり過ぎない場所に」「見守りのスタッフがいてほしい」などの要望が取り入れられ、また、多世代の方々が交流できる場にもなるようお願いいたします。	屋内の子どもの遊び場については、令和元年 12 月に大館市女性センターに「木育ひろば」を開設しました。また、「つどいの広場ひよこ」へは「木のおもちゃ」の導入を行いました。 また、北部福祉エリアの「ふれあいセンターやまびこ」は、児童センターに位置付けられておりますが、多世代交流の施設として活用しております。これらの施設について、市民のみなさまへの情報提供を行いながら、さらに既存施設の有効活用を検討してまいります。

10	国保税「均等割」は、0歳児から税負担が発生し、子どもの数が多いほど保険料が上がり、低所得者には一定の減額があるというもの、収入のない子どもの国保税「均等割」は、是非、廃止の方向で検討してください。「ここ大館市で子どもを生み育てていこう」と希望を持つことができるような、温かい支援を行ってくださるよう心からお願いします。 今、非正規の仕事をしている若い方々の中には、経済的な理由から子どもを生んで育てることに不安をもっている方もいます。 子どもの「均等割」については、全国でも独自の減免制度を実施している自治体もあります。「均等割」全額免除、一部免除など、切実な要望に応える自治体が広がっています。 大館市でも、「子どもを安心して生み、すこやかに育てられるまち」として、「国保税子どもの『均等割』廃止」へ、具体的な施策をお願いします。	国民健康保険は、加入者が個人事業者や退職者、非正規雇用者などであるため、年齢構成の偏りや所得差が大きいなどの構造的な問題を抱えています。また、医療の高度化による医療費の増加などから、財政運営は厳しい状況にありますが、本市では平成22年に税率改正を行ってから現状の国保税率を維持しており、県内でも低い方の税率となっています。 ご意見をいただいた「均等割」につきましては、所得に関係なく加入者全てに課税されていますが、所得の低い世帯につきましては、「平等割」とともに7割・5割・2割の軽減措置があり、本市では65%以上の世帯がいずれかの軽減対象となっています。また、低所得者対策として年々軽減基準を見直し、保険税軽減対象の枠を広げています。 今後も、安定的な国保運営が持続できるよう様々な施策に努めてまいります。
11	計画の基本方針の基本目標1として、「高水準の教育・保育環境の整備」と掲げられています。子どもの健やかな成長のため、安心して保護者が子どもを学校・保育園へ預けるためには、とても重要なことであり、目標の1番上に掲げられるべきことだと思いました。また、事業計画のなかには「教育・保育の一体的提供及びその推進」として、質の高い教育・保育等についても記載されており、市として「保育士の離職を防ぐ」ことも質の高い保育を提供するためには必要不可欠なことだと考えました。どうか市としても検討をお願いします。	教育・保育環境の整備は、市としても目標の最重要課題と認識しております。 保護者の皆さまに安心して学校・保育園等へ預けていただくためにも、「保育士の離職対策」についても、国の保育士確保施策事業などの活用により確保に努めるとともに、就労環境の改善等についても検討してまいります。

＊ ＊ ＊ ＊ ＊ ご協力ありがとうございました。 ＊ ＊ ＊ ＊ ＊

4.統計資料

住民基本台帳人口

秋田県大館市

地区別世帯人口調べ（住民基本台帳人口）

※平成24年7月9日から外国人住民も住民基本台帳に含まれました。

令和2年2月末日現在

地 区 名	人口			世帯数
	男	女	計	
大館	12,965	14,801	27,766	13,050
釈迦内	3,047	3,445	6,492	2,809
長木	1,895	2,188	4,083	1,742
上川沿	1,159	1,308	2,467	1,026
下川沿	2,392	2,574	4,966	2,224
真中	564	635	1,199	452
二井田	1,011	1,086	2,097	836
十二所	1,436	1,726	3,162	1,538
花岡	1,078	1,256	2,334	1,046
矢立	769	798	1,567	674
田代	2,814	3,097	5,911	2,419
扇田	1,916	2,221	4,137	1,802
東館	1,053	1,125	2,178	839
西館	1,250	1,309	2,559	921
大葛	233	260	493	203
合計	33,582	37,829	71,411	31,581

年 齡 別 人 口 調 べ (住 民 基 本 台 帳 人 口)

※平成24年7月9日から外国人住民も住民基本台帳に含まれました。

年 齡 別 人 口 集 計

年齡	人口			年齡	人口			年齡	人口		
	男	女	計		男	女	計		男	女	計
0	183	168	351	35	367	322	689	70	710	761	1,471
1	178	176	354	36	390	334	724	71	617	717	1,334
2	196	185	381	37	367	334	701	72	696	765	1,461
3	191	204	395	38	363	347	710	73	460	545	1,005
4	232	188	420	39	400	356	756	74	332	433	765
5	219	177	396	40	400	340	740	75	426	507	933
6	217	215	432	41	426	410	836	76	424	654	1,078
7	229	213	442	42	426	426	852	77	405	582	987
8	254	246	500	43	489	396	885	78	388	596	984
9	238	225	463	44	475	451	926	79	370	619	989
10	274	224	498	45	461	449	910	80	304	527	831
11	315	239	554	46	484	441	925	81	346	504	850
12	257	272	529	47	464	428	892	82	389	626	1,015
13	269	285	554	48	440	443	883	83	335	589	924
14	318	278	596	49	420	426	846	84	340	625	965
15	290	251	541	50	425	424	849	85	279	537	816
16	290	259	549	51	405	445	850	86	245	522	767
17	302	292	594	52	432	432	864	87	228	500	728
18	296	303	599	53	354	363	717	88	194	442	636
19	279	245	524	54	456	420	876	89	189	407	596
20	264	277	541	55	444	501	945	90	119	287	406
21	211	238	449	56	451	456	907	91	109	317	426
22	213	230	443	57	446	497	943	92	82	270	352
23	231	199	430	58	503	493	996	93	55	204	259
24	236	193	429	59	510	526	1,036	94	52	167	219
25	264	228	492	60	497	517	1,014	95	32	126	158
26	254	223	477	61	524	557	1,081	96	19	93	112
27	255	255	510	62	528	537	1,065	97	9	64	73
28	275	218	493	63	531	495	1,026	98	5	54	59
29	263	236	499	64	514	521	1,035	99	4	39	43
30	293	234	527	65	587	578	1,165	100～	6	49	55
31	290	245	535	66	622	637	1,259				
32	297	304	601	67	592	680	1,272				
33	311	317	628	68	585	675	1,260				
34	301	297	598	69	650	705	1,355	計	33,582	37,829	71,411

計集人口別階段

年齡	人口		計
	男	女	
0～4	980	921	1,901
5～9	1,157	1,076	2,233
10～14	1,433	1,298	2,731
15～19	1,457	1,350	2,807
20～24	1,155	1,137	2,292
25～29	1,311	1,160	2,471
30～34	1,492	1,397	2,889
35～39	1,887	1,693	3,580
40～44	2,216	2,023	4,239
45～49	2,269	2,187	4,456
50～54	2,072	2,084	4,156
55～59	2,354	2,473	4,827
60～64	2,594	2,627	5,221
65～69	3,036	3,275	6,311
70～74	2,815	3,221	6,036
75～79	2,013	2,958	4,971
80～84	1,714	2,871	4,585
85～89	1,135	2,408	3,543
90～94	417	1,245	1,662
95～99	69	376	445
100～	6	49	55
計	33,582	37,829	71,411

行政区別世帯人口調べ（住民基本台帳人口）

※平成24年7月9日から外国人住民も住民基本台帳に含まれました。

令和2年2月末日現在

行政区番号	行政区名称	男	女	合計	世帯数	行政区番号	行政区名称	男	女	合計	世帯数	行政区番号	行政区名称	男	女	合計	世帯数
000101	桂城	94	114	208	100	000131	末広町	52	55	107	58	000161	旭ヶ丘	284	309	593	310
000102	金坂	196	211	407	196	000132	弁天町	67	86	153	78	000162	住吉町	171	156	327	147
000103	赤館	124	149	273	118	000133	大正町	53	61	114	64	000163	小館町	113	122	235	117
000104	部垂町	48	60	108	64	000134	御坂	222	279	501	216	000164	長根山	526	567	1,093	514
000105	桜町	145	233	378	189	000135	新富町	38	58	96	40	000165	南ヶ丘	138	178	316	149
000106	相染町	249	285	534	264	000136	大町 1 区	22	25	47	23	000166	有浦 3 丁目	183	212	395	192
000107	向町	37	47	84	48	000137	大町 2 区	17	22	39	28	000167	水門町	494	533	1,027	452
000108	一心町	88	106	194	116	000138	寺町	6	13	19	9	000168	雇用促進住宅	20	11	31	28
000109	谷地町	86	111	197	93	000139	常盤木町	54	67	121	66	000169	仲見世	16	21	37	24
000110	長倉町	52	75	127	63	000140	昭和町	60	81	141	72	000170	泉町	58	74	132	68
000111	愛宕町	69	81	150	70	000141	神明町	41	44	85	51	000171	曙町	74	71	145	63
000112	古川町	84	74	158	89	000142	南神明町	186	197	383	181	000172	御成町市営住宅	17	31	48	36
000113	大下町	131	132	263	123	000143	東新	22	22	44	25	000173	たつみ町	218	281	499	232
000114	鉄砲場	178	172	350	173	000144	新地	128	154	282	122	000174	田代町 2 区	74	94	168	81
000115	通町	135	160	295	143	000145	南町	31	52	83	50	000175	田代町 3 区	131	169	300	145
000116	独鈷町	148	197	345	158	000146	田代町 1 区	143	145	288	145	000176	東台 2 区	156	181	337	161
000117	川原町	78	94	172	82	000147	新町	80	70	150	79	000177	東台 3 区	335	390	725	326
000118	御成町 5 丁目	120	131	251	131	000148	中町	22	22	44	20	000178	東台 4 区	252	284	536	237
000119	御成町 4 丁目	147	183	330	168	000149	馬喰町	15	24	39	25	000179	清水町住宅	330	339	669	305
000120	御成町 3 丁目	205	236	441	223	000150	柄沢	462	508	970	478	000180	有浦 2 丁目	97	121	218	110
000121	御成町 2 丁目	120	148	268	144	000151	東台 1 区	159	216	375	166	000181	東有浦町	595	666	1,261	512
000122	御成町 1 丁目 1 区	33	44	77	34	000152	市営新町住宅	4	17	21	16	000182	有浦 4 丁目	738	813	1,551	624
000123	御成町 1 丁目 2 区	30	29	59	29	000153	市営中町住宅	12	18	30	18	000183	有浦 5 丁目	327	354	681	286
000124	御成町 1 丁目 3 区	64	82	146	65	000154	市営向町住宅	12	47	59	36	000184	清水南町	265	286	551	283
000125	御成町 1 丁目 4 区	202	208	410	164	000155	有浦 1 丁目	232	260	492	232	000185	中道 1 区	24	32	56	28
000126	東成町	247	277	524	218	000156	中神明町	164	179	343	157	000186	緑ヶ丘	170	208	378	150
000127	中道	72	106	178	86	000157	城西町	177	180	357	163	000187	有浦 6 丁目	399	468	867	366
000128	清水町	341	371	712	351	000158	東町	102	125	227	120	000188	南たつみ町	93	84	177	81
000129	栄町	83	92	175	97	000159	豊町	199	233	432	214	000189	田代町 4 区	75	77	152	69
000130	田町	45	53	98	54	000160	北神明町	159	148	307	149						

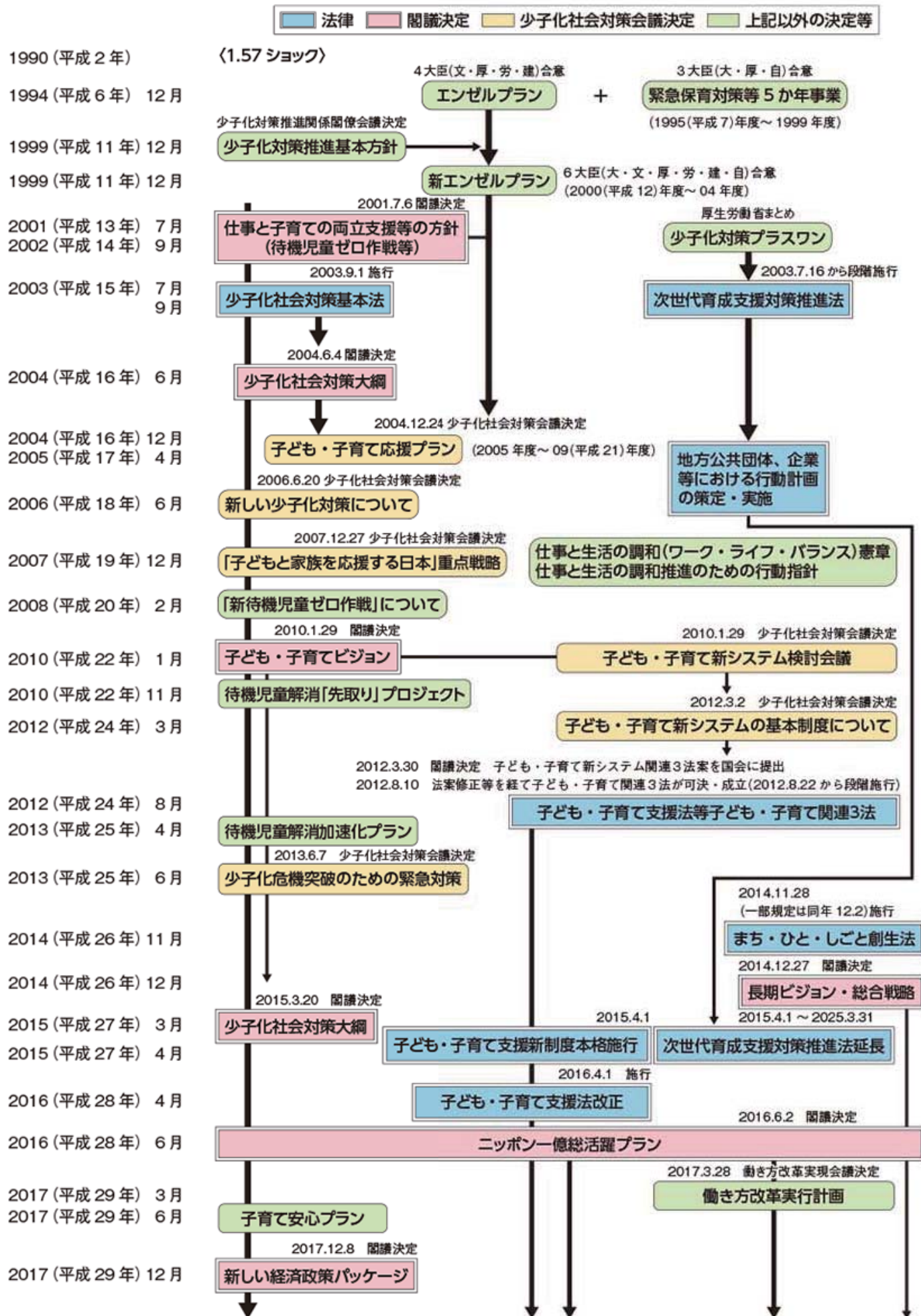
行政区番号	行政区名称	男	女	合計	世帯数	行政区番号	行政区名称	男	女	合計	世帯数	行政区番号	行政区名称	男	女	合計	世帯数
000201	小釈迦内	62	89	151	64	000301	上代野	189	234	423	195	000401	中山	76	80	156	52
000202	板子石	469	552	1,021	507	000302	下代野 1 区	199	226	425	180	000402	沢山	39	56	95	45
000203	日景町 1 区	90	106	196	84	000303	下代野 2 区	85	74	159	67	000403	羽立	118	151	269	125
000204	向羽立	123	146	269	129	000304	下代野 3 区	33	37	70	27	000404	金谷	32	32	64	24
000205	獅子ヶ森 1 区	411	429	840	346	000305	下代野 4 区	136	148	284	101	000405	餌釣	151	196	347	137
000206	獅子ヶ森 2 区	135	175	310	161	000306	東二ツ屋	42	47	89	35	000406	池内	189	218	407	174
000207	大通	41	46	87	37	000307	宮袋	24	18	42	17	000407	小館花	35	36	71	26
000208	中通	43	55	98	34	000308	大茂内	187	209	396	155	000408	根下戸	263	257	520	195
000209	上通	33	33	66	30	000309	小茂内	50	44	94	37	000409	舟場	96	100	196	87
000210	山神台	171	183	354	142	000310	芦田子	121	141	262	103	000410	萩野台 1 区	124	119	243	113
000211	長面	93	106	199	87	000311	塞の神	95	116	211	73	000411	萩野台 2 区	36	63	99	48
000212	長面袋	66	67	133	46	000312	小雪沢	20	24	44	17						
000213	商人留	116	127	243	96	000313	大明神	23	20	43	23						
000214	松峰	112	117	229	86	000314	新沢	68	74	142	52						
000215	松木 1 区	131	145	276	108	000315	赤沢	7	11	18	6						
000216	松木 2 区	65	67	132	60	000316	黒沢	20	21	41	20						
000217	沼館 1 区	40	56	96	43	000317	茂内屋敷	24	31	55	26						
000218	沼館 2 区	199	215	414	168	000318	水沢	22	25	47	19						
000219	上袋町	15	15	30	13	000319	箆谷	13	12	25	12						
000220	日景町 2 区	166	170	336	149	000320	石渚	14	12	26	12						
000223	日鉾獅子ヶ森	27	28	55	22	000321	二ツ屋	8	6	14	7						
000224	二ツ森	99	115	214	94	000322	藪ヶ岱	1	0	1	1						
000225	卸町	3	2	5	3	000323	天下町 1 区	189	214	403	158						
000226	高館下	89	104	193	73	000324	天下町 2 区	85	114	199	87						
000227	釈迦内中台	67	80	147	65	000325	天下町 3 区	80	92	172	87						
000228	県市公営住宅	77	100	177	81	000326	天下町 4 区	49	54	103	47						
000229	釈・雇用促進住宅	1	1	2	1	000327	鳳町	91	104	195	78						
000230	獅子ヶ森 3 区	103	116	219	80	000371	水交苑	20	80	100	100						

行政区番号	行政区名称	男	女	合計	世帯数	行政区番号	行政区名称	男	女	合計	世帯数	行政区番号	行政区名称	男	女	合計	世帯数
000801	大滝 1 区	89	99	188	95	000901	本郷上	147	161	308	132	000939	陣場 1 区	22	26	48	24
000802	大滝 2 区	151	163	314	148	000902	本郷下	93	125	218	95	000940	陣場 2 区	25	24	49	26
000803	平内	29	33	62	24	000903	繫沢	28	38	66	26	000941	日景温泉	2	4	6	3
000804	下町	87	108	195	90	000904	土目内	50	73	123	54	000942	長森団地	19	18	37	17
000805	中町	51	78	129	53	000905	二井山	78	84	162	74	000943	白根山団地	3	2	5	2
000806	上町	53	64	117	50	000907	鳥内	36	37	73	24	000971	神山荘	9	53	62	62
000807	上新町	74	112	186	85	000908	十三森	34	42	76	41	000972	矢立育成園	20	10	30	30
000808	別所	98	99	197	66	000909	大森	53	69	122	51						
000809	沢尻	92	95	187	66	000910	神山	103	122	225	97						
000810	☒原	124	132	256	102	000911	姥沢	44	48	92	46						
000811	猿間	77	85	162	54	000912	桜町 1 区	6	7	13	6						
000812	浦山	58	51	109	37	000913	桜町 2 区	21	16	37	14						
000813	軽井沢 1 区	40	53	93	40	000914	桜町 3 区	15	14	29	11						
000814	軽井沢 2 区	131	149	280	134	000915	桜町 4 区	5	5	10	7						
000815	曲田	83	97	180	75	000917	泉田	21	25	46	20						
000816	道目木	68	71	139	55	000918	猫鼻	113	104	217	88						
000871	(老)成章園	10	55	65	65	000919	大森団地	73	84	157	66						
000872	軽井沢福祉園	29	29	58	58	000920	花岡団地	58	58	116	46						
000873	道目木更生園	60	38	98	98	000921	神山社宅	23	20	43	20						
000874	特養ホーム	27	84	111	111	000924	西前田	46	51	97	47						
000875	ケアハウス	5	31	36	32	000927	粕田 1 区	47	50	97	42						
						000928	粕田 2 区	60	68	128	46						
						000929	中羽立	41	49	90	38						
						000930	清水川	35	39	74	27						
						000931	岩本	51	54	105	34						
						000932	橋桁	41	40	81	32						
						000933	白沢 1 区	88	122	210	86						
						000934	白沢 2 区	125	102	227	112						
						000935	白沢 3 区	47	50	97	47						
						000936	寺ノ沢	52	51	103	39						
						000937	松原	65	70	135	56						
						000938	長走	48	39	87	32						

行政区番号	行政区名称	男	女	合計	世帯数	行政区番号	行政区名称	男	女	合計	世帯数	行政区番号	行政区名称	男	女	合計	世帯数
000621	比内丁	243	278	521	216	000653	宿内	8	6	14	7						
000622	馬喰町	50	59	109	50	000654	新館	65	60	125	52						
000623	大町	30	34	64	27	000655	駒橋	34	32	66	29						
000624	中町	35	47	82	34	000656	野開	72	60	132	48						
000625	新町	27	37	64	28	000657	釣田	69	64	133	47						
000626	市川	278	272	550	213	000658	達子	108	109	217	78						
000627	東雲町	70	103	173	95	000659	水曲	105	112	217	82						
000628	伊勢町	148	167	315	123	000660	笹館	88	103	191	65						
000629	曙町	36	47	83	35	000661	小新田	40	43	83	31						
000630	南町	195	226	421	164	000662	羽立	63	65	128	41						
000631	八幡町	160	151	311	139	000663	大原木	16	13	29	12						
000632	笹渕	51	141	192	158	000664	沼田	38	42	80	27						
000633	横町	47	59	106	50	000665	谷地中	15	17	32	13						
000634	新丁	103	115	218	85	000666	大巻	91	86	177	50						
000635	裏通町	66	69	135	62	000667	弥助	22	20	42	16						
000636	扇ノ丁	69	75	144	62	000668	片貝	70	88	158	56						
000637	下川端	129	125	254	97	000669	二ツ森	23	22	45	16						
000638	上川端	59	72	131	53	000670	前田野	259	275	534	215						
000639	朝日町	120	144	264	111	000671	寺崎	47	46	93	31						
000640	独鈷	200	225	425	173	000672	八木橋	74	98	172	56						
000641	向田	54	66	120	38	000674	畑沢	22	19	41	16						
000642	沢	45	60	105	39	000675	板戸	59	53	112	40						
000643	日詰	61	61	122	45	000676	水沢	8	5	13	8						
000644	炭谷	14	20	34	11	000677	白沢	7	8	15	7						
000645	中野	169	194	363	133	000678	小坪沢	26	21	47	14						
000646	長内沢	16	17	33	15	000679	大☒温泉	12	15	27	7						
000647	五日市	136	124	260	101	000680	大谷	30	43	73	32						
000648	田尻	32	42	74	29	000681	大☒	38	42	80	41						
000649	二タ又間戸石	11	11	22	10	000682	森越	65	67	132	51						
000650	竹原	21	20	41	12	000683	長部	38	38	76	28						
000651	味噌内中	32	37	69	26	000684	大渡夏焼	14	18	32	12						
000652	味噌内下	83	90	173	71	000685	森合	36	37	73	32						

行政区番号	行政区名称	男	女	合計	世帯数	行政区番号	行政区名称	男	女	合計	世帯数	行政区番号	行政区名称	男	女	合計	世帯数
000721	出口 1	27	29	56	21	000754	伊勢堂下	26	28	54	20	000787	南町	120	130	250	98
000722	出口 2	67	68	135	56	000755	下岩瀬	99	100	199	80	000788	中島	85	92	177	70
000723	出口 3	24	26	50	25	000756	杉子沢	36	41	77	32	000789	長慶荘	9	51	60	60
000724	出口 4	20	30	50	23	000757	赤沼	56	70	126	59	000790	若杉	63	62	125	41
000725	出口 5	22	23	45	21	000758	羽貫谷地	15	21	36	20						
000726	出口 6	115	116	231	85	000759	上岩瀬	41	49	90	35						
000727	桜花	54	71	125	57	000760	代野	60	70	130	60						
000728	赤坂下	51	52	103	37	000761	赤川	62	73	135	49						
000729	比立内	34	40	74	27	000762	茂屋	69	80	149	49						
000730	外川原	65	62	127	50	000763	田の沢	37	33	70	23						
000731	大巻	83	91	174	71	000764	蛭沢	29	28	57	25						
000732	長坂	55	61	116	48	000765	田茂の木	14	16	30	13						
000733	長坂坂地	53	76	129	61	000766	越山	36	37	73	34						
000734	坂地	113	121	234	89	000767	羽立	29	36	65	33						
000735	本郷 1	26	28	54	26	000768	長谷地	14	10	24	10						
000736	本郷 2	33	42	75	34	000769	大石渡	20	28	48	21						
000737	本郷 3	46	39	85	34	000770	みのり台	57	59	116	51						
000738	中仕田	41	44	85	32	000771	桜岱	39	35	74	30						
000739	岩野目	65	91	156	64	000772	新明岱	17	17	34	13						
000740	大岱	19	17	36	10	000773	前田	35	43	78	27						
000741	李岱	15	28	43	21	000774	川反	36	38	74	32						
000742	深沢	7	7	14	5	000775	館町	27	31	58	19						
000743	大渕	4	7	11	7	000776	上名	26	30	56	19						
000744	大野	32	28	60	30	000777	向館	45	35	80	28						
000745	高岨	10	7	17	9	000779	赤坂	49	47	96	34						
000746	中谷地	16	13	29	15	000780	柏木	34	34	68	22						
000748	平滝	4	4	8	4	000781	保滝沢	7	11	18	7						
000749	深岱	7	8	15	5	000782	美杉	4	5	9	4						
000750	大柳	48	42	90	38	000783	大野岱	6	8	14	3						
000751	街道脇	27	29	56	22	000784	谷地の平東	116	119	235	86						
000752	玉石	22	20	42	19	000785	谷地の平緑	67	59	126	47						
000753	上軽石野岱	25	31	56	24	000786	谷地の平西	99	120	219	95		計	33,582	37,829	71,411	31,581

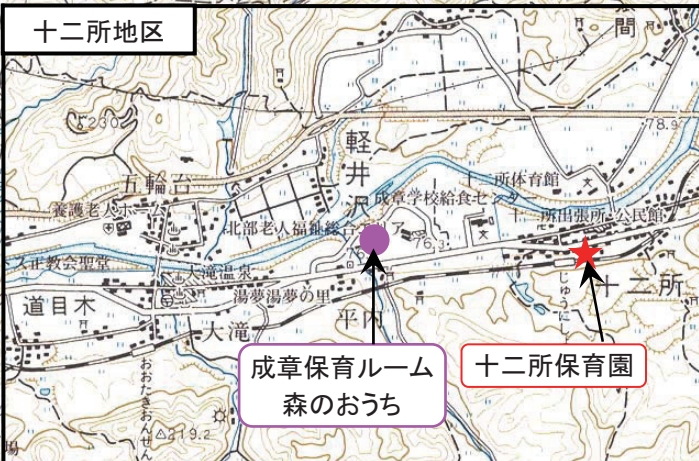
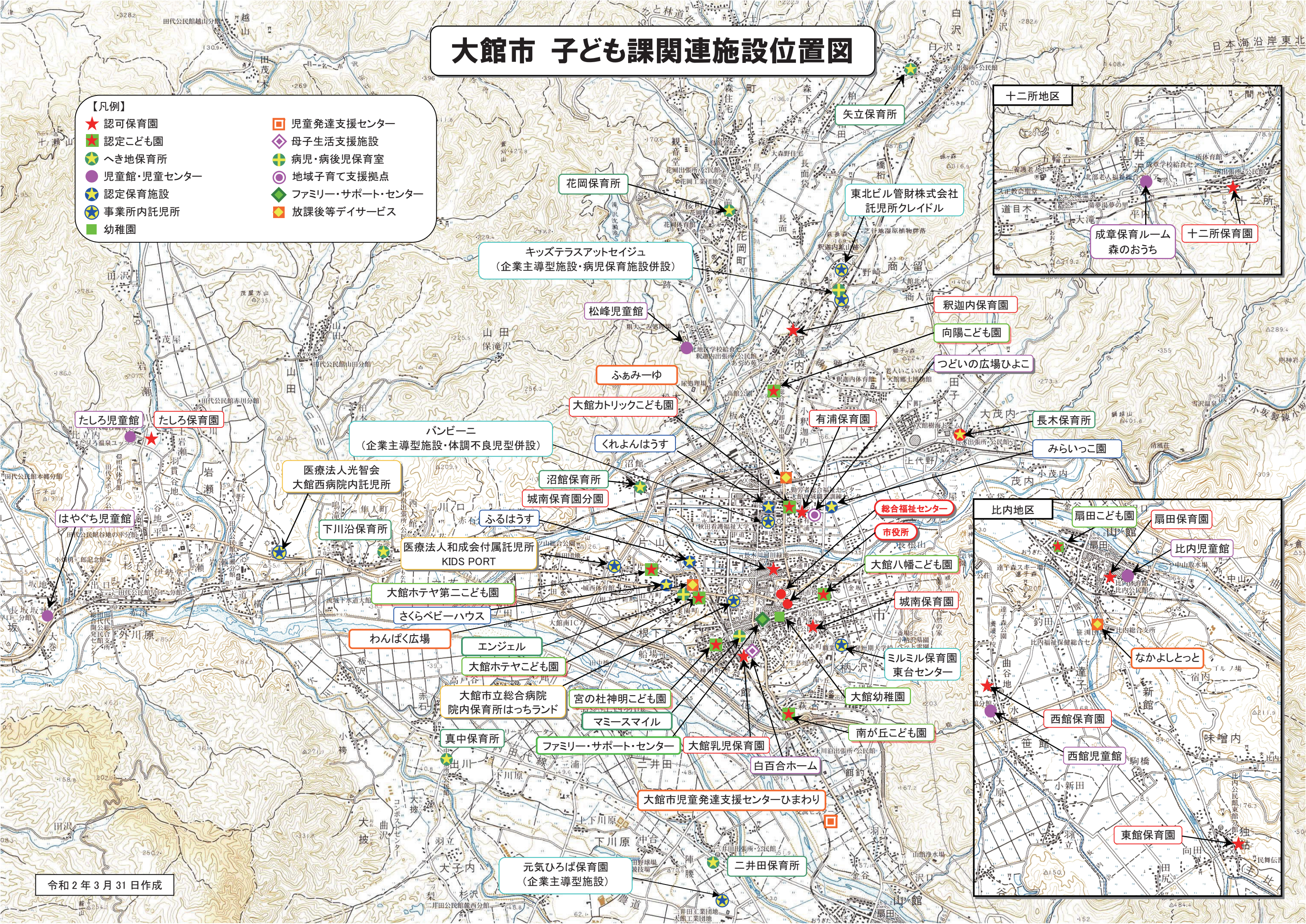
5.国の少子化対策の取組（経緯）

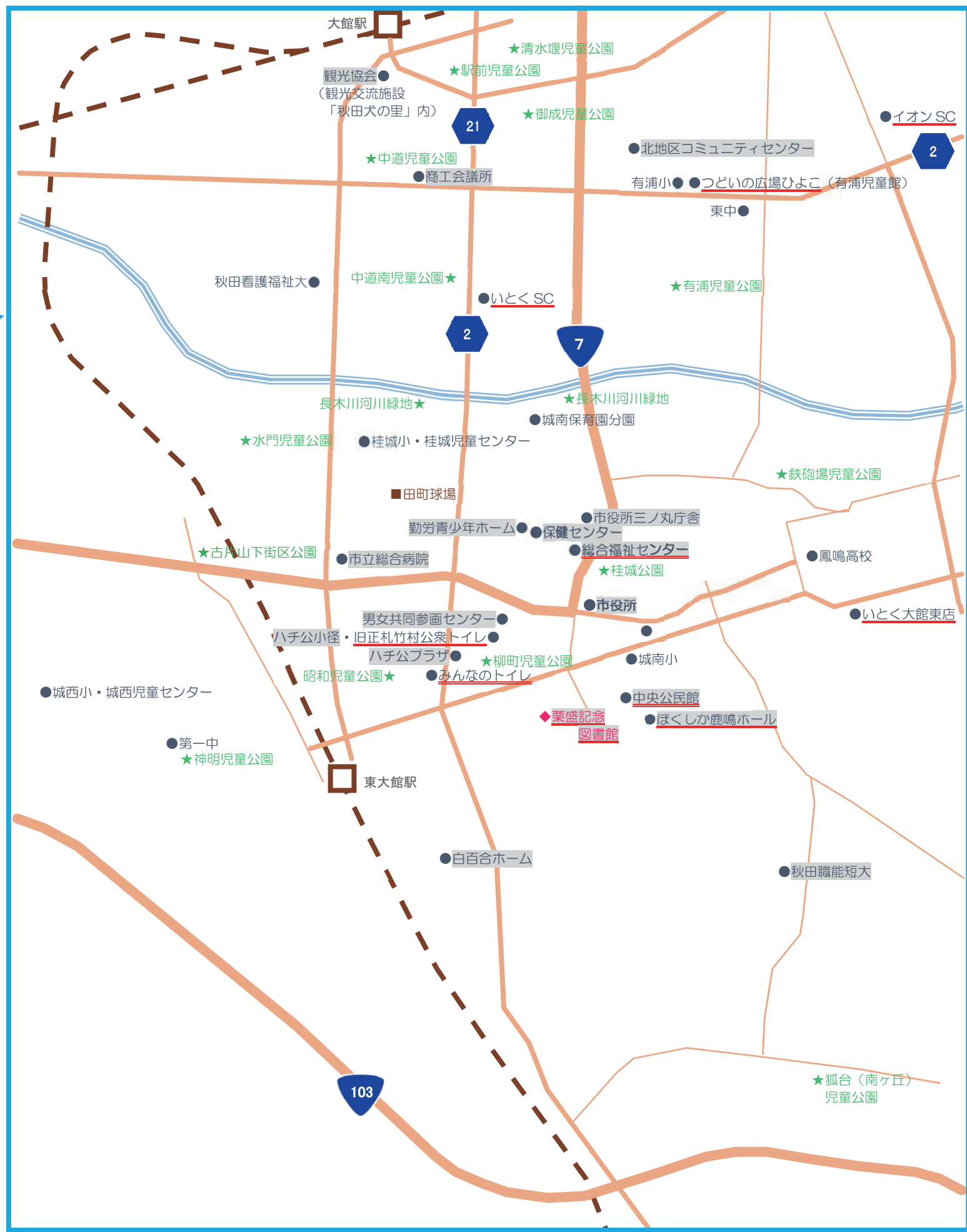


大館市 子ども課関連施設位置図

【凡例】

- ★ 認可保育園
- ★ 認定こども園
- ★ へき地保育所
- 児童館・児童センター
- ★ 認定保育施設
- ★ 事業所内託児所
- 幼稚園
- 児童発達支援センター
- ◆ 母子生活支援施設
- ✚ 病児・病後児保育室
- 地域子育て支援拠点
- ◆ ファミリー・サポート・センター
- 放課後等デイサービス





第2期

大館市子ども・子育て支援事業計画

令和2年3月発行

〒017-0897 大館市字三ノ丸103-4

大館市子ども課子育て支援係

TEL0186-43-7053 (直通)

